平成２５年度「熊本県学力調査」

結 果 報 告

平成２５年度「熊本県学力調査」結果のデータをまとめました。各市町村教育委員会及び各小中学校において，結果の分析・考察等にご活用ください。

＜調査の概要＞

○　調査の趣旨

本県児童生徒の学力や学習状況及び教師の学力向上への取組状況等について調査・分析することにより，県教育委員会における教育施策の成果と課題を検証し，新たな取組の方向性を明らかにするとともに，各市町村教育委員会における学力向上に向けた施策の改善に資する。

併せて，市町村教育委員会と連携を図りながら今後の学校における「確かな学力」の確実な定着を図るための指導方法の工夫改善に資する。

○　調査の内容

・実施期間：平成２５年１２月２日（月）～平成２５年１２月１３日（金）
・調査対象：市町村立小中学校の小学校第３学年～第６学年及び中学校第１学年～第３学年の原則として全児童生徒
・教 科 等：国語，社会，算数・数学，理科，英語（中学校のみ）
　　質問紙調査（児童・生徒用，教師用）

＜各教科の集計結果の見方＞

定着率とは，「十分満足できる解答状況」又は「概ね満足できる解答状況」であった児童生徒数の全受考者数に対する割合を示しています。

未習問題は，データには反映していません。

平成２６年１月

熊本県教育委員会

目　次

１　質問紙調査の結果【県全体】
①　意識調査Ａ（児童，生徒対象）----------１
②　意識調査Ｂ（主幹教諭，教諭，講師対象）----------６

２　学力調査の結果【県全体】
①　学年別定着率
・　小学校第３学年----------９
・　小学校第４学年----------１０
・　小学校第５学年----------１１
・　小学校第６学年----------１２
・　中学校第１学年----------１３
・　中学校第２学年----------１４
・　中学校第３学年----------１５
②　小問別定着率
・　小学校第３学年　国語----------１６
〃　社会
〃　算数
〃　理科
・　小学校第４学年　国語----------２０
〃　社会
〃　算数
〃　理科
・　小学校第５学年　国語----------２４
〃　社会
〃　算数
〃　理科
・　小学校第６学年　国語----------２８
〃　社会
〃　算数
〃　理科
・　中学校第１学年　国語----------３２
〃　社会
〃　数学
〃　理科
〃　英語
・　中学校第２学年　国語----------３７
〃　社会
〃　数学
〃　理科
〃　英語
・　中学校第３学年　国語----------４２
〃　社会
〃　数学
〃　理科
〃　英語

１ 質問紙調査の結果【県全体】

① 意識調査Ａ（児童，生徒対象）

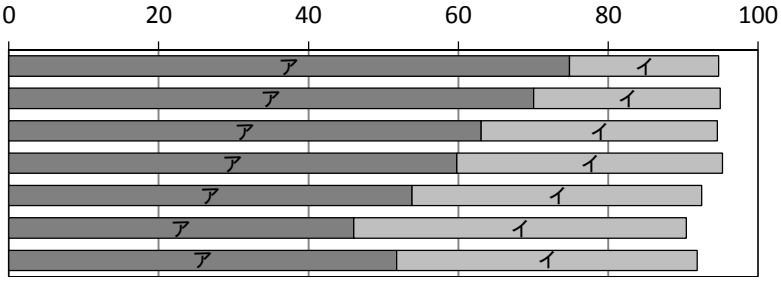
対象数 小３：10,493人，小４：10,625人，小５：10,922人，小６：11,222人，中１：10,716人，中２：10,531人，中３：10,781人

以下に示す数値の単位：％

問１ あなたは，勉強は大切だと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	74.8	19.9	2.2	1.0	2.1
小４	70.1	24.9	2.8	0.7	1.6
小５	63.0	31.5	3.3	0.7	1.4
小６	59.8	35.4	2.7	0.6	1.5
中１	53.8	38.6	4.3	1.4	1.8
中２	46.0	44.4	5.7	1.8	2.1
中３	51.8	40.1	4.4	1.7	2.0

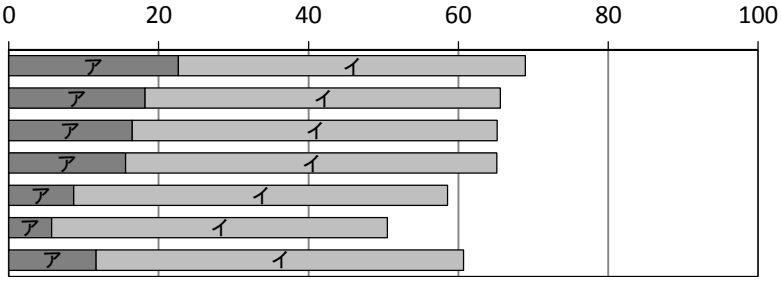


※グラフには回答ア・イのみ表示

問２ あなたは，授業以外で自分から進んで勉強するようにしていますか。

ア よくしている イ まあまあしている ウ あまりしていない エ 全くしていない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	22.6	46.3	21.9	6.1	3.1
小４	18.2	47.4	26.5	5.5	2.4
小５	16.5	48.7	27.6	4.5	2.7
小６	15.6	49.6	28.4	4.7	1.8
中１	8.7	49.9	34.6	5.0	1.8
中２	5.7	44.8	40.0	7.3	2.1
中３	11.7	49.0	31.6	5.9	1.8

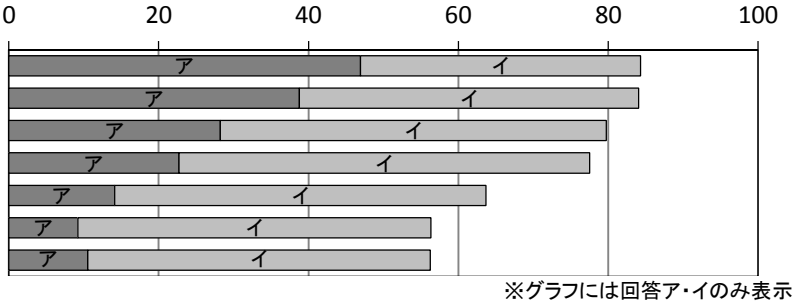


※グラフには回答ア・イのみ表示

問３ あなたは，勉強が「おもしろい」「楽しい」と感じることがありますか。

ア よくある イ まあまあある ウ あまりない エ 全くない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	46.9	37.4	10.5	3.5	1.7
小４	38.8	45.3	11.7	2.9	1.4
小５	28.3	51.5	15.2	3.4	1.6
小６	22.7	54.8	17.0	3.7	1.8
中１	14.2	49.5	26.6	7.2	2.5
中２	9.2	47.1	31.3	9.9	2.5
中３	10.5	45.7	30.8	10.1	2.8

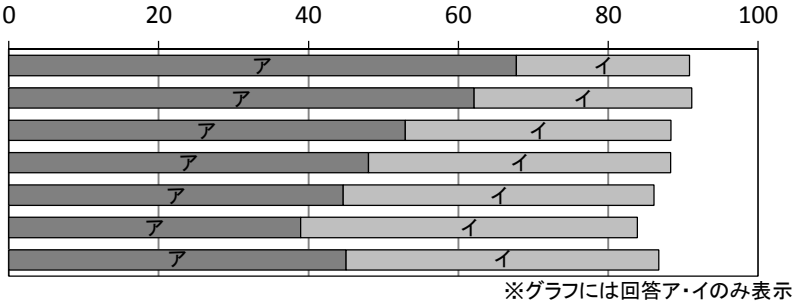


※グラフには回答ア・イのみ表示

問４ あなたは，もっと勉強して，にがてな教科もできるようになりたいと思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	67.7	23.1	5.9	1.9	1.4
小４	62.1	29.1	6.2	1.6	1.0
小５	52.9	35.5	8.6	1.6	1.4
小６	48.0	40.3	8.8	1.7	1.2
中１	44.6	41.4	10.1	2.3	1.6
中２	39.0	44.9	11.4	3.1	1.7
中３	45.0	41.7	8.8	2.7	1.8

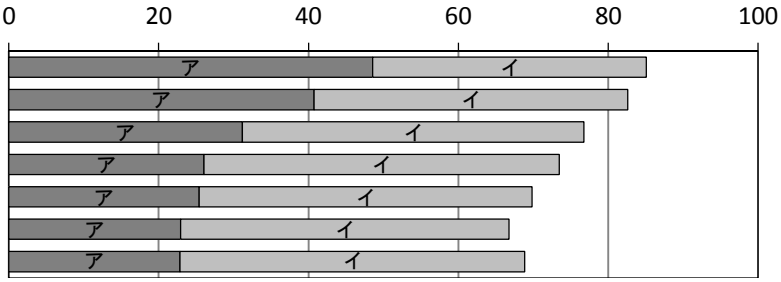


※グラフには回答ア・イのみ表示

問５ あなたは，「自分は勉強すればもっとできる」と思いますか。

ア とても思う イ まあまあ思う ウ あまり思わない エ 全く思わない オ わからない

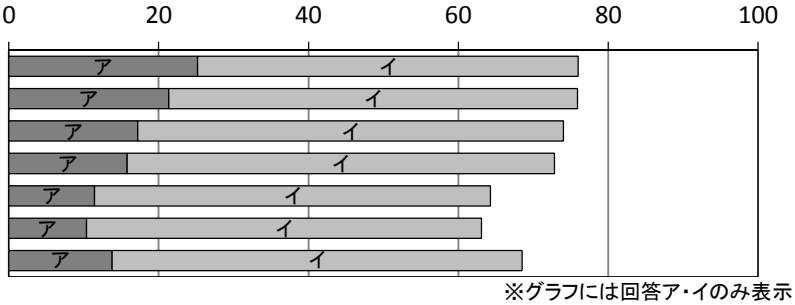
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	48.6	36.5	8.8	2.9	3.3
小４	40.7	41.8	11.7	2.8	2.9
小５	31.2	45.6	15.2	3.3	4.8
小６	26.0	47.4	18.4	3.1	5.1
中１	25.4	44.4	20.2	4.2	5.8
中２	22.9	43.8	21.4	4.7	7.2
中３	22.9	46.0	19.8	4.1	7.2



※グラフには回答ア・イのみ表示

問6　あなたは，授業に積極的に取り組んでいると思いますか。（全体的に）
ア　とても思う　イ　まあまあ思う　ウ　あまり思わない　エ　全く思わない　オ　わからない

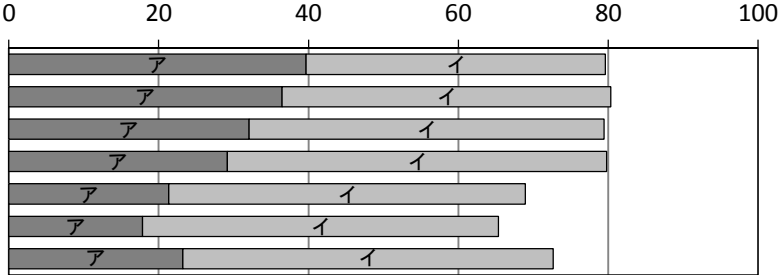
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	25.2	50.8	15.8	3.1	5.1
小４	21.4	54.5	17.4	2.4	4.3
小５	17.2	56.8	19.4	2.2	4.4
小６	15.8	57.0	21.0	2.0	4.1
中１	11.5	52.8	27.5	3.7	4.6
中２	10.4	52.7	28.0	3.8	5.2
中３	13.8	54.7	23.2	3.6	4.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

問7　あなたは勉強でわからない内容があったとき，先生や友達に聞いたり，調べたりするなど，理解できるように自分なりに努力をしていますか。
ア　よくしている　イ　まあまあしている　ウ　あまりしていない　エ　全くしていない　オ　わからない

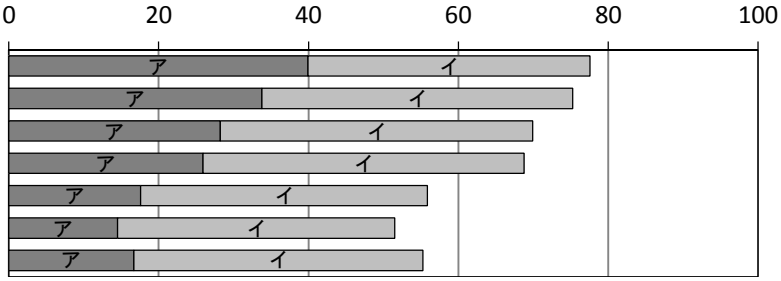
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	39.7	40.0	14.2	3.2	2.9
小４	36.5	43.9	14.9	2.4	2.3
小５	32.1	47.4	16.3	2.0	2.3
小６	29.2	50.6	16.6	1.9	1.7
中１	21.4	47.6	24.6	4.2	2.3
中２	17.9	47.5	26.9	4.9	2.8
中３	23.2	49.4	20.9	4.0	2.4



※グラフには回答ア・イのみ表示

問8　あなたは，自分の力でじっくりと考えて問題を解くことが楽しいと思いますか。
ア　とても思う　イ　まあまあ思う　ウ　あまり思わない　エ　全く思わない　オ　わからない

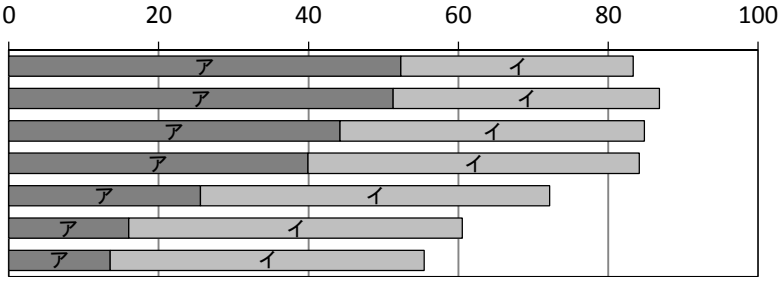
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	39.9	37.6	14.7	5.1	2.6
小４	33.8	41.5	18.0	4.4	2.3
小５	28.2	41.7	22.2	5.1	2.7
小６	25.9	42.8	24.4	4.8	2.1
中１	17.6	38.2	32.0	8.9	3.3
中２	14.5	37.0	34.9	9.9	3.7
中３	16.7	38.6	31.3	9.5	3.9



※グラフには回答ア・イのみ表示

問9　あなたは，授業で学習したことが日常生活で役に立っていると思いますか。
ア　とても思う　イ　まあまあ思う　ウ　あまり思わない　エ　全く思わない　オ　わからない

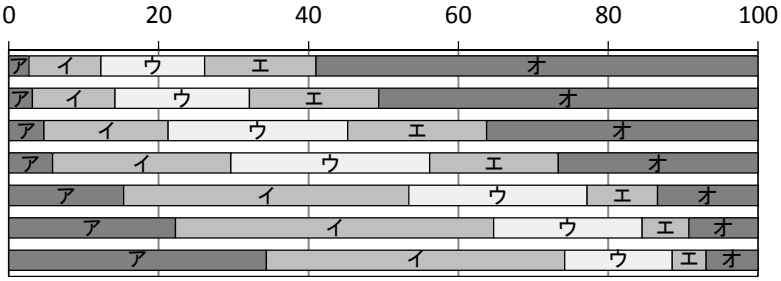
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	52.3	31.0	9.4	3.1	4.1
小４	51.3	35.5	8.7	1.8	2.7
小５	44.2	40.6	10.4	1.8	3.0
小６	39.9	44.2	11.4	1.7	2.7
中１	25.6	46.6	20.2	3.8	3.9
中２	16.0	44.5	26.9	7.1	5.4
中３	13.5	41.9	31.4	7.9	5.4



※グラフには回答ア・イのみ表示

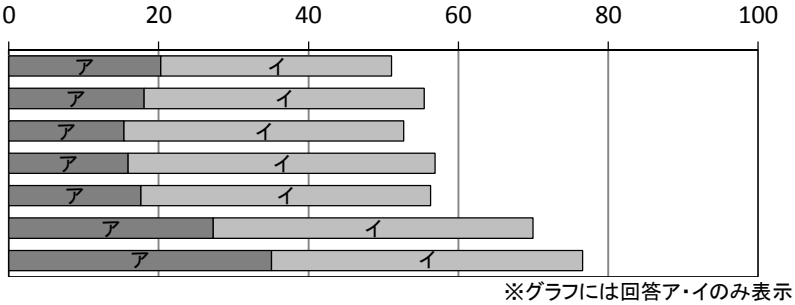
問10 あなたは，この1か月に本をおよそ何冊読みましたか。（漫画，雑誌はのぞきます。）
ア　0冊　イ　1～2冊　ウ　3～4冊　エ　5～6冊　オ　7冊以上

	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	2.7	9.6	13.9	14.9	59.0
小４	3.2	11.0	17.9	17.3	50.6
小５	4.7	16.6	24.0	18.6	36.2
小６	5.8	23.8	26.5	17.1	26.7
中１	15.3	38.0	23.8	9.4	13.4
中２	22.2	42.5	19.8	6.2	9.3
中３	34.4	39.8	14.4	4.5	6.9



問11 あなたは，前の学年で学習した内容を，もう一度先生に教えてほしいと思いますか。
ア　とても思う　イ　まあまあ思う　ウ　あまり思わない　エ　全く思わない　オ　わからない

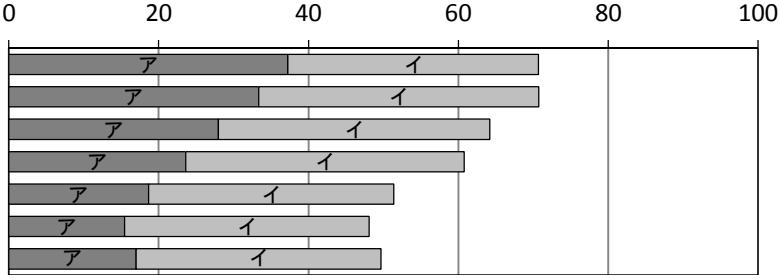
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	20.3	30.8	26.0	18.2	4.7
小４	18.0	37.4	30.3	10.6	3.6
小５	15.4	37.3	34.6	8.6	4.0
小６	16.0	40.9	32.8	7.4	2.9
中１	17.6	38.6	32.6	7.9	3.2
中２	27.3	42.6	21.8	4.9	3.4
中３	35.1	41.5	16.5	4.2	2.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

問12 あなたは，授業で難しい内容を勉強したり，難しい問題に挑戦する時間をもっと増やしてほしいと思いますか。
ア　とても思う　イ　まあまあ思う　ウ　あまり思わない　エ　全く思わない　オ　わからない

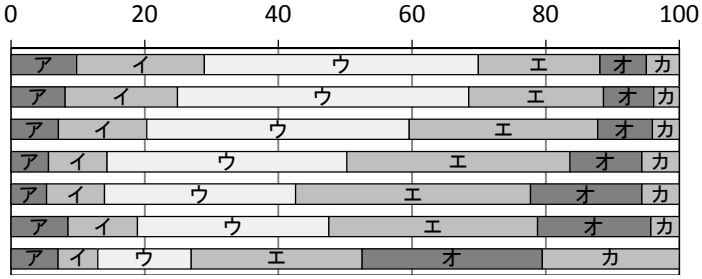
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	37.3	33.4	17.1	8.9	3.2
小４	33.3	37.4	19.8	6.8	2.7
小５	28.0	36.2	25.9	7.1	2.8
小６	23.6	37.1	29.7	7.3	2.2
中１	18.6	32.7	34.7	10.6	3.3
中２	15.5	32.6	36.2	11.7	4.0
中３	17.0	32.6	36.0	10.2	4.2



※グラフには回答ア・イのみ表示

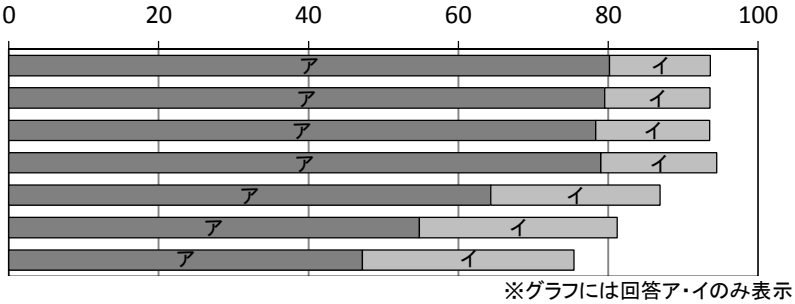
問13 学校の授業がある日に，授業時間以外に一日あたりどれくらい勉強しますか。（塾や家庭教師も含みます。）
ア　ほとんどしない　イ　30分より少ない　ウ　30分～1時間　エ　1～2時間　オ　2～3時間　カ　3時間以上

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小３	9.8	19.1	41.0	18.2	6.9	4.95
小４	8.1	16.8	43.6	20.1	7.5	3.86
小５	7.1	13.2	39.3	28.2	8.2	4.04
小６	5.6	8.8	35.9	33.3	10.8	5.63
中１	5.3	8.6	28.6	35.1	16.7	5.64
中２	8.5	10.4	28.6	31.2	16.9	4.29
中３	7.1	5.9	14.0	25.6	26.9	20.5



問14 あなたは，家で学校の宿題をしていますか。
ア　している　イ　どちらかといえば，している　ウ　あまりしていない　エ　全くしていない　オ　学校の宿題がない

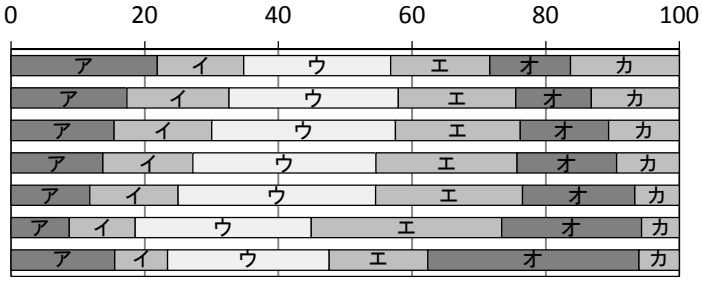
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	80.2	13.5	5.0	1.1	0.3
小４	79.5	14.0	5.4	1.0	0.1
小５	78.3	15.2	5.6	0.8	0.1
小６	79.0	15.5	4.7	0.7	0.1
中１	64.3	22.6	10.2	2.4	0.5
中２	54.8	26.4	13.5	4.3	1.0
中３	47.2	28.2	16.0	5.9	2.7



※グラフには回答ア・イのみ表示

問15 あなたは，家で，学校の宿題のほかにどんな勉強をしていますか。（いくつ選んでもよいです。）
ア　自分で計画を立てて勉強している　イ　学校の授業の予習をしている　ウ　学校の授業の復習をしている　エ　宿題がないときはしない　オ　塾や家庭教師の勉強をしている　カ　その他

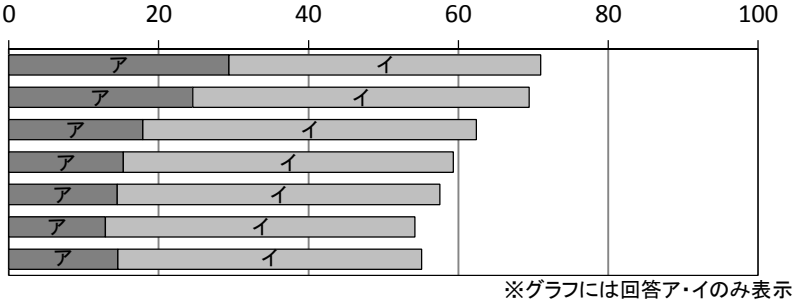
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
小３	21.9	12.9	22.0	14.8	12.1	16.3
小４	17.4	15.3	25.3	17.6	11.3	13.2
小５	15.4	14.6	27.5	18.7	13.2	10.6
小６	13.8	13.4	27.4	21.1	14.9	9.38
中１	11.8	13.2	29.5	22.0	16.8	6.66
中２	8.7	9.9	26.3	28.5	20.9	5.64
中３	15.5	7.9	24.2	14.8	31.6	6.05



問16 (1) あなたは，次の教科の勉強が好きですか。（英語は中学生のみ）
ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

国語

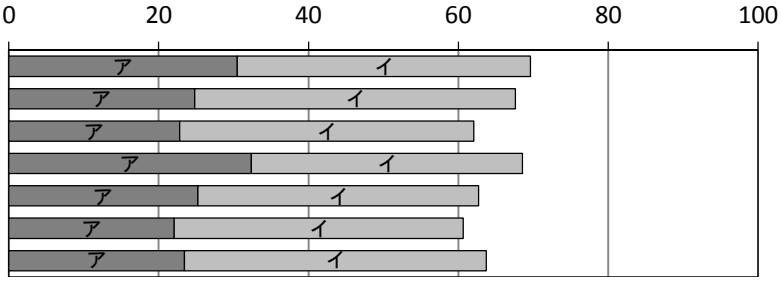
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	29.4	41.6	8.8	14.7	5.5
小４	24.5	44.9	10.4	15.0	5.1
小５	17.9	44.5	14.6	17.7	5.3
小６	15.3	44.0	17.3	18.3	5.1
中１	14.5	43.0	21.1	15.7	5.7
中２	12.9	41.3	24.7	15.0	6.1
中３	14.6	40.5	25.6	13.0	6.3



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

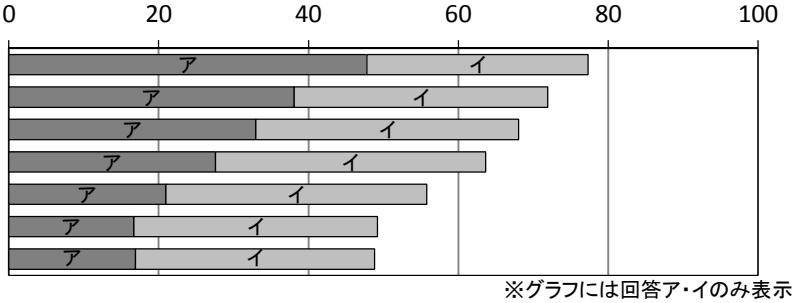
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	30.5	39.1	9.5	15.3	5.6
小４	24.8	42.8	11.8	15.7	4.8
小５	22.8	39.2	14.3	17.6	6.1
小６	32.4	36.1	13.0	14.1	4.4
中１	25.2	37.5	16.4	14.4	6.5
中２	22.1	38.6	18.5	14.2	6.6
中３	23.5	40.3	18.6	12.1	5.6



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

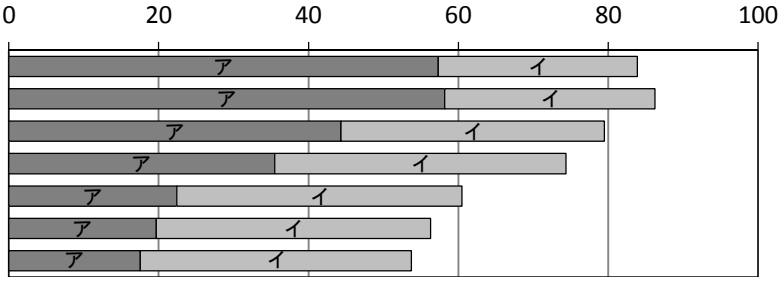
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	47.8	29.5	6.3	10.5	5.8
小４	38.1	33.8	8.6	13.3	6.1
小５	33.0	35.1	10.8	14.3	6.8
小６	27.6	36.1	13.2	16.2	7.0
中１	21.0	34.8	16.6	17.6	10.1
中２	16.7	32.5	18.1	20.0	12.7
中３	16.9	31.9	18.9	19.5	12.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

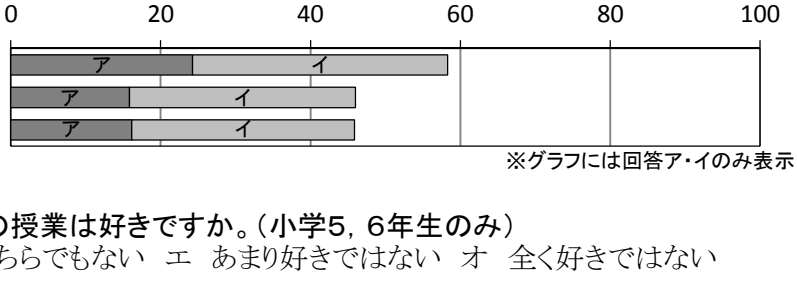
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	57.3	26.6	6.7	6.4	3.0
小４	58.2	28.1	6.4	5.3	2.0
小５	44.3	35.2	10.1	7.5	2.9
小６	35.5	38.9	13.2	9.5	2.9
中１	22.4	38.0	19.1	14.1	6.3
中２	19.7	36.6	21.7	14.3	7.7
中３	17.6	36.2	23.0	15.8	7.5



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

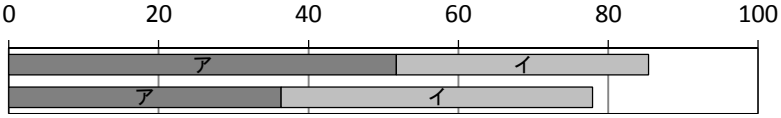
	ア	イ	ウ	エ	オ
中１	24.2	34.0	17.6	14.9	9.2
中２	15.9	30.1	21.4	19.4	13.2
中３	16.1	29.8	21.6	19.3	13.2



※グラフには回答ア・イのみ表示

(2) あなたは，外国語活動（英語活動）の授業は好きですか。（小学5，6年生のみ）
ア とても好き イ まあまあ好き ウ どちらでもない エ あまり好きではない オ 全く好きではない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小５	51.7	33.6	8.0	4.5	2.1
小６	36.3	41.6	12.5	7.0	2.6

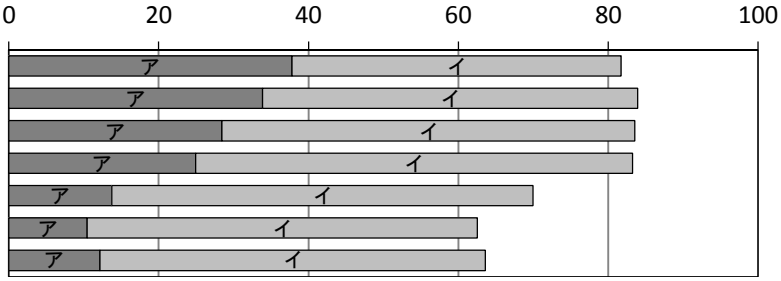


※グラフには回答ア・イのみ表示

問17 次の教科は，どの程度，理解できていますか。（英語は中学生のみ）
ア よく理解できている イ だいたい理解できている ウ どちらでもない エ あまり理解できていない オ 理解できていない

国語

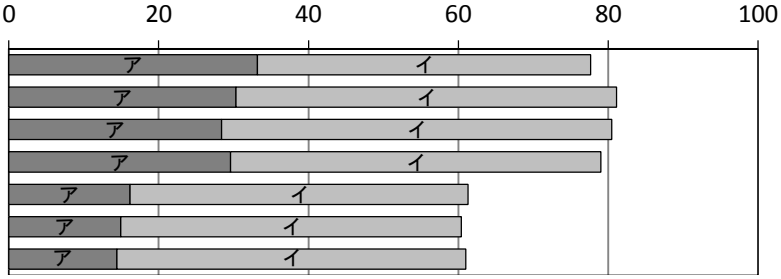
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	37.8	43.9	6.5	9.0	2.8
小４	33.9	50.0	6.6	7.6	1.8
小５	28.4	55.1	8.1	7.0	1.3
小６	24.9	58.3	9.8	6.1	0.9
中１	13.8	56.2	17.5	10.2	2.3
中２	10.5	52.0	21.8	12.2	3.5
中３	12.2	51.5	21.6	11.2	3.6



※グラフには回答ア・イのみ表示

社会

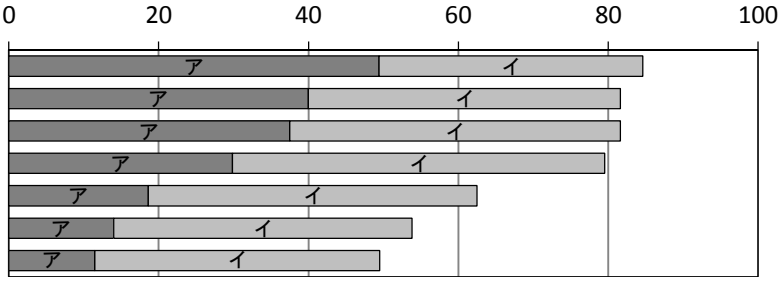
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	33.2	44.5	9.0	10.7	2.6
小４	30.3	50.8	8.3	8.8	1.8
小５	28.4	52.1	9.9	8.1	1.5
小６	29.6	49.4	10.6	8.9	1.5
中１	16.2	45.1	18.5	15.6	4.7
中２	15.0	45.4	20.0	14.8	4.8
中３	14.4	46.6	20.5	14.1	4.4



※グラフには回答ア・イのみ表示

算数・数学

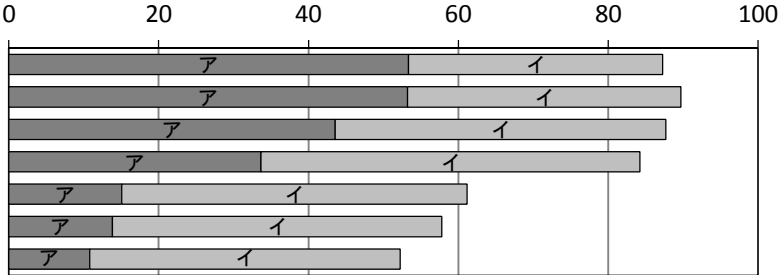
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	49.4	35.2	5.9	6.9	2.6
小４	40.0	41.7	7.2	8.4	2.7
小５	37.5	44.1	7.9	8.4	2.0
小６	29.9	49.6	9.8	8.8	1.9
中１	18.6	43.9	16.2	16.2	5.1
中２	14.0	39.8	19.5	19.0	7.7
中３	11.5	38.0	20.2	21.1	9.2



※グラフには回答ア・イのみ表示

理科

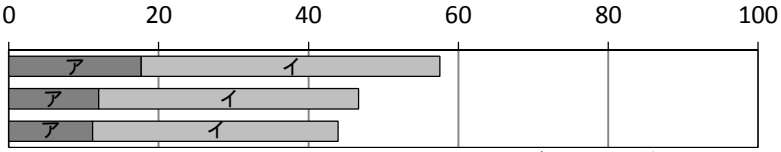
	ア	イ	ウ	エ	オ
小３	53.3	33.9	6.0	4.9	1.8
小４	53.2	36.4	5.3	3.9	1.2
小５	43.5	44.1	7.0	4.3	1.0
小６	33.6	50.6	9.5	5.2	1.0
中１	15.1	46.1	19.8	14.9	4.2
中２	13.9	43.9	20.7	15.6	5.9
中３	10.8	41.5	23.1	18.8	5.8



※グラフには回答ア・イのみ表示

英語

	ア	イ	ウ	エ	オ
中１	17.7	39.9	18.6	17.2	6.7
中２	12.0	34.7	21.1	21.2	11.0
中３	11.2	32.8	21.5	22.5	12.0



※グラフには回答ア・イのみ表示

② 意識調査B（主幹教諭，教諭，講師対象）

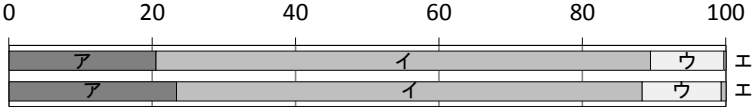
対象数　小学校：3,903人，中学校：2,537人

以下に示す数値の単位：%

問1　あなたは，「確かな学力」について保護者等に簡潔な言葉で説明できますか。

ア　できる　イ　概ねできる　ウ　あまりできない　エ　できない

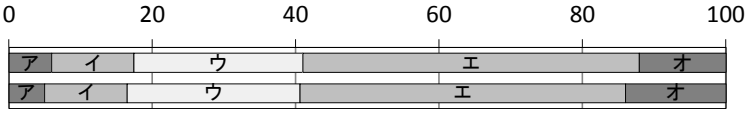
	ア	イ	ウ	エ
小学校	20.5	68.9	10.2	0.3
中学校	23.4	65.0	11.0	0.6



問2　あなたは，平成24年度間において，教科の研究授業を何時間行いましたか。（研究発表会における授業も含みます。）※昨年度，教科の授業を担当していた方のみ回答してください。

ア　4時間以上　イ　3時間　ウ　2時間　エ　1時間　オ　行っていない

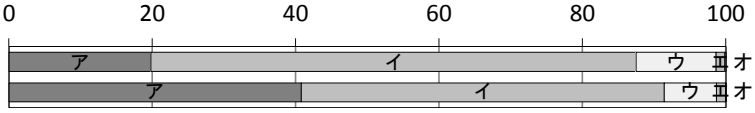
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	5.9	11.5	23.6	46.9	12.1
中学校	4.9	11.5	24.1	45.4	14.0



問3　あなたは，教材研究をして授業に臨んでいますか。

ア　（ほぼ）全ての授業で行っている　イ　概ね行っている　ウ　ときどき行っている　エ　あまり行っていない　オ　全く行っていない

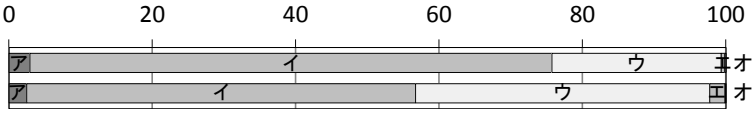
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	19.8	67.7	11.2	1.2	0.2
中学校	40.8	50.6	7.3	1.3	0.0



問4　あなたの授業の内容を，どのくらいの児童生徒が理解できていると思いますか。

ア　（ほぼ）全てが理解できている　イ　多くが理解できている　ウ　半分程度が理解できている　エ　少数しか理解できていない　オ　（ほぼ）理解できていない

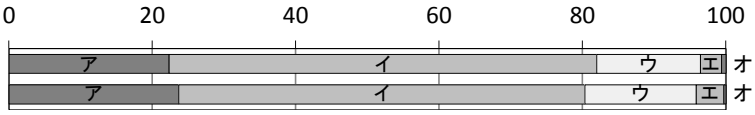
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	2.9	72.8	23.6	0.5	0.2
中学校	2.5	54.2	41.0	2.1	0.1



問5　あなたは，本県が推進している徹底指導と能動型学習とのめりはりをつけた熊本型授業を，どの程度意識して行っていますか。

ア　いつも意識している　イ　概ね意識している　ウ　ときどき意識している　エ　あまり意識していない　オ　全く意識していない

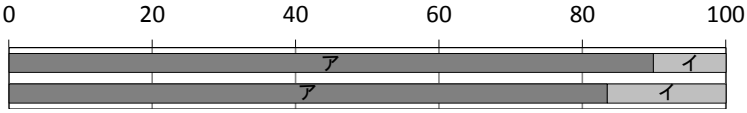
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	22.3	59.7	14.5	3.0	0.6
中学校	23.7	56.7	15.5	3.8	0.3



問6　あなたの学校では，校内研修の時間において，「ゆうチャレンジ」や「熊本県学力調査」の結果や問題をもとに，児童生徒の実態や指導方法の工夫改善について協議したことがありますか。

ア　ある　イ　ない

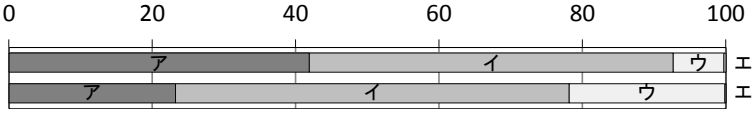
	ア	イ
小学校	89.9	10.1
中学校	83.5	16.5



問7　あなたは，日々の授業の中で，児童生徒が自分の思いや考えを書いたり，発表したり，また，児童生徒間で，問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。

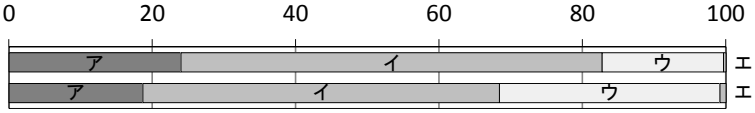
ア　多く設定している　イ　どちらかと言えば多く設定している　ウ　あまり設定していない　エ　全く設定していない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	41.9	50.8	7.1	0.3
中学校	23.2	54.9	21.7	0.2



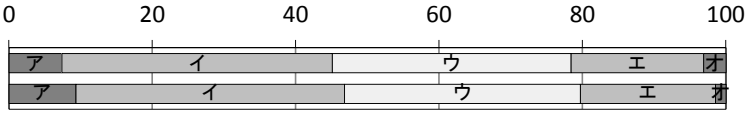
問8 あなたは，授業で，文章，絵や写真，図や表，グラフなどを関連付けて読み取らせ，考えたことなどを表現させるような学習活動を行っていますか。
ア よく行っている イ どちらかと言えばよく行っている ウ あまり行っていない エ 全く行っていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	24.0	58.8	16.9	0.4
中学校	18.7	49.7	30.7	0.8



問9 あなたは，「ゆうチャレンジ」や「熊本県学力調査」の結果を，どの程度，指導方法の工夫改善等に活用していますか。（平成24年度「熊本県学力調査」結果報告書の活用を含む）
ア 十分に活用している イ 概ね活用している ウ どちらかと言えば活用している エ あまり活用していない オ 全く活用していない

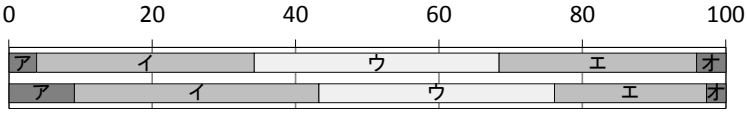
	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	7.4	37.7	33.3	18.5	3.1
中学校	9.3	37.5	32.9	18.8	1.5



問10 あなたは，次のことに，「ゆうチャレンジ」や「熊本県学力調査」の問題を，どの程度，活用していますか。
ア 十分に活用している イ 概ね活用している ウ どちらかと言えば活用している エ あまり活用していない オ 全く活用していない

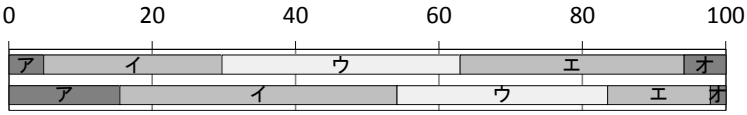
教材の開発

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	3.9	30.3	34.2	27.6	4.1
中学校	9.1	34.1	32.9	21.2	2.7



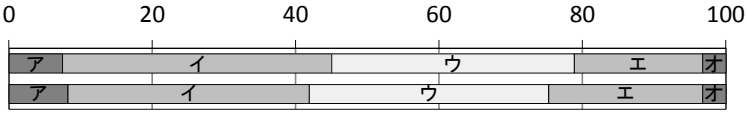
評価問題の作成

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	4.8	24.9	33.2	31.2	5.8
中学校	15.5	38.7	29.4	14.3	2.2



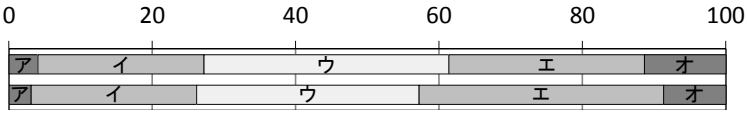
発問の工夫

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	7.5	37.5	33.8	17.9	3.3
中学校	8.2	33.7	33.4	21.5	3.2



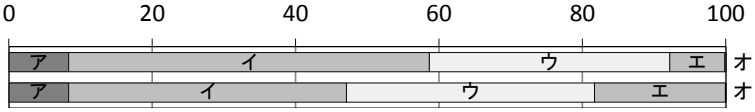
その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	4.0	23.2	34.2	27.3	11.4
中学校	3.1	23.1	31.1	34.1	8.7



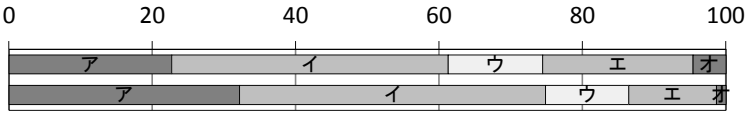
問11 あなたの授業では，児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど，個に応じた指導の充実が図られていますか。
ア 十分に図られている イ 概ね図られている ウ どちらかと言えば図られている エ あまり図られていない オ 全く図られていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	8.3	50.3	33.5	7.7	0.2
中学校	8.3	38.8	34.6	18.2	0.1



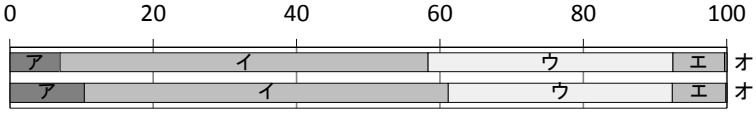
問12 あなたの学校では，評価規準（基準）の見直しが，どの程度行われていますか。
ア 全ての教科及び学年 イ 多くの教科及び学年 ウ 半分程度の教科及び学年 エ 一部の教科及び学年 オ 全く行われていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	22.7	38.6	13.2	21.0	4.6
中学校	32.1	42.7	11.6	12.2	1.3



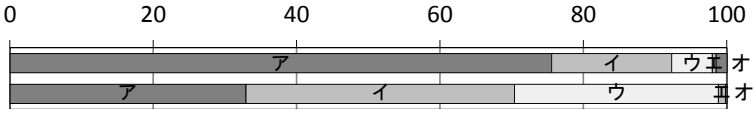
問13 あなたは，授業で評価規準（基準）を踏まえ学習の目標を明確に示し，児童生徒の学習の到達度を適切に評価して，その評価を指導の改善に生かしていますか。
ア　十分生かしている　イ　概ね生かしている　ウ　どちらかと言えば生かしている　エ　あまり生かしていない　オ　全く生かしていない

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	7.0	51.3	34.2	7.2	0.3
中学校	10.4	50.7	31.3	7.4	0.2



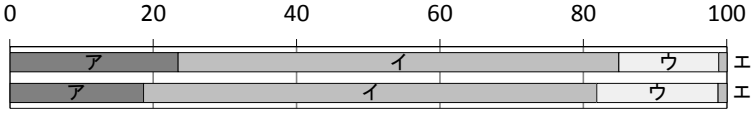
問14 あなたは，教科の指導として，家庭学習の課題（宿題）を与えていますか。
ア　よく与えている　イ　どちらかと言えば与えている　ウ　あまり与えていない　エ　全く与えていない　オ　その他

	ア	イ	ウ	エ	オ
小学校	75.5	16.8	5.6	0.6	1.5
中学校	32.9	37.5	28.4	1.0	0.2



問15 あなたは，「全国学力・学習状況調査」の結果の分析・考察で明らかになった課題に対して，校内研修等で協議された方策の共通理解のもと，取組にあたっていますか。
ア　よくしている　イ　どちらかと言えばしている　ウ　あまりしていない　エ　全くしていない

	ア	イ	ウ	エ
小学校	23.5	61.5	13.9	1.2
中学校	18.6	63.2	16.9	1.2

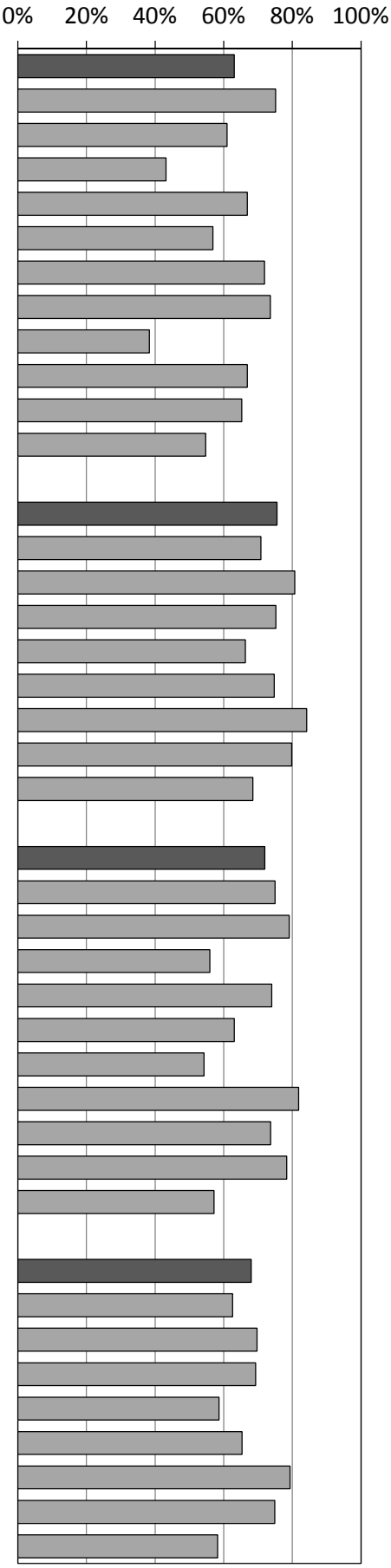


2 学力調査の結果【県全体】

① 学年別定着率

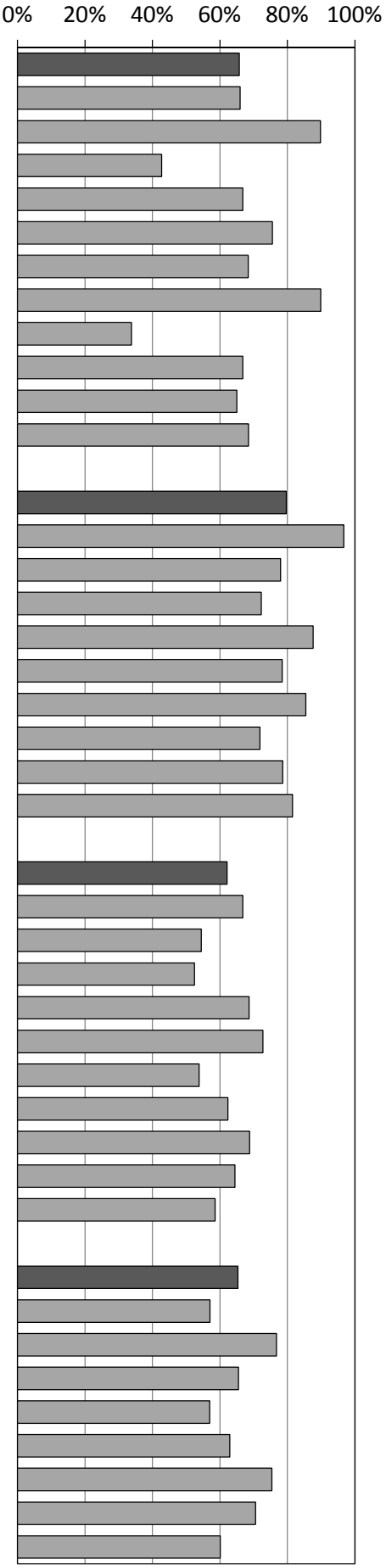
小学校 第3学年

学年	教科	領域等		定着率（県）
小3	国語	総 合		63.1%
		領域	話すこと・聞くこと	75.2%
			書くこと	61.0%
			読むこと	43.2%
			伝統的な言語文化と国語の特質	66.9%
		観点	国語への関心・意欲・態度	56.9%
			話す・聞く能力	71.9%
			書く能力	73.6%
			読む能力	38.4%
			言語についての知識・理解・技能	66.9%
		主に「知識」に関する問題		65.3%
		主に「活用」に関する問題		54.7%
	社会	総 合		75.5%
		領域	身近な地域や市	70.8%
			販売に関する仕事	80.7%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	75.2%
			社会的な思考・判断・表現	66.3%
			観察・資料活用の技能	74.8%
			社会的事象についての知識・理解	84.1%
		主に「知識」に関する問題		79.8%
		主に「活用」に関する問題		68.5%
	算数	総 合		72.0%
		領域	数と計算	75.0%
			量と測定	79.1%
			図形	56.0%
			数量関係	74.0%
		観点	算数への関心・意欲・態度	63.1%
			数学的な考え方	54.3%
			数量や図形についての技能	81.8%
			数量や図形についての知識・理解	73.7%
		主に「知識」に関する問題		78.3%
		主に「活用」に関する問題		57.2%
	理科	総 合		68.0%
		領域	物質・エネルギー	62.6%
			生命・地球	69.7%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	69.3%
			科学的な思考・表現	58.7%
			観察・実験の技能	65.4%
			自然事象についての知識・理解	79.3%
		主に「知識」に関する問題		74.9%
		主に「活用」に関する問題		58.2%



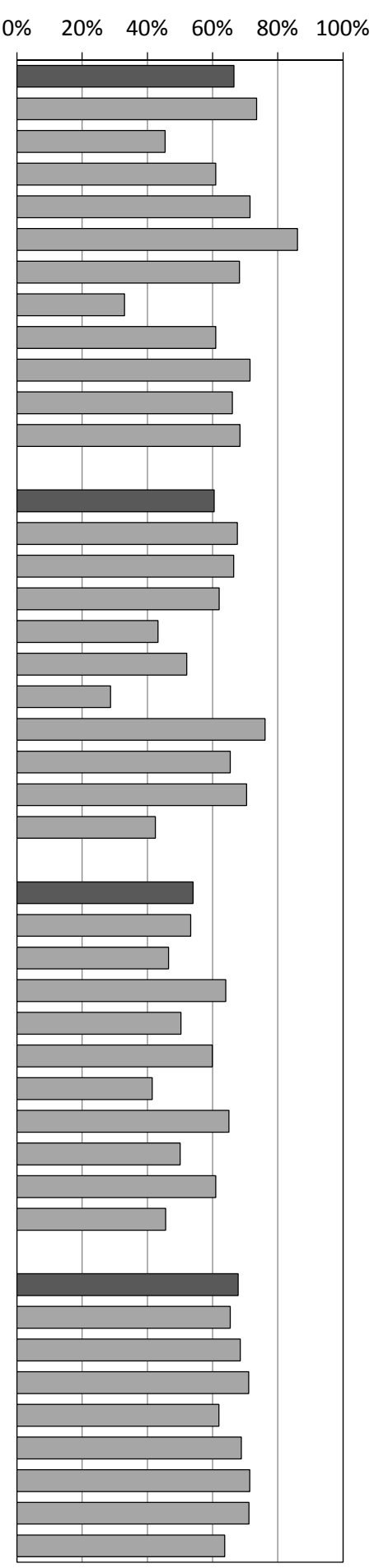
小学校　第4学年

学年	教科	領域等		定着率（県）
小4	国語	総　合		65.7%
		領域	話すこと・聞くこと	66.0%
			書くこと	89.8%
			読むこと	42.7%
			伝統的な言語文化と国語の特質	66.8%
		観点	国語への関心・意欲・態度	75.6%
			話す・聞く能力	68.4%
			書く能力	89.9%
			読む能力	33.8%
			言語についての知識・理解・技能	66.8%
		主に「知識」に関する問題		65.0%
		主に「活用」に関する問題		68.5%
	社会	総　合		79.7%
		領域	地域の人々の生活	96.7%
			健康なくらし	78.0%
			くらしを守る	72.2%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	87.6%
			社会的な思考・判断・表現	78.4%
			観察・資料活用の技能	85.5%
			社会的事象についての知識・理解	71.8%
		主に「知識」に関する問題		78.6%
		主に「活用」に関する問題		81.5%
	算数	総　合		62.1%
		領域	数と計算	66.8%
			量と測定	54.5%
			図形	52.5%
			数量関係	68.6%
		観点	算数への関心・意欲・態度	72.8%
			数学的な考え方	53.8%
			数量や図形についての技能	62.4%
			数量や図形についての知識・理解	68.8%
		主に「知識」に関する問題		64.5%
		主に「活用」に関する問題		58.6%
	理科	総　合		65.4%
		領域	物質・エネルギー	57.1%
			生命・地球	76.8%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	65.5%
			科学的な思考・表現	57.0%
			観察・実験の技能	62.9%
			自然事象についての知識・理解	75.4%
		主に「知識」に関する問題		70.6%
		主に「活用」に関する問題		60.2%



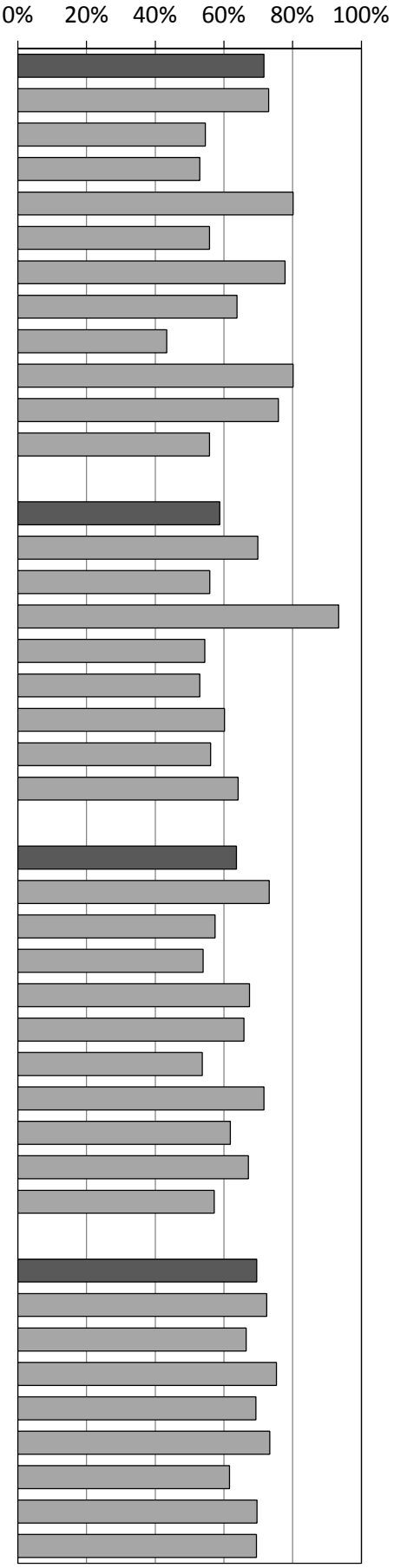
小学校　第5学年

学年	教科		領域等	定着率（県）
小5	国語		総　合	66.6%
		領域	話すこと・聞くこと	73.5%
			書くこと	45.4%
			読むこと	61.0%
			伝統的な言語文化と国語の特質	71.5%
		観点	国語への関心・意欲・態度	86.0%
			話す・聞く能力	68.3%
			書く能力	33.0%
			読む能力	61.0%
			言語についての知識・理解・技能	71.5%
		主に「知識」に関する問題		66.1%
		主に「活用」に関する問題		68.4%
	社会		総　合	60.5%
		領域	都道府県の特色	67.6%
			世界の中の日本	66.4%
			農業や水産業	62.0%
			工業	43.3%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	52.1%
			社会的な思考・判断・表現	28.7%
			観察・資料活用の技能	76.1%
			社会的事象についての知識・理解	65.4%
		主に「知識」に関する問題		70.4%
		主に「活用」に関する問題		42.4%
	算数		総　合	54.0%
		領域	数と計算	53.3%
			量と測定	46.5%
			図形	64.0%
			数量関係	50.3%
		観点	算数への関心・意欲・態度	59.9%
			数学的な考え方	41.5%
			数量や図形についての技能	65.0%
			数量や図形についての知識・理解	50.0%
		主に「知識」に関する問題		60.9%
		主に「活用」に関する問題		45.6%
	理科		総　合	67.9%
		領域	物質・エネルギー	65.5%
			生命・地球	68.5%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	71.1%
			科学的な思考・表現	61.9%
			観察・実験の技能	68.8%
			自然事象についての知識・理解	71.4%
		主に「知識」に関する問題		71.1%
		主に「活用」に関する問題		63.7%



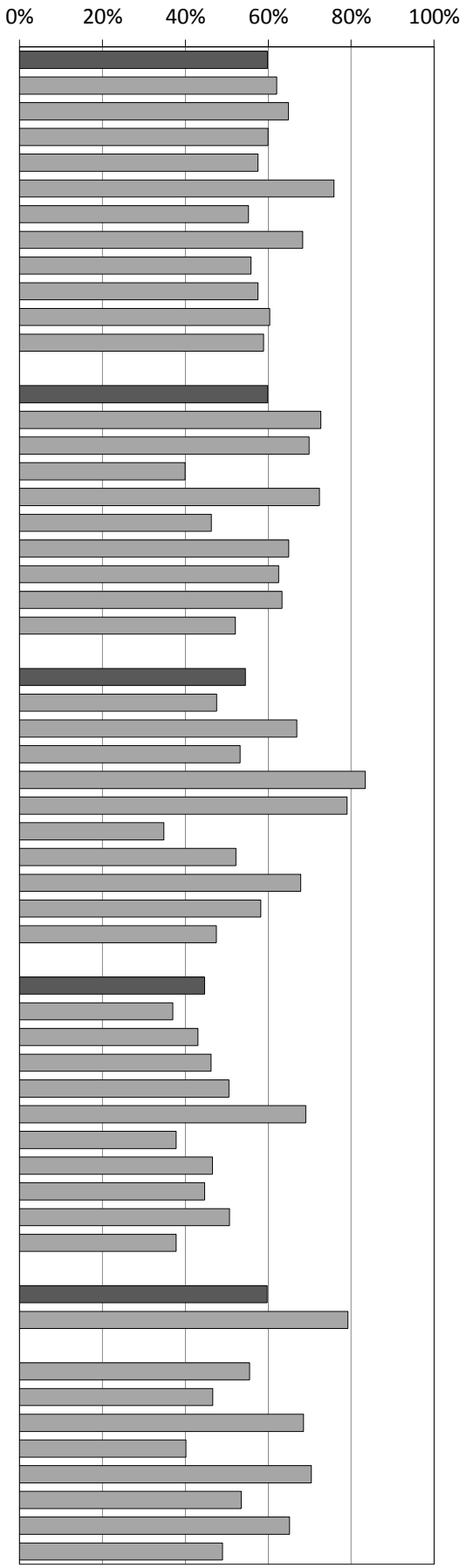
小学校　第6学年

学年	教科	領域等		定着率（県）
小6	国語	総　合		71.6%
		領域	話すこと・聞くこと	73.1%
			書くこと	54.5%
			読むこと	52.9%
			伝統的な言語文化と国語の特質	80.1%
		観点	国語への関心・意欲・態度	55.8%
			話す・聞く能力	77.8%
			書く能力	63.8%
			読む能力	43.4%
			言語についての知識・理解・技能	80.1%
		主に「知識」に関する問題		75.9%
		主に「活用」に関する問題		55.8%
	社会	総　合		58.8%
		領域	我が国の国土	69.9%
			我が国の歴史	55.9%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	93.4%
			社会的な思考・判断・表現	54.4%
			観察・資料活用の技能	53.0%
			社会的事象についての知識・理解	60.2%
		主に「知識」に関する問題		56.1%
		主に「活用」に関する問題		64.2%
	算数	総　合		63.7%
		領域	数と計算	73.2%
			量と測定	57.4%
			図形	53.9%
			数量関係	67.4%
		観点	算数への関心・意欲・態度	65.8%
			数学的な考え方	53.7%
			数量や図形についての技能	71.7%
			数量や図形についての知識・理解	61.9%
		主に「知識」に関する問題		67.2%
		主に「活用」に関する問題		57.2%
	理科	総　合		69.5%
		領域	物質・エネルギー	72.5%
			生命・地球	66.5%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	75.3%
			科学的な思考・表現	69.3%
			観察・実験の技能	73.3%
			自然事象についての知識・理解	61.6%
		主に「知識」に関する問題		69.6%
		主に「活用」に関する問題		69.4%



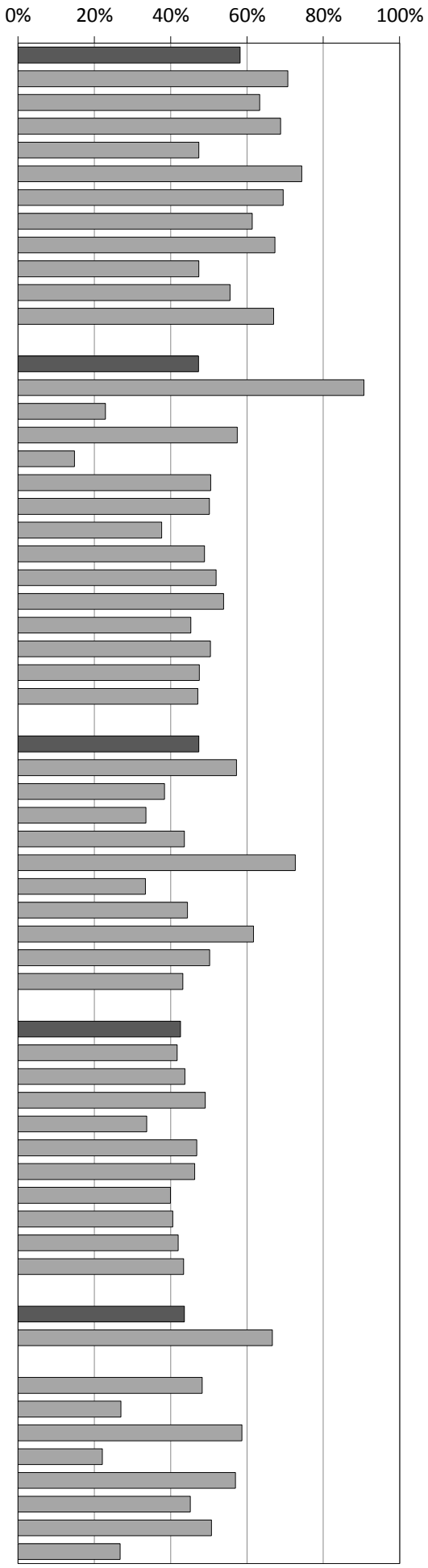
中学校　第1学年

学年	教科	領域等		定着率（県）
中1	国語	総　合		59.8%
		領域	話すこと・聞くこと	62.0%
			書くこと	64.8%
			読むこと	59.9%
			伝統的な言語文化と国語の特質	57.5%
		観点	国語への関心・意欲・態度	75.8%
			話す・聞く能力	55.2%
			書く能力	68.3%
			読む能力	55.8%
			言語についての知識・理解・技能	57.5%
		主に「知識」に関する問題		60.4%
		主に「活用」に関する問題		58.8%
	社会	総　合		59.8%
		領域	我が国の政治の働き	72.7%
			世界の様々な地域	69.8%
			古代までの日本	39.9%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	72.3%
			社会的な思考・判断・表現	46.3%
			資料活用の技能	64.9%
			社会的事象についての知識・理解	62.5%
		主に「知識」に関する問題		63.3%
		主に「活用」に関する問題		52.1%
	数学	総　合		54.4%
		領域	数と式	47.5%
			図形	66.9%
			関数	53.2%
			資料の活用	83.4%
		観点	数学への関心・意欲・態度	79.0%
			数学的な見方や考え方	34.8%
			数学的な技能	52.2%
			数量や図形などについての知識・理解	67.8%
		主に「知識」に関する問題		58.2%
		主に「活用」に関する問題		47.4%
	理科	総　合		44.6%
		領域	物理的領域	36.9%
			化学的領域	43.0%
			生物的領域	46.2%
			地学的領域	50.5%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	69.1%
			科学的な思考・表現	37.8%
			観察・実験の技能	46.5%
			自然事象についての知識・理解	44.6%
		主に「知識」に関する問題		50.6%
		主に「活用」に関する問題		37.8%
	英語	総　合		59.7%
		領域	聞くこと	79.2%
			話すこと	
			読むこと	55.5%
			書くこと	46.6%
		観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	68.5%
			外国語表現の能力	40.1%
			外国語理解の能力	70.4%
			言語や文化についての知識・理解	53.5%
		主に「知識」に関する問題		65.1%
		主に「活用」に関する問題		48.9%



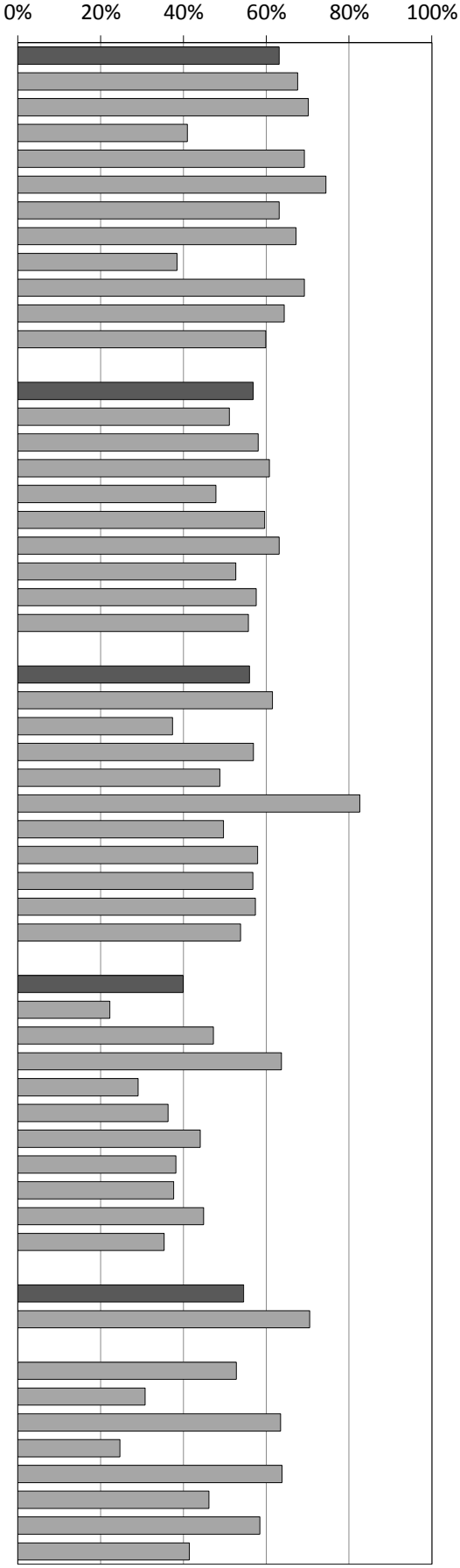
中学校　第2学年

学年	教科	領域等		定着率（県）
中2	国語	総　合		58.2%
		領域	話すこと・聞くこと	70.7%
			書くこと	63.3%
			読むこと	68.8%
			伝統的な言語文化と国語の特質	47.3%
		観点	国語への関心・意欲・態度	74.3%
			話す・聞く能力	69.4%
			書く能力	61.4%
			読む能力	67.3%
			言語についての知識・理解・技能	47.3%
		主に「知識」に関する問題		55.5%
		主に「活用」に関する問題		66.9%
	社会	総　合		47.3%
		領域	世界の地域構成	90.6%
			日本の地域構成	22.9%
			世界の諸地域	57.4%
			世界の様々な地域の調査	14.8%
			日本の諸地域	50.5%
			世界と比べた日本の地域的特色	50.1%
			近世の日本	37.6%
			近代の日本と世界	48.9%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	51.9%
			社会的な思考・判断・表現	53.8%
			資料活用の技能	45.3%
			社会的事象についての知識・理解	50.4%
		主に「知識」に関する問題		47.5%
		主に「活用」に関する問題		47.1%
	数学	総　合		47.4%
		領域	数と式	57.2%
			図形	38.4%
			関数	33.5%
			資料の活用	43.5%
		観点	数学への関心・意欲・態度	72.6%
			数学的な見方や考え方	33.4%
			数学的な技能	44.4%
			数量や図形などについての知識・理解	61.7%
		主に「知識」に関する問題		50.2%
		主に「活用」に関する問題		43.2%
	理科	総　合		42.5%
		領域	物理的領域	41.7%
			化学的領域	43.7%
			生物的領域	49.0%
			地学的領域	33.7%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	46.8%
			科学的な思考・表現	46.2%
			観察・実験の技能	39.9%
			自然事象についての知識・理解	40.6%
		主に「知識」に関する問題		41.9%
		主に「活用」に関する問題		43.4%
	英語	総　合		43.6%
		領域	聞くこと	66.6%
			話すこと	
			読むこと	48.2%
			書くこと	27.0%
		観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	58.6%
			外国語表現の能力	22.0%
			外国語理解の能力	57.0%
			言語や文化についての知識・理解	45.1%
		主に「知識」に関する問題		50.7%
		主に「活用」に関する問題		26.7%



中学校　第3学年

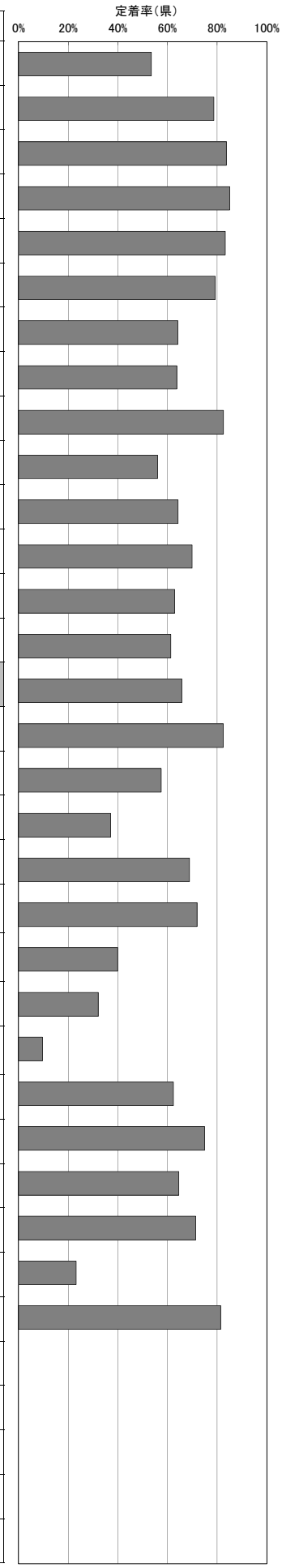
学年	教科	領域等		定着率（県）
中3	国語	総　合		63.1%
		領域	話すこと・聞くこと	67.5%
			書くこと	70.1%
			読むこと	40.9%
			伝統的な言語文化と国語の特質	69.2%
		観点	国語への関心・意欲・態度	74.4%
			話す・聞く能力	63.1%
			書く能力	67.2%
			読む能力	38.4%
			言語についての知識・理解・技能	69.2%
		主に「知識」に関する問題		64.3%
		主に「活用」に関する問題		59.9%
	社会	総　合		56.8%
		領域	現代の日本と世界	51.1%
			私たちと現代社会	58.0%
			私たちと政治	60.7%
		観点	社会的事象への関心・意欲・態度	47.8%
			社会的な思考・判断・表現	59.6%
			資料活用の技能	63.1%
			社会的事象についての知識・理解	52.6%
		主に「知識」に関する問題		57.5%
		主に「活用」に関する問題		55.6%
	数学	総　合		55.9%
		領域	数と式	61.5%
			図形	37.4%
			関数	56.9%
			資料の活用	48.8%
		観点	数学への関心・意欲・態度	82.6%
			数学的な見方や考え方	49.7%
			数学的な技能	57.9%
			数量や図形などについての知識・理解	56.7%
		主に「知識」に関する問題		57.3%
		主に「活用」に関する問題		53.8%
	理科	総　合		40.0%
		領域	物理的領域	22.2%
			化学的領域	47.2%
			生物的領域	63.6%
			地学的領域	29.1%
		観点	自然事象への関心・意欲・態度	36.2%
			科学的な思考・表現	44.0%
			観察・実験の技能	38.2%
			自然事象についての知識・理解	37.6%
		主に「知識」に関する問題		44.9%
		主に「活用」に関する問題		35.3%
	英語	総　合		54.5%
		領域	聞くこと	70.5%
			話すこと	
			読むこと	52.8%
			書くこと	30.7%
		観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	63.4%
			外国語表現の能力	24.7%
			外国語理解の能力	63.8%
			言語や文化についての知識・理解	46.1%
		主に「知識」に関する問題		58.4%
		主に「活用」に関する問題		41.4%



② 小問別定着率

小学校　第3学年【国語】

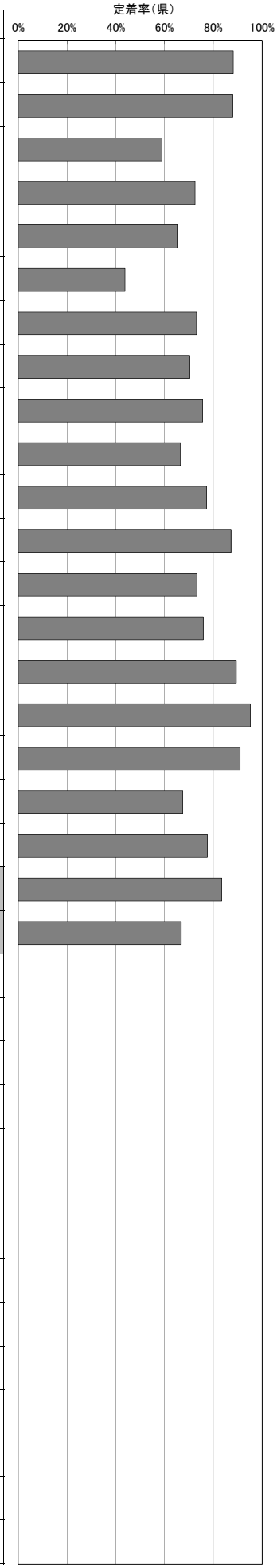
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ　話の中心に気を付けて聞くこと	今までより仲良くなるために何をして遊ぶかの話し合いの中心を聞き取ること。	話聞	知識	53.4%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ　相手や目的に応じて，理由を挙げながら適切な言葉遣いで話すこと	伝えたいことの理由や根拠を挙げながら，話している内容を明確にして話すこと。	話聞	活用	78.6%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ　相手や目的に応じて，筋道を立て，適切な言葉遣いで話すこと	相手や目的に応じ，理由を付けて話すなどの工夫をすること。	話聞	活用	83.6%
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	話し合いの流れにそって，自分の考えを伝え合い，話し合おうとすること。	関心	活用	85.0%
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「みの（る）」と読むこと	3年配当の漢字「実る」を，「みの（る）」と訓読みで正しく読むこと。	言語	知識	83.3%
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「ととの（える）」と読むこと	3年配当の漢字「整える」を，「ととの（える）」と訓読みで正しく読むこと。	言語	知識	79.2%
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「かいが」と読むこと	2年配当の漢字「絵」と「画」を組み合わせた熟語「絵画」を「かいが」と正しく読むこと。	言語	知識	64.1%
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「じょうきゃく」と読むこと	3年配当の漢字「乗」と「客」を組み合わせた熟語「乗客」を「じょうきゃく」と正しく読むこと。	言語	知識	63.7%
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「てっぱん」と読むこと	3年配当の漢字「鉄」と「板」を組み合わせた熟語「鉄板」を「てっぱん」と正しく読むこと。	言語	知識	82.5%
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「軽（い）」と書くこと	3年配当の漢字「軽」を正しく書くこと。	言語	知識	56.0%
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「幸（せ）」と書くこと	3年配当の漢字「幸」を正しく書くこと。	言語	知識	64.2%
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「助（ける）」と書くこと	2年配当の漢字「助」を正しく書くこと。	言語	知識	69.8%
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「医者」と書くこと	3年配当の漢字「医」と「者」を組み合わせた熟語「医者」を正しく書くこと。	言語	知識	62.9%
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「商売」と書くこと	3年配当の漢字「商」と2年配当の漢字「売」を組み合わせた熟語「商売」を正しく書くこと。	言語	知識	61.3%
15	2	(3)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	イ-(カ)　文の中における主語と述語との関係に注意すること	文の中における述語に対応する主語を正しく選ぶこと。	言語	知識	65.7%
16	2	(3)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	イ-(キ)　修飾と被修飾との関係など，文の構成の初歩的な理解をもつこと	「動かす」を修飾するため「大きく」と形を正しく変えること。	言語	知識	82.4%
17	2	(3)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(ウ)　漢字のへん，つくりなどの構成についての知識をもつこと	部首「にんべん」を正しく書くこと。	言語	知識	57.4%
18	2	(3)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	イ-(カ)　辞書を利用して調べる方法を理解すること	同訓の漢字から正しい表記を選ぶこと。	言語	知識	37.0%
19	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(ア)　地域にちなんだ単語について，ローマ字で書くこと	ローマ字で書かれた「くまもとけん」を読むこと。	言語	知識	68.8%
20	3	(1)		読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化，情景などについて，叙述を基に読むこと	叙述内容から，登場人物が誰かを読むこと。	読む	知識	71.9%
21	3	(2)		読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化，情景などについて，叙述を基に読むこと	叙述された言葉から，登場人物の気持ちや場面の情景などを読むこと。	読む	知識	39.9%
22	3	(3)		読むこと	ア　内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読すること	登場人物の言葉にこめている気持ちを，自分の思いや考えと合わせながら音読すること。	読む	活用	32.1%
23	3	(3)		読むこと	ウ　場面の移り変わりに注意しながら，登場人物の性格や気持ちの変化，情景などについて，叙述を基に読むこと	叙述を基に場面や情景の移り変わりとともに変化する気持ちについて，地の文や行動，会話などからとらえること。	読む	活用	9.6%
24	3	(3)		読むこと	（関心・意欲・態度）	登場人物の気持ちを想像して読もうとしていること。	関心	活用	62.4%
25	4	(1)		書くこと	ア　相手や目的に応じて，書く上で必要な事柄を調べること	書こうとする相手や目的に合わせて必要なことを取材すること。	書く	知識	74.9%
26	4	(2)		書くこと	オ　文章の間違いを正したり，よりよい表現に書き直したりすること	文字や内容の訂正を，メモを基にして確認しながらよりよい表現にすること。	書く	活用	64.6%
27	4	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(イ)　当該学年に配当されている漢字を漸次書き，文や文章の中で使うこと	誤字や脱字等がなく，丁寧な言葉遣いで書くこと。	言語	知識	71.3%
28	4	(2)		書くこと	（関心・意欲・態度）	丁寧な文字で必要なことを書こうとしていること。	関心	活用	23.2%
29	4	(3)		書くこと	ア，イ　相手や目的に応じて，書く必要のある事柄を選択したり書いたりすること	封筒の表書きに宛名や住所などを正しく書くこと。	書く	知識	81.4%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第3学年【社会】

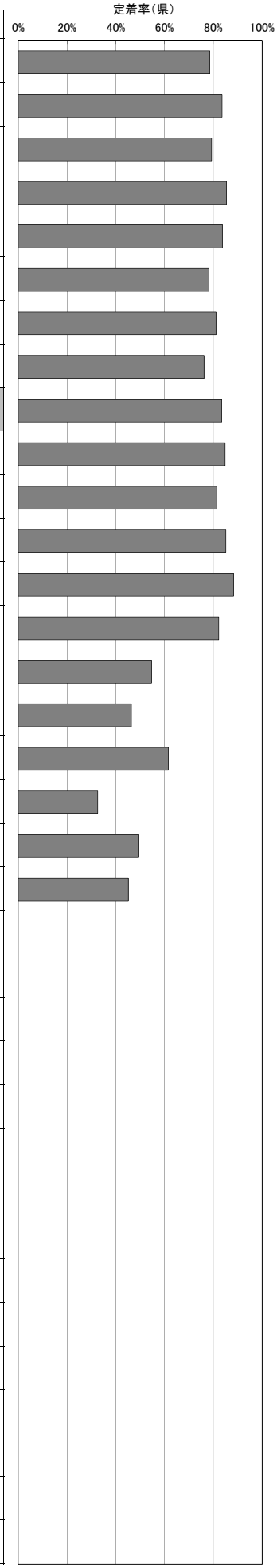
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図上の方位について理解していること。	知識	知識	88.2%
2	1	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図上の方位について理解していること。	知識	知識	87.9%
3	1	(2)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	絵地図の表現の工夫について考え，記号を記入できること。	技能	知識	58.9%
4	2	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図記号について理解していること。	知識	知識	72.5%
5	2	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図記号について理解していること。	知識	知識	65.1%
6	2	(2)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	絵地図のよさについて考え，表現できること。	思考	活用	43.7%
7	3	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図から土地利用の様子について読み取ることができること。	技能	知識	73.1%
8	3	(1)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図から土地利用の様子について読み取ることができること。	技能	知識	70.2%
9	3	(2)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図から土地利用の様子について読み取り，表現できること。	思考	活用	75.6%
10	3	(2)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	地図から土地利用の様子について読み取り，表現できること。	思考	活用	66.5%
11	3	(3)		身近な地域や市	(1) ア 身近な地域や市	自分たちの住む市町村の様子を表現できること。	関心	活用	77.2%
12	4	(1)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	資料を見て，買い物をする店を読み取ることができること。	技能	知識	87.2%
13	4	(2)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事について，調べたい内容を考えようとすること。	関心	活用	73.2%
14	4	(3)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事を調べる方法を考え，表現できること。	技能	知識	75.8%
15	5	(1)	①	販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事の内容について理解していること。	知識	知識	89.4%
16	5	(1)	②	販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事の内容について理解していること。	知識	知識	95.1%
17	5	(1)	③	販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事の内容について理解していること。	知識	知識	90.9%
18	5	(2)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事の工夫点等について考え，表現できること。	思考	活用	67.5%
19	5	(3)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	商店の仕事の工夫点等について考え，表現できること。	思考	活用	77.5%
20	5	(4)		販売に関する仕事	(2)ア地域の販売に関する仕事	資料を見て，商店の仕事の工夫点について読み取ることができること。	技能	知識	83.5%
21	5	(5)		販売に関する仕事	(2)イ　販売に見られる仕事の特色	店のよさや工夫について，自分の生活との関わりから考えようとすること。	思考	活用	66.9%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第3学年【算数】

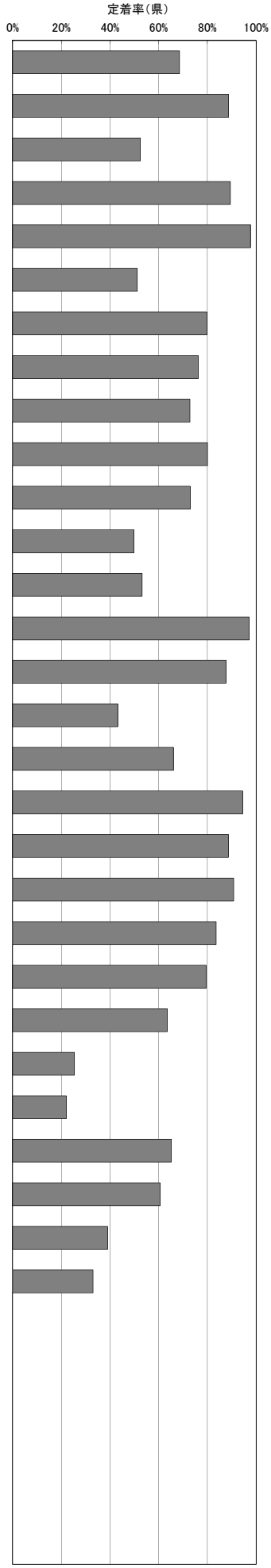
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と計算	A(2)イ　加法，減法計算の確実な習得	4位数－3位数の繰り下がりのある減法の計算ができること。	技能	知識	78.5%
2	1	(2)		数と計算	A(4)ウ　除法の計算	乗法九九を1回用いて商を求める余りのある除法の計算ができること。	技能	知識	83.5%
3	1	(3)		数と計算	A(3)イ　乗法の計算が確実にでき，用いること	3位数に1位数をかける乗法の計算ができること。	技能	知識	79.3%
4	1	(4)		量と測定	B(2)ア　体積の単位	体積の加法計算ができること。	技能	知識	85.4%
5	2	(1)		数と計算	A(1)ア　万の単位	大きな数の表し方について理解していること。	知識	知識	83.6%
6	2	(2)		数と計算	A(1)オ　簡単な分数	具体物を用いて，二等分，四等分する大きさについて理解していること。	知識	知識	78.1%
7	3	(1)		数量関係	D(2)ア　式と図の関連付け	具体的な場面に対応させながら，図に表された数量の関係を理解していること。	知識	知識	81.1%
8	3	(2)		数と計算	A(3)イ　乗法の計算が確実にでき，用いること	2位数に1位数をかける乗法の計算ができること。	技能	知識	76.1%
9	4			図形	C(1)ウ　箱の形	箱の形を見て，不足する頂点の個数や辺の長さについて考えることができること。	考え	活用	83.5%
10	5	(1)		数量関係	D(3)　簡単な表やグラフ	身の回りにある数量を分類整理し，簡単な表を用いて表すことができること。	技能	知識	84.8%
11	5	(2)		数量関係	D(3)　簡単な表やグラフ	簡単な表から，その事柄についての特徴を読み取ろうとしていること。	関心	活用	81.3%
12	6	(1)		量と測定	B(2)　目的に応じての単位や計器の選択	巻き尺を用いて測定した数値を読むことができること。	技能	知識	85.1%
13	6	(2)		量と測定	B(2)　目的に応じての単位や計器の選択	測定し，数値に合う適切な単位について理解していること。	知識	知識	88.3%
14	7	(1)		量と測定	B(3)イ　時刻と時間	日常生活の中で必要となる時刻を求めることができること。	技能	知識	82.2%
15	7	(2)		量と測定	B(3)イ　時刻と時間	日常生活の中で必要となる時刻や時間について，求め方を考えることができること。	考え	活用	54.6%
16	8	(1)		図形	C(1)ウ　箱の形	作りたい箱の面の形や数について，考えることができること。	考え	活用	46.4%
17	8	(2)		図形	C(1)ウ　円，球	コンパスの操作を通して，円と半径について理解していること。	知識	知識	61.5%
18	8	(3)		図形	C(1)ウ　円，球	ボールをぴったり入れる箱について，その半径から考えることができること。	考え	活用	32.6%
19	9	(1)		数量関係	D(2)ア　式と図の関連付け	式が表している場面の意味を理解していること。	知識	知識	49.3%
20	9	(2)		数と計算	A(3)ウ　乗法に関して成り立つ性質	学習内容に合った乗法のきまりについて，別の数で確かめようとしていること。	関心	活用	45.1%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第3学年【理科】

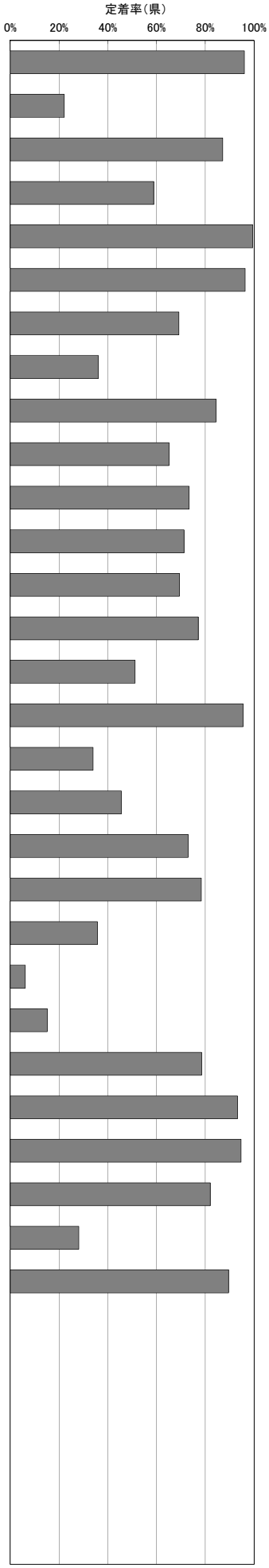
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	植物の種子を種類や大きさに合わせて，適切にまくことができること。	技能	活用	68.6%
2	1	(2)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	種子が発芽し，子葉が出ることを理解していること。	知識	知識	88.7%
3	1	(3)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	子葉の後に出てくるものが，新しい葉ということを理解していること。	知識	知識	52.4%
4	1	(4)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	根が，土の中で広がり伸びている様子について記録できること。	技能	活用	89.4%
5	1	(5)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	植物の成長には一定の順序があることを理解していること。	知識	知識	97.7%
6	1	(5)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	植物の成長には一定の順序があることを理解していること。	知識	知識	51.2%
7	1	(6)		生命・地球	B(1)イ　昆虫と植物	植物の成長には一定の順序があることをとらえ，枯死するまでの様子を表現することができること。	思考	活用	79.8%
8	2	(1)	ア	物質・エネルギー	A(2)ア　風やゴムの働き	送風機を適切に使って，安全に実験できること。	技能	知識	76.2%
9	2	(1)	イ	物質・エネルギー	A(2)イ　風やゴムの働き	実験結果から風の強さとものの動きとの関係を考え，表現できること。	思考	活用	72.8%
10	2	(2)	ア	物質・エネルギー	A(2)イ　風やゴムの働き	ゴムを適切に使って，安全に実験できること。	技能	知識	80.0%
11	2	(2)	イ	物質・エネルギー	A(2)イ　風やゴムの働き	実験の結果を活用し，伸ばすゴムの長さを考え，表現できること。	思考	活用	72.9%
12	2	(2)		物質・エネルギー	A(2)イ　風やゴムの働き	実験の結果を活用し，伸ばすゴムの長さを考え，表現できること。	思考	活用	49.8%
13	2	(2)	ウ	物質・エネルギー	A(2)イ　風やゴムの働き	身近なおもちゃに利用されているゴムの働きを考え，表現できること。	思考	活用	53.2%
14	3	(1)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	完全変態の幼虫とさなぎの名前を理解していること。	知識	知識	97.2%
15	3	(2)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	バッタは不完全変態で，さなぎの時期がないことを理解していること。	知識	知識	87.7%
16	3	(3)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	トンボの特徴を理解して飼うことができること。	技能	活用	43.1%
17	3	(4)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	昆虫の体のつくりについて記録できること。	技能	知識	66.0%
18	3	(5)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	昆虫の体のつくりの特徴について理解していること。	知識	知識	94.4%
19	3	(5)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	ダンゴムシが，昆虫であるかどうか，根拠をもとに考え，表現できること。	思考	活用	88.6%
20	3	(6)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	身近に見られる昆虫に関心をもち，探したり育てたりしようとしていること。	関心	知識	90.8%
21	3	(6)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	身近に見られる昆虫に関心をもち，探したり育てたりしようとしていること。	関心	知識	83.5%
22	3	(6)		生命・地球	B(1)ア　昆虫と植物	⑳で書いた昆虫の特徴を理解していること。	知識	知識	79.5%
23	4	(1)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	日陰のでき方と太陽の位置関係について考え，表現できること。	思考	知識	63.5%
24	4	(1)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	日陰と太陽の位置関係について考え，表現できること。	思考	活用	25.4%
25	4	(2)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	時間の経過とともに変化する日陰の様子と太陽の動きを関連付けて考え，表現できること。	思考	活用	22.0%
26	4	(3)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	太陽が東から南を通って西に動くことを理解していること。	知識	知識	65.2%
27	4	(4)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	方位磁針を正しく使って方位を調べることができること。	技能	知識	60.6%
28	4	(4)		生命・地球	B(3)ア　太陽と地面の様子	方位磁針を正しく使って方位を調べることができること。	技能	知識	38.9%
29	4	(5)		物質・エネルギー	A(3)イ　光の性質	身の回りのものから日光を利用しているものに興味をもって，調べようとしていること。	関心	活用	33.0%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第4学年【国語】

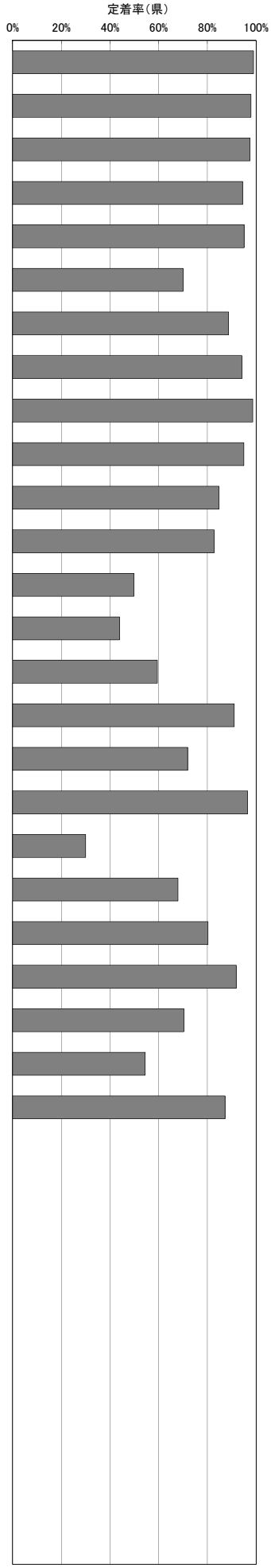
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ　話の中心に気を付けて聞くこと	話し手の話の中心に気を付けて聞くこと。	話聞	知識	96.0%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	イ　理由や事例などを挙げながら話すこと	話し手の工夫を正しく聞き取ること。	話聞	知識	22.2%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	エ　話の中心に気を付けて聞き感想を述べること	話し手の発表した内容について，自分の感想をもち，学級のみんなに伝わるように筋道を立てて話すこと。	話聞	活用	87.1%
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	聞いたことについて自分の経験や自分の考えと比較しながら感想を述べようとしていること。	関心	活用	58.8%
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「と（ぶ）」と読むこと	4年配当の漢字「飛（ぶ）」を「と（ぶ）」と正しく読むこと。	言語	知識	99.4%
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「いちょう」と読むこと	4年配当の漢字「胃」と「腸」を「いちょう」と正しく読むこと。	言語	知識	96.2%
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「おび」と読むこと	4年配当の漢字「帯」を「おび」と正しく読むこと。	言語	知識	69.1%
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「うせつ」と読むこと	1年配当の漢字「右」と4年配当の漢字「折」を組み合わせた熟語「右折」を「うせつ」と正しく読むこと。	言語	知識	36.2%
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「ししゅう」と読むこと	3年配当の漢字「詩」と「集」を組み合わせた熟語「詩集」を「ししゅう」と正しく読むこと。	言語	知識	84.4%
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「位置」と書くこと	4年配当の漢字「位」と「置」を組み合わせた熟語「位置」を正しく書くこと。	言語	知識	65.1%
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「完全」と書くこと	3年配当の漢字「完」と「全」を組み合わせた熟語「完全」を正しく書くこと。	言語	知識	73.4%
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「便利」と書くこと	4年配当の漢字「便」と「利」を組み合わせた熟語「便利」を正しく書くこと。	言語	知識	71.2%
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「登る」と書くこと	3年配当の漢字「登（る）」を正しく書くこと。	言語	知識	69.4%
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「巣」と書くこと	4年配当の漢字「巣」を正しく書くこと。	言語	知識	77.1%
15	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ－(ｱ)　簡単な単語についてローマ字で書くこと	選んだ語句についてローマ字で正しく書くこと。	言語	知識	51.2%
16	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ－(ｸ)　文と文のつながりを果たす役割を理解し，使うこと	文に合わせてつなぎ言葉を正しく選ぶこと。	言語	知識	95.4%
17	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ－(ｷ)　修飾と被修飾との関係について理解をもつこと	「きのう」が，くわしくしている言葉が分かること。	言語	知識	33.9%
18	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ－(ｴ)　句読点を適切に打つこと	「楽しそうなのは姉である」というのが正しく分かるように，正しく読点を打つこと。	言語	知識	45.6%
19	2	(7)		伝統的な言語文化と国語の特質	アー(ｲ)　ことわざの意味を知り使うこと	簡単なことわざの意味が分かること。	言語	知識	72.9%
20	3	(1)		読むこと	エ　目的に応じて文章の要点に注意しながら読み，文章を要約すること	「郷土料理」の説明を，文章から正しく読むこと。	読む	知識	78.3%
21	3	(2)	イ	読むこと	エ　目的に応じて文章の要点に注意しながら読み，文章を要約すること	「保存食」として作られた郷土料理・郷土食」を正しく読むこと。	読む	知識	35.7%
22	3	(2)	ウ	読むこと	エ　目的に応じて文章の要点に注意しながら読み，文章を要約すること	「特別の日に食べられる郷土料理・郷土食」を正しく読むこと。	読む	知識	6.2%
23	3	(3)		読むこと	オ　自分の思いや考えをまとめること	読んだことをふまえ自分の考えを文章にまとめること。	読む	活用	15.1%
24	3	(3)		読むこと	（関心・意欲・態度）	読んだことをもとに自分の考えを文章にまとめようとしていること。	関心	活用	78.4%
25	4	(1)		書くこと	ウ　書こうとする中心を明確にすること	わくわくする出来事を想像し，明確にして書くこと。	書く	知識	93.2%
26	4	(2)		書くこと	ア　想像したことなどから書くことを決め，必要な事柄を集めること	想像した世界に必要な物を想像し，必要な物を書くこと。	書く	知識	94.6%
27	4	(3)		書くこと	ウ　書こうとすることの中心を明確にしながら，文章を構成して書くこと	書く中心や素材を構成し，1日の創作日記を書くこと。	書く	活用	82.0%
28	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(エ)　句読点を適切に打ち，会話文等の必要な箇所は改行すること	句読点の打ち方などに気を付けて，誤字脱字等がなくよりよい文章になるように書き直すこと。	言語	知識	28.1%
29	4	(3)		書くこと	（関心・意欲・態度）	場面の設定を工夫しながら，絵を見て想像したことを創作日記に書こうとしていること。	関心	活用	89.5%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第4学年【社会】

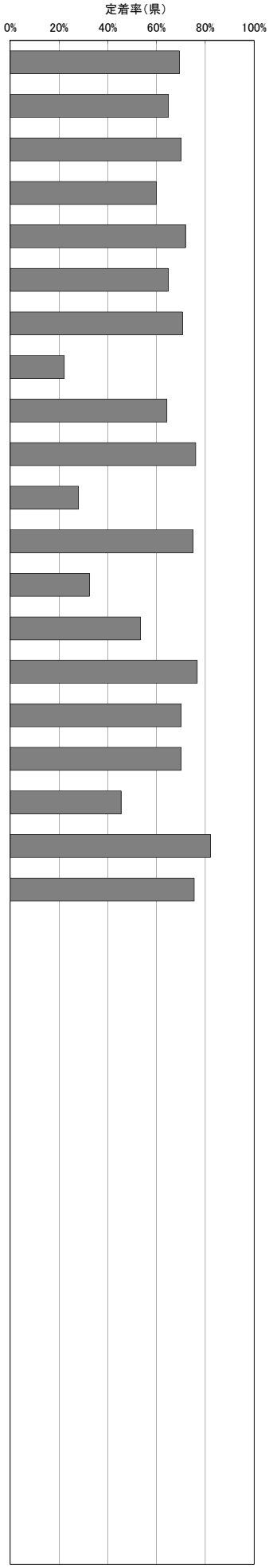
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	昔の道具の用途について理解していること。	知識	知識	98.9%
2	1	(2)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	昔の道具の用途について理解していること。	知識	知識	97.8%
3	1	(3)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	道具の移り変わりを資料から読み取ることができること。	技能	知識	97.4%
4	1	(4)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	昔の道具の大変さについて考え，表現できること。	思考	活用	94.4%
5	1	(4)		地域の人々の生活	(5)ア 古くから残る暮らしにかかわる道具	今の道具の利便性について考え，表現できること。	思考	活用	95.0%
6	2	(1)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	資源ごみ・可燃ごみ・不燃物の種類を理解していること。	知識	知識	70.0%
7	2	(2)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	2つのグラフを対比させながら疑問に思ったことを表現できること。	思考	活用	88.7%
8	2	(3)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	資料からリサイクルしてつくられる物を考え，表現できること。	技能	知識	94.1%
9	2	(3)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	資料からリサイクルしてつくられる物を考え，表現できること。	技能	知識	98.6%
10	2	(3)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	資料からリサイクルしてつくられる物を考え，表現できること。	技能	知識	94.9%
11	2	(4)		健康なくらし	(3)ア 廃棄物の処理と自分たちの生活とのかかわり	ごみを減らす取組を3Rに沿って考え，表現できること。	関心	活用	84.7%
12	3	(1)		健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかかわり	図をもとにして，浄水場の働きについて説明できること。	技能	知識	82.7%
13	3	(2)		健康なくらし	(3)イ 飲料水の確保のための計画的，協力的な対策や事業	浄水場の働きについて理解していること。	知識	知識	49.9%
14	3	(3)	①	健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかかわり	資料から人口と水道使用量の変化の関係を読み取ることができること。	技能	知識	43.9%
15	3	(3)	②	健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかかわり	水資源の確保，保全と森林の働きについて考え，表現できること。	知識	知識	59.5%
16	3	(3)	③	健康なくらし	(3)ア 飲料水の確保や自分たちの生活や産業とのかかわり	水資源に対する関心をもち，節水に対する関心をもつこと。	関心	活用	91.0%
17	4	(1)	ア	くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止について	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	知識	知識	71.9%
18	4	(1)	イ	くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止について	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	知識	知識	96.5%
19	4	(1)	ウ	くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止について	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	知識	知識	30.0%
20	4	(2)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における事故の防止について	地域にある事故防止のための設備を理解していること。	思考	活用	67.9%
21	4	(3)	①	くらしを守る	(4)イ 関係の諸機関が相互に連携して，緊急に対処する体制	緊急連絡時の対応のしかたを理解していること。	技能	知識	80.2%
22	4	(3)	②	くらしを守る	(4)イ 関係の諸機関が相互に連携して，緊急に対処する体制	火災が起きた場合の連絡のしくみについて読み取ることができること。	技能	知識	91.8%
23	4	(3)	③	くらしを守る	(4)イ 関係の諸機関が相互に連携して，緊急に対処する体制	火災が起きた場合の連絡のしくみのよさを考え，表現できること。	思考	活用	70.2%
24	4	(4)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における災害の防止について	地域にある消防施設を理解していること。	思考	活用	54.4%
25	4	(5)		くらしを守る	(4)ア 地域社会における災害の防止について	地域における防火活動に協力しようとすること。	関心	活用	87.2%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第4学年【算数】

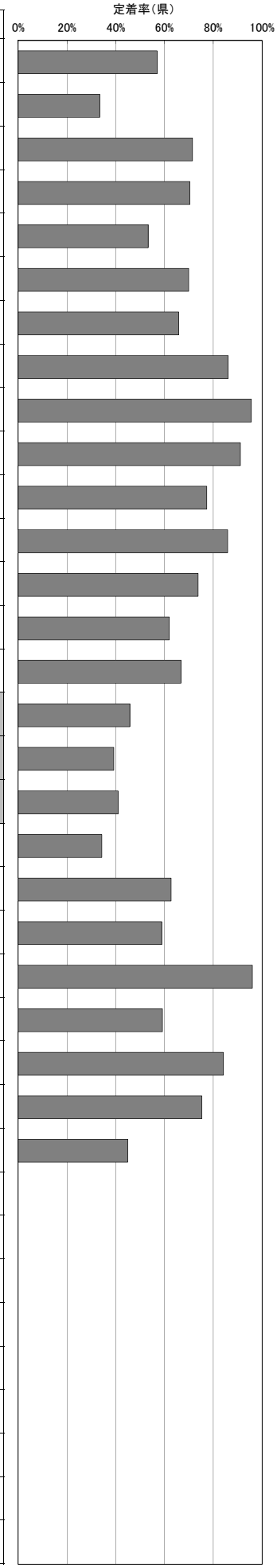
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と計算	A(6)ウ　簡単な場合の分数の加法，減法	1から真分数をひいた計算をすることができること。	技能	知識	69.4%
2	1	(2)		数と計算	A(5)イ　小数の加法，減法	小数第2位までの小数の減法の計算をすることができること。	技能	知識	64.9%
3	1	(3)		数と計算	A(3)ア　除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのある除法の計算をすることができること。	技能	知識	70.1%
4	1	(4)		数と計算	A(4)　整数の計算の能力の定着	3位数×3位数の乗法の計算をすることができること。	技能	知識	59.8%
5	2	(1)		数と計算	A(1)ア　億，兆の単位	1億を超える大きな数を読むことができること。	技能	知識	71.9%
6	2	(2)		数と計算	A(1)ア　億，兆の単位	十進位取り記数法の仕組みについて理解していること。	知識	知識	64.7%
7	3	(1)		量と測定	B(1)イ　正方形，長方形の面積の求め方	長方形の面積を基にして，横の長さを，計算によって求めることができること。	技能	知識	70.6%
8	3	(2)		量と測定	B(1)イ　正方形，長方形の面積の求め方	長方形の縦の長さと周りの長さを基にして，長方形の面積を求めることができること。	技能	知識	22.2%
9	3	(3)		量と測定	B(1)イ　正方形，長方形の面積の求め方	L字型の図形の面積の求め方を，長方形を基にして考え，説明することができること。	考え	活用	64.2%
10	4	(1)		図形	C(1)ア　二等辺三角形，正三角形	円の半径はどこでも等しいという性質を使って，できた三角形が二等辺三角形であることを説明することができること。	考え	活用	76.1%
11	4	(2)		図形	C(1)ア　二等辺三角形，正三角形	正方形の折り紙を折ることによって正三角形ができる理由を，辺の長さに着目して考え，説明することができること。	考え	活用	28.0%
12	5	(1)		数量関係	D(2)イ　□を用いた式	数量の関係を正しく表した図について理解していること。	知識	知識	75.0%
13	5	(2)		数量関係	D(2)イ　□を用いた式	50円玉1枚の重さを□gとして，□を用いた式を考えることができること。	考え	活用	32.5%
14	6			図形	C(1)ア　直線の平行や垂直の関係	直線の平行や垂直の関係について理解していること。	知識	知識	53.4%
15	7	(1)		数量関係	D(2)ア　四則の混合した式や()を用いた式	「K」の人文字をつくるのに必要な人数を求めるための式と図の関係について，考えることができること。	考え	活用	76.6%
16	7	(2)		数量関係	D(2)ア　四則の混合した式や()を用いた式	「T」の人文字をつくるのに必要な人数を，図や式等を用いて求めようとしていること。	関心	活用	70.1%
17	8	(1)		量と測定	B(2)イ　角の大きさの単位	一組の三角定規を使って，90°より大きい角の大きさを測定できること。	技能	知識	70.1%
18	8	(2)		量と測定	B(2)イ　角の大きさの単位	一組の三角定規を使って，180°より大きい角の測定の仕方を考えることができること。	考え	活用	45.4%
19	9	(1)		数量関係	D(3)ア　棒グラフの読み方やかき方	棒グラフの読み方について理解していること。	知識	知識	82.1%
20	9	(2)		数量関係	D(4)イ　折れ線グラフの読み方とかき方	折れ線グラフから，変化の特徴を読み取ろうとしていること。	関心	活用	75.4%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第4学年【理科】

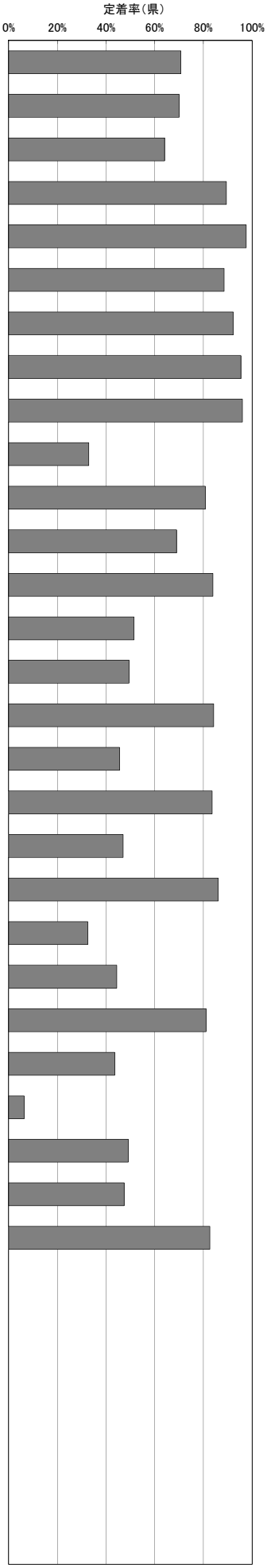
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		物質・エネルギー	A(4)イ　磁石の性質	磁石のどの部分が鉄を引きつける力が強いかについて，結果を記録できること。	技能	活用	57.0%
2	1	(2)		物質・エネルギー	A(4)イ　磁石の性質	磁石では両端のS極とN極の部分が，鉄を強く引きつけることを理解していること。	知識	活用	33.5%
3	1	(3)		物質・エネルギー	A(4)イ　磁石の性質	磁石になった物でも，両端はN極とS極になることを理解していること。	知識	活用	71.5%
4	1	(4)	ア	物質・エネルギー	A(4)ア　磁石の性質	磁石に引きつけられる物を磁石に付けると，磁石になることを理解していること。	知識	知識	70.4%
5	1	(4)	イ	物質・エネルギー	A(4)ア　磁石の性質	磁石に引きつけられる物を磁石に付けると，磁石になる理由を説明できること。	思考	知識	53.2%
6	1	(5)		物質・エネルギー	A(4)イ　磁石の性質	磁石に関する科学的現象について，磁石のもつ性質を示しながらその理由を説明できること。	思考	知識	69.9%
7	1	(6)		物質・エネルギー	A(4)イ　磁石の性質	磁石の性質を踏まえて考え，根拠に基づき磁石の特定の部分の極を判断し，表現できること。	思考	活用	65.8%
8	1	(7)		物質・エネルギー	A(4)ア・イ　磁石の性質	磁石の性質を用いた身近な道具について考えようとしていること。	関心	活用	86.1%
9	2	(1)		生命・地球	B(1)ア　人の体のつくりと運動	人の体には，「骨」と「筋肉」があることを理解していること。	知識	知識	95.6%
10	2	(2)		生命・地球	B(1)イ　人の体のつくりと運動	人の体で，骨と骨のつなぎ目の曲がるところを観察し，「関節」であることを記録していること。	技能	活用	91.1%
11	2	(3)	ア	生命・地球	B(1)イ　人の体のつくりと運動	いろいろな関節が体のどの位置にあるのか考え，人体図に示すことができること。	思考	知識	77.3%
12	2	(3)	イ	生命・地球	B(1)イ　人の体のつくりと運動	自分の体をもとにして関節の役割を理解し，そのよさを適切に表現できること。	知識	知識	85.9%
13	2	(4)		生命・地球	B(1)イ　人の体のつくりと運動	腕を曲げたときや伸ばしたときの筋肉の様子について記録できること。	技能	活用	73.8%
14	2	(5)		生命・地球	B(1)ア・イ　人の体のつくりと運動	人の体の骨の働きについて考え，表現できること。	思考	活用	61.9%
15	3	(1)		物質・エネルギー	A(3)ア　電気の働き	おもちゃの車が進むのは，回路を流れる「電流」の働きが関係していることを理解していること。	知識	知識	66.8%
16	3	(2)		物質・エネルギー	A(3)ア　電気の働き	乾電池のつなぎ方と電流の流れる回路とを関係付けて考察し，自分の考えを表現できること。	思考	知識	45.8%
17	3	(3)	ア	物質・エネルギー	A(3)ア　電気の働き	乾電池のつなぎ方と回路を流れる電流の強さとを関係付けて，自分の考えを表現できること。	思考	知識	39.2%
18	3	(3)	イ	物質・エネルギー	A(3)ア　電気の働き	乾電池のつなぎ方と回路を流れる電流の強さとを関係付けて，自分の考えた理由を表現できること。	思考	活用	41.0%
19	3	(4)		物質・エネルギー	A(3)ア　電気の働き	モーターカーが逆向きに動くときの，乾電池やモーター，スイッチのつなぎ方を作図できること。	技能	活用	34.3%
20	3	(5)		物質・エネルギー	A(3)イ　電気の働き	モーターカーを速く走らせる方法について，光電池の性質をもとに工夫できること。	技能	活用	62.7%
21	3	(6)		物質・エネルギー	A(3)ア・イ　電気の働き	乾電池と光電池のそれぞれのよさを，これまでの学習や体験に基づき，表現できること。	思考	知識	58.8%
22	4	(1)		生命・地球	B(4)ア　月と星	月の形や見える位置など，「満月」についての基本的事項を理解していること。	知識	知識	96.0%
23	4	(2)		生命・地球	B(4)ア　月と星	月を観察するときに必要な目印などを記録し，観察カードを作成できること。	技能	活用	59.1%
24	4	(3)		生命・地球	B(4)ア　月と星	半月や満月の観察記録から，月の見える位置や月の形が変わることを理解していること。	知識	知識	84.1%
25	4	(4)		生命・地球	B(4)ア　月と星	月の時間ごとの動きを，太陽の動きと関係付けて考え，理解していること。	知識	知識	75.3%
26	4	(5)		生命・地球	B(4)ア　月と星	月を観察する方法について，身の回りにある機器や図書を使って調べようとしていること。	関心	活用	44.9%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第5学年【国語】

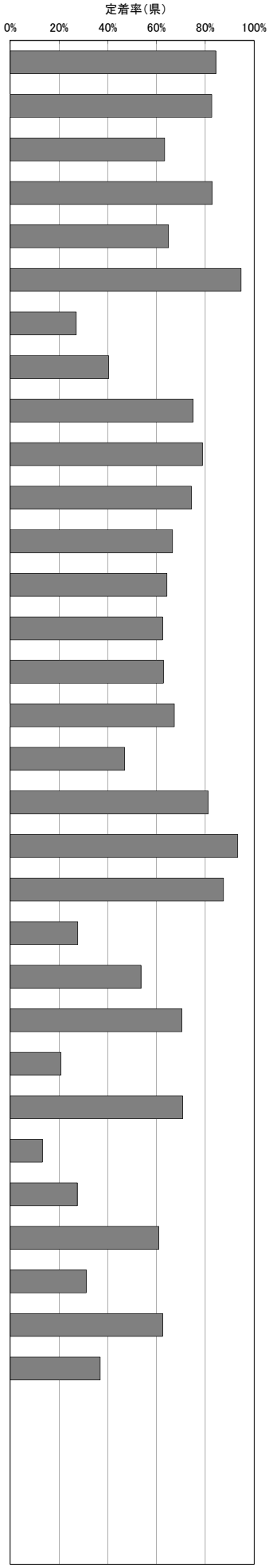
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ　話の中心に気を付けて聞くこと	田中さんが山下さんに質問した内容を聞き取ること。	話聞	知識	70.7%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図をとらえながら聞くこと	田中さんが質問の仕方で気を付けていることについて考えながら聞くこと。	話聞	知識	70.0%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ　目的や意図に応じて，話の構成を工夫しながら，適切な言葉遣いで話すこと	山下さんから話を聞いて心に残ったことや自分が考えたことなどを入れて，お礼の言葉を述べること。	話聞	活用	64.1%
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	場に応じた適切な言葉で話そうとすること。	関心	活用	89.4%
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「ていあん」と読むこと	5年配当の漢字「提」と4年配当の漢字「案」を組み合わせた熟語「提案」を「ていあん」と正しく読むこと。	言語	知識	97.5%
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「しめ（す）」と読むこと	5年配当の漢字「示」を「しめ（す）」と訓読みで正しく読むこと。	言語	知識	88.5%
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「きそく」と読むこと	5年配当の漢字「規」と「則」を組み合わせた熟語「規則」を「きそく」と正しく読むこと。	言語	知識	92.2%
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「あず（かる）」と読むこと	5年配当の漢字「預」を「あず（かる）」と訓読みで正しく読むこと。	言語	知識	95.4%
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「せきにん」と読むこと	5年配当の漢字「責」と「任」を組み合わせた熟語「責任」を「せきにん」と正しく読むこと。	言語	知識	96.0%
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「移住」と書くこと	5年配当の漢字「移」と3年配当の漢字「住」を組み合わせた熟語「移住」を正しく書くこと。	言語	知識	32.9%
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「比（べる）」と書くこと	5年配当の漢字「比（べる）」を正しく書くこと。	言語	知識	80.7%
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「永久」と書くこと	5年配当の漢字「永」「久」を組み合わせた熟語「永久」を正しく書くこと。	言語	知識	68.9%
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「枝」と書くこと	5年配当の漢字「枝」を正しく書くこと。	言語	知識	83.9%
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「設置」と書くこと	5年配当の漢字「設」と4年配当の漢字「置」を組み合わせた熟語「設置」を正しく書くこと。	言語	知識	51.5%
15	2	(3)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(イ)　漢字の由来，特質などについて理解すること	漢字の構成について考え，「板」は，音を表す部分と意味を表す部分を組み合わせた文字であることが分かること。	言語	知識	49.4%
16	2	(3)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(イ)　漢字の由来，特質などについて理解すること	漢字の構成について考え，「馬」は，目に見える物の形を，具体的にえがいた文字であることが分かること。	言語	知識	84.1%
17	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)ーア　用紙全体との関係に注意し，文字の大きさや配列などを決めること	「左右」の文字を，文字の筆順や配列，中心に気を付けて毛筆で書くこと。	言語	知識	45.5%
18	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(ア)　画数に気を付けて書くこと	5年配当の漢字「逆」の総画数を書くこと。	言語	知識	83.6%
19	2	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ-(ア)　簡単な言葉をローマ字で書くこと	促音を含む言葉をローマ字で正しく書くこと。	言語	知識	47.0%
20	3	(1)		読むこと	ア　自分の思いや考えが伝わるように朗読をすること	思わず聞き返している主人公の気持ちを想像して朗読すること。	読む	知識	86.0%
21	3	(2)		読むこと	エ　登場人物の心情，場面についての描写をとらえること	この場面を取り上げた理由から，その根拠となる優れた叙述を読むこと。	読む	知識	32.5%
22	3	(3)		読むこと	エ　登場人物の心情，場面についての描写をとらえ，自分の考えをまとめること	登場人物の心情の変化を読み，考えをまとめること。	読む	活用	44.4%
23	3	(3)		読むこと	（関心・意欲・態度）	読んだ登場人物の心情の変化を発表するように書こうとすること。	関心	活用	81.1%
24	4	(1)		書くこと	ウ　目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて資料から分かったことをまとめて書くこと。	書く	知識	43.5%
25	4	(2)		書くこと	カ　書いたものを発表し合い，表現の仕方に着目して助言し合うこと	一文が長い場合はいくつかの文に分けるなどの修正点に気付くこと。	書く	知識	6.4%
26	4	(3)		書くこと	エ　図表やグラフなどを用いたりして，自分の考えが伝わるように書くこと	自分の考えが伝わるように書くための資料を用いること。	書く	活用	49.1%
27	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ-(キ)　文や文章にはいろいろな構成があることについて理解すること	文や文章の構成を理解し，表記や記述に注意して，文章を書くこと。	言語	活用	47.4%
28	4	(3)		書くこと	（関心・意欲・態度）	選んだ資料を用いて呼びかけの文章を書こうとすること。	関心	活用	82.7%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第5学年【社会】

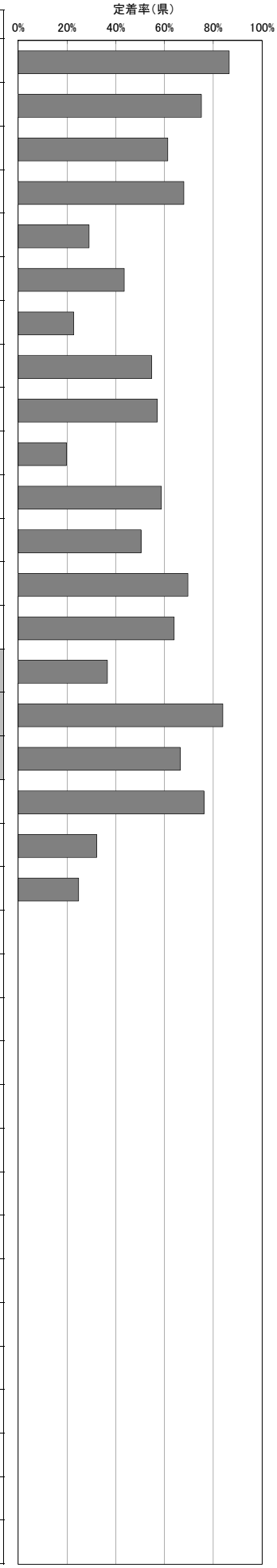
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)	①	都道府県の特色	(6)ウ　県内の特色ある地域	熊本県内の地域の特色について読み取ることができること。	技能	知識	84.3%
2	1	(1)	②	都道府県の特色	(6)ウ　県内の特色ある地域	熊本県内の地域の特色について読み取ることができること。	技能	知識	82.6%
3	1	(1)	③	都道府県の特色	(6)ウ　県内の特色ある地域	熊本県内の地域の特色について読み取ることができること。	技能	知識	63.3%
4	1	(1)	④	都道府県の特色	(6)ウ　県内の特色ある地域	熊本県内の地域の特色について読み取ることができること。	技能	知識	82.8%
5	1	(1)	⑤	都道府県の特色	(6)ウ　県内の特色ある地域	熊本県内の地域の特色について読み取ることができること。	技能	知識	64.9%
6	1	(2)		都道府県の特色	(5)イ　地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事	地域の文化財の特徴について理解していること。	知識	知識	94.7%
7	1	(2)		都道府県の特色	(5)イ　地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事	地域の文化財の特徴について文章で表現できること。	思考	活用	27.1%
8	1	(3)		都道府県の特色	(5)イ　地域の人々が受け継いできた文化財や年中行事	身近な地域の文化財や伝統行事のよさを文章で表現できること。	関心	活用	40.4%
9	2	(1)	ア	世界の中の日本	(1)ア　主な大陸と海洋，我が国の位置	世界の主な大陸や海洋，国の名称について理解していること。	知識	知識	75.0%
10	2	(1)	イ	世界の中の日本	(1)ア　主な大陸と海洋，我が国の位置	世界の主な大陸や海洋，国の名称について理解していること。	知識	知識	78.7%
11	2	(1)	ウ	世界の中の日本	(1)ア　主な大陸と海洋，我が国の位置	世界の主な大陸や海洋，国の名称について理解していること。	知識	知識	74.3%
12	2	(2)	エ	世界の中の日本	(1)ア　国の名称と位置	日本の近隣諸国の位置と名称について理解していること。	知識	知識	66.5%
13	2	(2)	オ	世界の中の日本	(1)ア　国の名称と位置	日本の近隣諸国の位置と名称について理解していること。	知識	知識	64.2%
14	2	(3)	ア	世界の中の日本	(1)イ　国土の地形や気候の概要	国土の気候の特色について，資料をもとに読み取ることができること。	知識	知識	62.4%
15	2	(3)	イ	世界の中の日本	(1)イ　国土の地形や気候の概要	国土の気候の特色について，資料をもとに読み取ることができること。	知識	知識	62.8%
16	2	(4)		世界の中の日本	(1)イ　国土の地形や気候の概要	国土の気候の特色について，資料をもとに読み取ることができること。	技能	活用	67.3%
17	2	(4)		世界の中の日本	(1)イ　国土の地形や気候の概要	国土の気候の特色について，資料をもとに読み取ることができること。	思考	活用	46.9%
18	3	(1)	ア	農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	稲作の具体的な作業について理解していること。	技能	知識	81.1%
19	3	(1)	イ	農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	稲作の具体的な作業について理解していること。	技能	知識	93.3%
20	3	(2)		農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	稲作に従事する人の工夫を考え，表現できること。	知識	知識	87.4%
21	3	(2)		農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	稲作に従事する人の工夫を考え，表現できること。	知識	知識	27.6%
22	3	(3)		農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	品種改良に取り組む人々の工夫や苦労を考え，表現できること。	関心	活用	53.5%
23	3	(4)		農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	日本の食料生産の特徴を表現できること。	技能	活用	70.4%
24	3	(5)		農業や水産業	(2)ウ　食料生産に従事している人々の工夫や努力	日本の食料生産の特徴を表現できること。	思考	活用	20.8%
25	4	(1)		工業	(3)イ　我が国の各種の工業生産や工業地域の分布	自動車工場の立地条件について考え表現できること。	技能	知識	70.7%
26	4	(1)		工業	(3)イ　我が国の各種の工業生産や工業地域の分布	自動車工場の立地条件について考え表現できること。	思考	活用	13.2%
27	4	(2)		工業	(3)ウ　工業生産に従事している人々の工夫や努力	資料を用いて自動車生産の特色や工夫を表現できること。	思考	活用	27.4%
28	4	(3)		工業	(3)ウ　工業生産に従事している人々の工夫や努力	資料を用いて自動車生産の様子について理解していること。	知識	知識	60.9%
29	4	(4)		工業	(3)ウ　工業生産に従事している人々の工夫や努力	自動車工場で働く人々の工夫や努力を考え，表現すること。	知識	知識	31.1%
30	4	(5)		工業	(3)ア　様々な工業製品が国民生活を支えていること。	身近な工業製品について考えようとしていること。	関心	活用	62.5%
31	4	(5)		工業	(3)ア　様々な工業製品が国民生活を支えていること。	身近な工業製品について考え，表現すること。	思考	活用	36.9%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第5学年【算数】

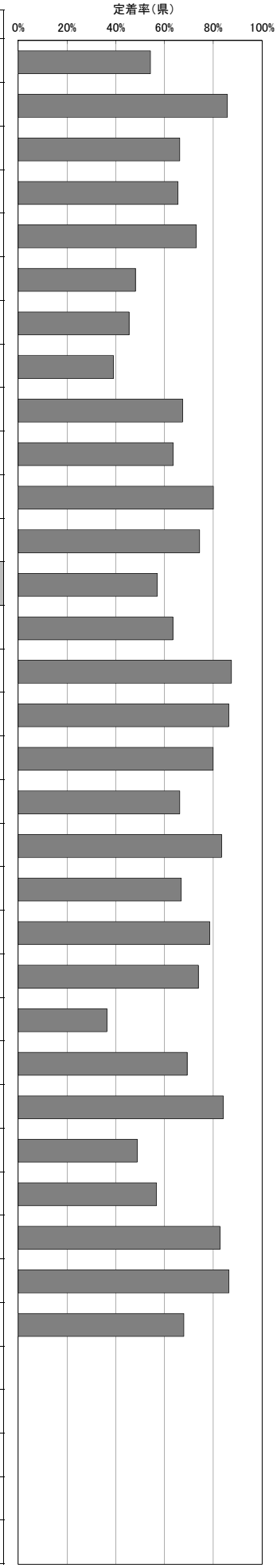
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と計算	A(3)イ　小数の乗法，除法	小数×小数のかけ算ができること。	技能	知識	86.5%
2	1	(2)		数と計算	A(3)イ　小数の乗法，除法	小数÷小数のわり算ができること。	技能	知識	75.1%
3	1	(3)		数と計算	A(4)ア　分数と整数，小数の関係	小数を分数で表したり，分数を小数で表したりできること。	技能	知識	61.3%
4	1	(4)		数量関係	D(3)ア　交換法則，結合法則，分配法則	分配法則を活用して，工夫して計算することができること。	技能	知識	67.9%
5	2	(1)		数と計算	A(3)ア　小数の乗法，除法の意味	2つの数量の関係を図と関連付けて考えることができること。	考え	活用	29.0%
6	2	(2)		数と計算	A(3)ア　小数の乗法，除法の意味	1に当たる大きさを求めるためには,除法を用いることを理解していること。	知識	知識	43.5%
7	3	(1)		数と計算	A(2)イ　四捨五入	概数の意味や四捨五入について理解していること。	知識	知識	22.8%
8	3	(2)		数と計算	A(2)ウ　四則計算の結果の見積もり	概数を用いた計算結果から，計算の見積もり方を考えることができること。	考え	活用	54.8%
9	4	(1)		量と測定	B(2)イ　立方体及び直方体の体積の求め方	直方体の体積を求めることができること。	技能	知識	57.0%
10	4	(2)		量と測定	B(2)イ　立方体及び直方体の体積の求め方	水の深さを直方体の体積から考えることができること。	考え	活用	19.7%
11	5	(1)		量と測定	B(1)イ　正方形，長方形の面積の求め方	正方形を組み合わせた図形の面積を求める式から,その求め方を考えることができること。	考え	活用	58.7%
12	5	(2)		量と測定	B(1)イ　正方形，長方形の面積の求め方	複合図形の面積を工夫して求めようとしていること。	関心	活用	50.3%
13	6			図形	C(1)イ　図形の合同	平行四辺形を分割して，2つの合同な図形を考えようとしていること。	関心	活用	69.5%
14	7			図形	C(1)イ　図形の合同	合同な三角形をかくための条件をもとに，合同な四角形をかくことができること。	技能	知識	63.9%
15	8	(1)		図形	C(2)ア　立方体，直方体	直方体の見取図を基に，展開図における面や辺の関係を考えることができること。	考え	活用	36.5%
16	8	(2)		図形	C(2)ア　立方体，直方体	直方体の面の位置関係を理解していること。	知識	知識	83.8%
17	8	(3)		図形	C(2)ア　立方体，直方体	直方体の展開図からできあがる立体を想像し，いくつかの展開図を考えることができること。	考え	活用	66.4%
18	9	(1)		数量関係	D(2)　数量の関係を表す式	具体的な場面の数量の変化を表に表すことができること。	技能	知識	76.2%
19	9	(2)		数量関係	D(2)　数量の関係を表す式	二つの数量の変化を図，表，式を用いて調べることができること。	技能	知識	32.1%
20	9	(3)		数量関係	D(2)　数量の関係を表す式	二つの数量の関係を言葉の式で表す方法を考えることができること。	考え	活用	24.7%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第5学年【理科】

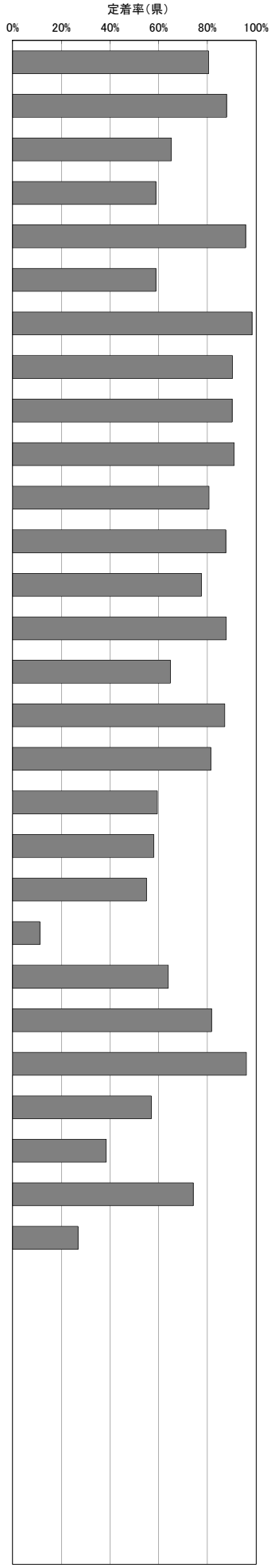
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	考えをもとに実験の結果を予想すること。	思考	活用	54.2%
2	1	(2)		物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	空気は温めると体積が増えることを理解していること。	知識	知識	85.7%
3	1	(3)	ア	物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	空気は温めると体積が増え，冷やすと体積が減ることを理解していること。	知識	知識	66.2%
4	1	(3)	イ	物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	実験の結果から，空気を温めたり冷やしたりしたときの体積の変化の様子を考え表現できること。	思考	活用	65.5%
5	1	(4)	ア	物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	空気は温めると体積が増えることを実験で調べようとしていること。	関心	活用	73.0%
6	1	(4)	イ	物質・エネルギー	A(2)ア 金属，水，空気と温度	空気は温めると体積が増えることを調べる実験ができること。	技能	活用	48.0%
7	2	(1)	ア	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	植物の発芽に土が必要かどうか理解していること。	知識	知識	45.5%
8	2	(1)	イ	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	実験の結果から，植物の発芽の条件を考えること。	思考	知識	39.1%
9	2	(2)	ア	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	植物の発芽に必要な条件について，条件を制御しながら実験ができること。	技能	活用	67.3%
10	2	(2)	イ	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	植物の発芽に必要な条件について，条件を制御しながら実験ができること。	技能	活用	63.5%
11	2	(2)	ウ	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	植物の発芽に必要な条件を考え，発芽するか発芽しないかを判断すること。	思考	活用	80.0%
12	2	(2)	エ	生命・地球	B(1)イ 植物の発芽，成長，結実	植物の発芽について実験から分かることを表現できること。	思考	知識	74.4%
13	2	(3)	ア	生命・地球	B(1)エ 植物の発芽，成長，結実	植物の受粉と結実の関係を調べるための実験条件について説明できること。	技能	活用	57.0%
14	2	(3)	イ	生命・地球	B(1)エ 植物の発芽，成長，結実	植物の受粉と結実の関係を調べるための実験の結果を表現できること。	思考	活用	63.4%
15	3	(1)	ア	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカを正しく飼うことができること。	技能	知識	87.4%
16	3	(1)	イ	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカを正しく飼うことができること。	技能	知識	86.3%
17	3	(1)	イ	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカを正しく飼うことができること。	技能	知識	79.9%
18	3	(2)	ア	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの雌雄の特徴について理解していること。	知識	知識	66.2%
19	3	(2)	イ	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの雌雄を見分けることができること。	技能	知識	83.4%
20	3	(3)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの受精について理解していること。	知識	知識	66.9%
21	3	(4)	ア	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵の成長を正しい順序で記録すること。	技能	知識	78.6%
22	3	(4)	イ	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵の変化を観察し，その様子を理解していること。	知識	知識	73.8%
23	3	(4)	ウ	生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの成長と植物の成長の共通点を考え，表現できること。	思考	活用	36.4%
24	3	(5)		生命・地球	B(2)ア 動物の誕生	メダカの卵の変化の様子を観察し，生命の神秘さを感じ，その連続性を調べようとしていること。	関心	活用	69.2%
25	4	(1)	ア	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流れる水の働きについて理解していること。	知識	知識	84.0%
26	4	(1)	イ	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流れる水の働きを調べる実験ができること。	技能	知識	48.8%
27	4	(1)	ウ	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流れる水の働きを調べる実験ができること。	技能	知識	56.7%
28	4	(1)	エ	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	流れる水の働きと関連付けて，川の水が濁っている理由を説明できること。	思考	活用	82.7%
29	4	(2)	ア	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	曲がって流れているところでの流れる水の速さとはたらきを理解していること。	知識	知識	86.4%
30	4	(2)	イ	生命・地球	B(3)ア 流水の働き	川の流れの様子や川原の石に興味・関心をもち，流れる水と土地の変化の関係を調べようとすること。	知識	活用	67.9%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第6学年【国語】

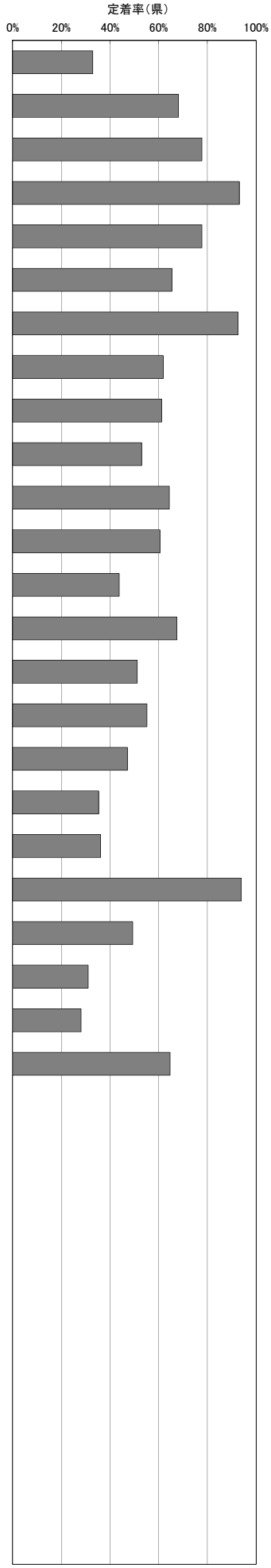
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	オ　計画的に話し合うこと	司会者の立場をはっきりさせながら，計画的に話し合うこと。	話聞	知識	80.4%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図を捉えること	話し手の意図をとらえながら，自分の意見と比べるなどし，考えをまとめること。	話聞	知識	87.8%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	ア　話題設定や取材	収集した知識や情報を関係付けること。	話聞	活用	65.2%
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら，場に応じた適切な言葉遣いで話そうとすること。	関心	活用	58.8%
5	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「ふくつう」と読むこと	6年配当の漢字「腹」と「痛」を組み合わせた熟語「腹痛」を「ふくつう」と正しく読むこと。	言語	知識	95.7%
6	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「い（た）」と読むこと	6年配当の漢字「射」を「い（た）」と正しく読むこと。	言語	知識	58.8%
7	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「こきゅう」と読むこと	6年配当の漢字「呼」と「吸」を組み合わせた熟語「呼吸」を「こきゅう」と正しく読むこと。	言語	知識	98.3%
8	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「かげん」と読むこと	4年配当の漢字「加」と5年配当の漢字「減」を組み合わせた熟語「加減」を「かげん」と正しく読むこと。	言語	知識	90.2%
9	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「と（める）」と読むこと	5年配当の漢字「留」を「と（める）」と正しく読むこと。	言語	知識	90.1%
10	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「興味」と書くこと	5年配当の漢字「興」と3年配当の漢字「味」を組み合わせた熟語「興味」を正しく書くこと。	言語	知識	91.0%
11	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「異なる」と書くこと	6年配当の漢字「異（なる）」を正しく書くこと。	言語	知識	80.6%
12	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「役割」と書くこと	3年配当の漢字「役」と6年配当の漢字「割」を組み合わせた熟語「役割」を正しく書くこと。	言語	知識	87.5%
13	2	(2)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「映る」と書くこと	6年配当の漢字「映（る）」を正しく書くこと。	言語	知識	77.5%
14	2	(2)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「洗顔」と書くこと	6年配当の漢字「洗」と「顔」を組み合わせた熟語「洗顔」を正しく書くこと。	言語	知識	87.7%
15	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	ローマ字で書くこと	拗音を含む言葉をローマ字で書くこと。	言語	知識	64.8%
16	2	(4)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)　日常よく使われる敬語に慣れること	「聞く」を目上の人に対する適切な敬語（謙譲語）に直すこと。	言語	知識	87.1%
17	2	(4)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)　日常よく使われる敬語に慣れること	まちがった敬語の使い方を適切な敬語（尊敬語）に直すこと。	言語	知識	81.3%
18	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ウ)　言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと	複数の内容を含む文を分析的・統合的に理解すること。	言語	知識	59.4%
19	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	イ(ク)　接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し，使うこと	文脈に合う接続語を書くこと。	言語	知識	58.0%
20	3	(1)		読むこと	ウ　目的に応じて，文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	新聞記事の内容から，アイソン彗星を観測する適切な時間帯と場所について要旨をとらえること。	読む	知識	55.0%
21	3	(2)		読むこと	ウ　目的に応じて，文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえること	新聞記事の内容から，アイソン彗星の説明をした担任の先生の意図をとらえること。	読む	知識	11.2%
22	3	(3)		読むこと	ウ　事実と感想，意見などとの関係を押さえ，自分の考えを明確にしながら読むこと	アイソン彗星についての新聞記事の内容と教科書の記載内容から，自分の考えを明確にしていくこと。	読む	活用	63.9%
23	3	(3)		読むこと	（関心・意欲・態度）	アイソン彗星についての新聞記事の内容と教科書の記載内容から，自分の考えを明確にしようとすること。	関心	活用	81.7%
24	4	(1)		書くこと	ア　考えたことなどから書くことを決めること	書く題材を決めること。	書く	知識	96.0%
25	4	(2)		書くこと	ア　目的や意図に応じて，書く事柄を収集し，全体を見通して事柄を整理すること	書く事柄を収集し，文章の構成や記述に役立つよう整理すること。	書く	知識	56.9%
26	4	(3)		書くこと	イ　自分の考えを明確に表現するため，文章全体の構成の効果を考えること	自分の考えを明確に表現するため，文章全体の構成の効果を考えて書くこと。	書く	活用	38.4%
27	4	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ−(キ)　文や文章にはいろいろな構成があることについて理解すること	文や文章の構成を理解し，表記や記述に注意して，文章を書くこと。	言語	知識	74.1%
28	4	(3)		書くこと	（関心・意欲・態度）	伝える相手を意識して，目的に応じて分かりやすく書こうとしていること。	関心	活用	26.8%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第6学年【社会】

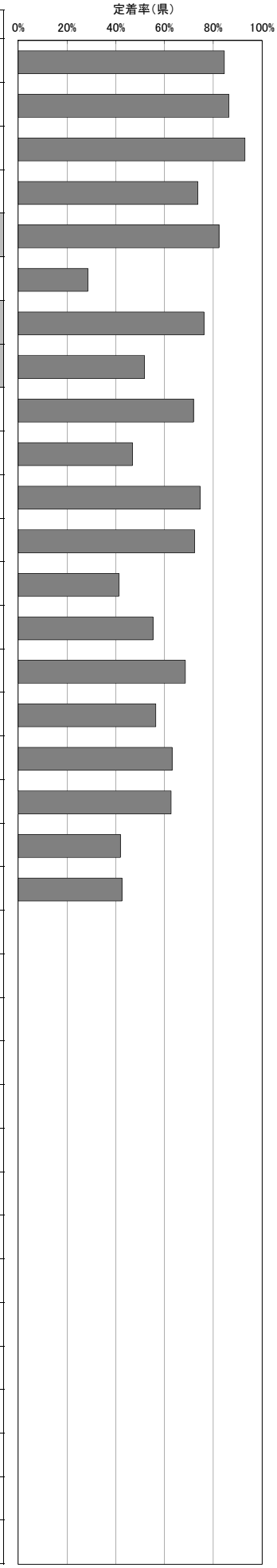
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		我が国の国土	(1)エ　森林資源の働き	資料をもとに森林面積の推移について読み取ることができること。	技能	知識	32.9%
2	1	(2)		我が国の国土	(1)エ　森林資源の働き	森林資源を育成する作業について理解していること。	知識	知識	68.1%
3	1	(3)		我が国の国土	(1)エ　森林資源の働き	資料をもとに林業就業者数の変化について読み取ることができること。	技能	知識	77.7%
4	1	(4)		我が国の国土	(1)エ　森林資源の働き	森林のはたらきについて関心をもつこと。	関心	活用	93.0%
5	1	(5)		我が国の国土	(1)エ　森林資源の働き	森林資源の育成や保護に従事している人々の活動について考え，表現していること。	思考	活用	77.7%
6	2	(1)	ア	歴史的分野	(1)イ　我が国の歴史	大仏造営について理解していること。	知識	知識	65.4%
7	2	(1)	イ	歴史的分野	(1)イ　我が国の歴史	大仏造営について理解していること。	知識	知識	92.6%
8	2	(2)		歴史的分野	(1)イ　我が国の歴史	大仏造営に協力した人物について理解していること。	知識	知識	61.8%
9	2	(3)		歴史的分野	(1)イ　我が国の歴史	資料から大仏造営について読み取ることができること。	技能	知識	61.2%
10	2	(4)		歴史的分野	(1)イ　我が国の歴史	聖武天皇が大仏や国分寺をつくらせた理由について考え，表現すること。	思考	活用	53.0%
11	3	(1)	①	歴史的分野	(1)ウ　我が国の歴史	資料をもとに武士の生活の様子を読み取り，整理することができること。	技能	知識	64.3%
12	3	(1)	①	歴史的分野	(1)ウ　我が国の歴史	資料をもとに武士の生活の様子を読み取り，整理することができること。	技能	知識	60.4%
13	3	(1)	②	歴史的分野	(1)ウ　我が国の歴史	整理したふせんをもとに武士の生活の様子について説明できること。	思考	活用	43.7%
14	3	(2)		歴史的分野	(1)ウ　我が国の歴史	資料から幕府と武士との関係を読み取ることができること。	技能	知識	67.5%
15	3	(3)		歴史的分野	(1)ウ　我が国の歴史	平安時代との相違点から鎌倉時代の特色についてまとめ，表現できること。	思考	活用	51.2%
16	4	(1)		歴史的分野	(1)カ　我が国の歴史	歌川広重の功績について理解していること。	知識	知識	55.1%
17	4	(2)		歴史的分野	(1)カ　我が国の歴史	資料をもとに浮世絵の題材について読み取ることができること。	知識	知識	47.1%
18	4	(3)		歴史的分野	(1)カ　我が国の歴史	資料をもとに江戸時代の人々の生活の様子について読み取ることができること。	技能	知識	35.3%
19	4	(4)		歴史的分野	(1)カ　我が国の歴史	町人が文化の担い手となっていった理由について考え，表現できること。	思考	活用	36.1%
20	4	(5)		歴史的分野	(1)カ　我が国の歴史	江戸時代の文化について関心をもつこと。	関心	活用	93.9%
21	5	(1)		歴史的分野	(1)キ　我が国の歴史	資料をもとに江戸時代と明治時代の工業の違いを読み取ることができること。	技能	知識	49.3%
22	5	(2)		歴史的分野	(1)キ　我が国の歴史	明治政府の殖産興業政策の目的について読み取ることができること。	知識	知識	31.0%
23	5	(3)		歴史的分野	(1)キ　我が国の歴史	資料をもとに明治時代の産業の近代化について読み取ることができること。	技能	知識	28.1%
24	5	(4)		歴史的分野	(1)キ　我が国の歴史	明治政府の富国強兵政策について考え，表現できること。	思考	活用	64.6%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第6学年【算数】

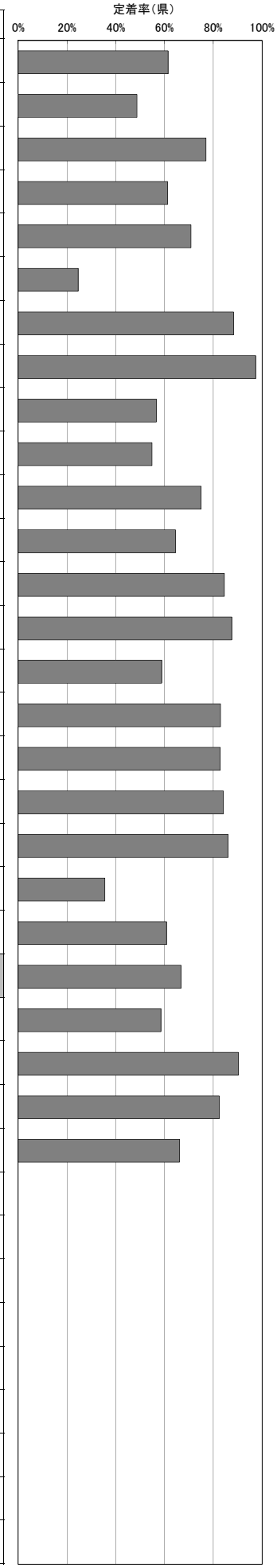
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と計算	A(3)イ　小数の乗法，除法の計算	除数が小数の場合の除法の計算ができること。	技能	知識	84.5%
2	1	(2)		数と計算	A(1)イ　分数の乗法及び除法の計算	分数の乗法の計算ができること。	技能	知識	86.4%
3	1	(3)		数と計算	A(1)イ　分数の乗法及び除法の計算	分数の除法の計算ができること。	技能	知識	93.0%
4	1	(4)		数と計算	A(1)イ　分数の乗法及び除法の計算	整数や小数の乗法や除法を分数の場合の計算にまとめて計算ができること。	技能	知識	73.6%
5	2	(1)		数量関係	D(3)ア　a，xなどの文字を用いた式	文字を用いて表された式の意味を理解していること。	知識	知識	82.3%
6	2	(2)		数と計算	A(1)ア　乗数や除数が分数の場合の乗法，除法の意味	乗数や除数が分数である場合の乗法，除法の意味について理解していること。	知識	知識	28.5%
7	3	(1)		数量関係	D(1)　比	等しい比を求めることができること。	技能	知識	76.1%
8	3	(2)		数量関係	D(1)　比	問題文に合う図を選択し，比の考え方を用いて，小麦粉の重さを考えることができること。	考え	活用	51.8%
9	4	(1)		量と測定	B(1)ア　三角形の面積の求め方	三角形の面積を求めるために，底辺と高さについて理解していること。	知識	知識	71.9%
10	4	(2)		図形	C(2)ア　角柱や円柱	辺と辺，辺と面，面と面のつながりや位置関係を調べて，展開図をかくことができること。	技能	知識	46.8%
11	4	(3)		量と測定	B(3)ア　角柱及び円柱の体積の求め方	（角柱や円柱の体積）＝（底面積）×（高さ）の関係を使って，立体の体積の求め方について理解していること。	知識	知識	74.5%
12	4	(4)		図形	C(1)イ　対称な図形	線対称な図形，点対称な図形について理解していること。	知識	知識	72.3%
13	5	(1)		図形	C(1)ウ　図形の性質	正三角形と接している正六角形について，180－60をもとに正六角形の1つの角の大きさを求めることができること。	技能	知識	41.3%
14	5	(2)		図形	C(1)ウ　図形の性質	正三角形・正六角形の図形の性質を用いて，正三角形①の面積の何倍かを分解したり構成したりして考えることができること。	考え	活用	55.2%
15	6			数量関係	D(2)イ　比例の関係を用いた問題の解決	比例の関係を使って，課題解決の方法を考え，選んだ方法で問題を解決しようとしていること。	関心	活用	68.5%
16	7	(1)		量と測定	D(3)　百分率	資料の全体と部分，部分と部分の関係を考察するために，割合等について表されている表から分かることの説明を考えることができること。	考え	活用	56.4%
17	7	(2)		数量関係	D(4)　円グラフと帯グラフ	2つの円グラフを比べて，気付いたことを書こうとしていること。	関心	活用	63.1%
18	7	(3)		数量関係	D(4)　円グラフと帯グラフ	同じ割合でも基準量が違うと，比較量は違うことについて説明を考えることができること。	考え	活用	62.7%
19	7	(4)		量と測定	B(3)ア　測定値の平均	求めた測定値の平均の意味を理解していること。	知識	知識	41.9%
20	7	(5)		量と測定	B(3)ア　測定値の平均	1週間あたりの平均の重さの数値を使って，100 kgを達成した週を考えることができること。	考え	活用	42.5%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

小学校　第6学年【理科】

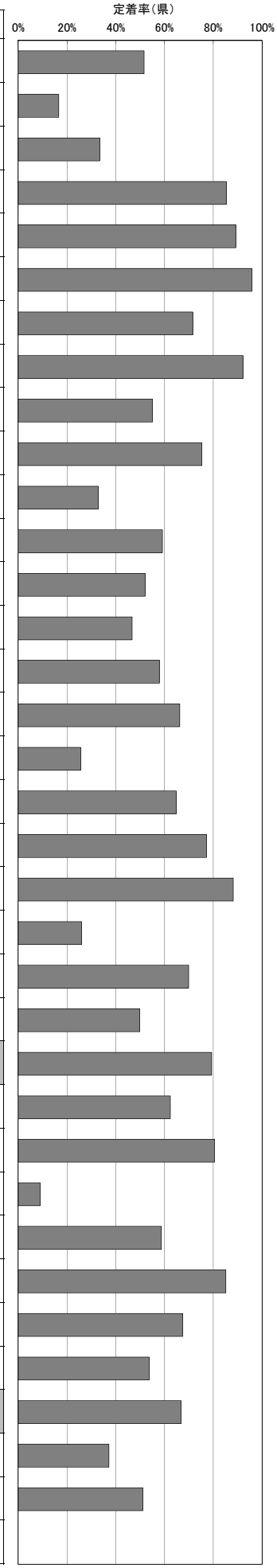
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)	ア	生命・地球	B(1)ア 人の体のつくりと働き	人の吐いた息には，二酸化炭素の割合が多いことを活用して調べることができること。	技能	活用	61.4%
2	1	(1)	イ	生命・地球	B(1)ア 人の体のつくりと働き	呼吸では，酸素を使い二酸化炭素を出していることを理解していること。	知識	活用	48.6%
3	1	(2)		生命・地球	B(3)ア 生物と環境	天候の条件を考慮した上で結果を推論することができること。	思考	活用	77.0%
4	1	(2)		生命・地球	B(3)ア 生物と環境	天候の条件を考慮した上で結果を推論することができること。	思考	活用	61.2%
5	1	(3)		生命・地球	B(3)ア 生物と環境	空気を通しての動物と植物の関係を図示できること。	技能	知識	70.8%
6	2	(1)		生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の位置や形と太陽の位置を調べ，その過程を記録できること。	技能	活用	24.5%
7	2	(2)	ア	生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の形から太陽の位置を予想し，表現できること。	思考	活用	88.2%
8	2	(2)	イ	生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月と太陽，地球をモデルに見立てて調べることができること。	技能	活用	97.3%
9	2	(2)	ウ	生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の見え方とモデル実験を比較しながら，月の形を考え，表現できること。	思考	知識	56.6%
10	2	(2)	ウ	生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の見え方とモデル実験を比較しながら，月の形を考え，表現できること。	思考	知識	54.8%
11	2	(2)	エ	生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の見え方のモデル実験から月の形の変化を理解していること。	知識	知識	75.0%
12	2	(3)		生命・地球	B(5)ア　月と太陽	月の形の変化を太陽との位置関係から考え，説明できること。	思考	活用	64.4%
13	2	(4)		生命・地球	B(5)ア，イ　月と太陽	月や地球などの天体に関して学んだことを生かしてより興味をもとうとしていること。	関心	活用	84.5%
14	3	(1)		物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	物によってとける量に違いがあるかを予想し,それに合うグラフを指摘できること。	思考	活用	87.5%
15	3	(2)	ア	物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	メスシリンダーの名前を理解していること。	知識	知識	58.8%
16	3	(2)	イ	物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	メスシリンダーの目盛りを正しく読むことができること。	技能	知識	83.0%
17	3	(2)	ウ	物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	溶け方の違いを調べるために，その他の条件を同じにして調べることができること。	技能	知識	82.8%
18	3	(3)		物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	物の溶け方の規則性を調べ，その結果を定量的に記録できること。	技能	知識	84.1%
19	3	(4)		物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	物によって溶ける量に違いがあることを実験結果から考察し，表現できること。	思考	活用	86.0%
20	3	(5)		物質・エネルギー	A(1)イ　物の溶け方	水の温度を下げると，食塩は取り出せないがミョウバンは取り出せることを理解していること。	知識	知識	35.5%
21	4	(1)	ア	物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	燃焼について，長く燃え続けるための条件を選ぶことができること。	思考	知識	60.8%
22	4	(1)	イ	物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	燃焼について，実験結果から燃えた後の空気と新しい空気の関係を考え，表現できること。	思考	活用	66.8%
23	4	(1)	ウ	物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	物が燃えるときの酸素と二酸化炭素の割合の変化を予想し，結果を指摘すること。	思考	活用	58.5%
24	4	(2)	ア	物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	物が燃えるときの酸素と二酸化炭素の関係を理解していること。	知識	知識	90.2%
25	4	(2)	イ	物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	物が燃えた後の酸素と二酸化炭素の割合をモデル図に表すこと。	技能	知識	82.4%
26	4	(3)		物質・エネルギー	A(1)ア　燃焼の仕組み	身の回りの道具で物が燃える時の性質が使われているものを挙げ，物の燃焼の仕組みを利用し，身の回りの現象を見直そうとしていること。	関心	活用	66.1%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第1学年【国語】

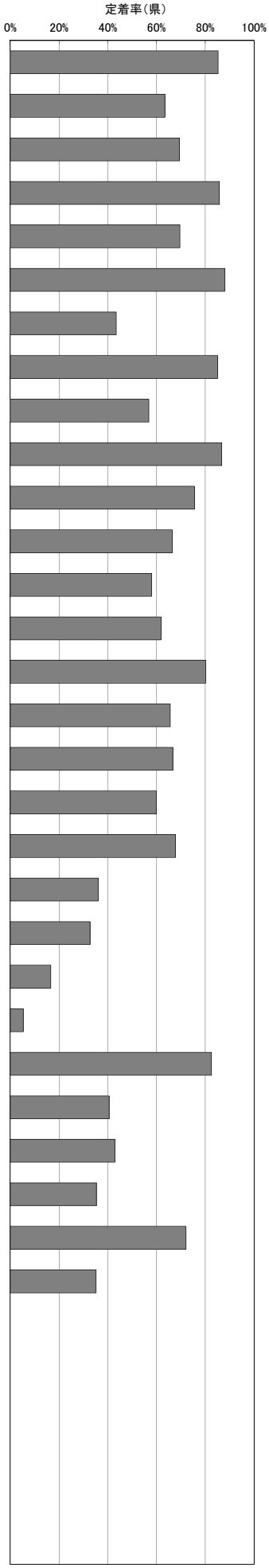
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	ア　日常生活の中から話題を決めること	話し手の提案の内容を正確に聞き取ること。	話聞	知識	51.6%
2	1	(2)	①	話すこと・聞くこと	オ　相手の発言を注意して聞き，自分の考えをまとめること	話し手の提案の理由を正確に聞き取ること。	話聞	活用	16.6%
3	1	(2)	②	話すこと・聞くこと	オ　相手の発言を注意して聞き，自分の考えをまとめること	話し手の説明の具体的な内容を聞き取ること。	話聞	活用	33.4%
4	1	(3)		話すこと・聞くこと	イ　全体と部分との関係に注意して話を構成すること	分かりやすく伝えるために話の構成を工夫すること。	話聞	知識	85.4%
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	オ　話し合いの方向をとらえて自分の考えをまとめること	相手のものの見方や考え方をとらえ，自分の考えと比較して，考えをまとめ，話すこと。	話聞	活用	89.1%
6	1	(4)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	発言者の意図を理解して，自分の考えを的確に話そうとすること。	関心	活用	95.8%
7	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「たが（い）」と読むこと	中学校1年で学習する「互（い）」を「たが（い）」と正しく読むこと。	言語	知識	71.6%
8	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「あざ（やか）」と読むこと	中学校1年で学習する「鮮（やか）」を「あざ（やか）」と正しく読むこと。	言語	知識	92.1%
9	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「けいしょう」と読むこと	中学校1年で学習する「継」と小学校5年配当の「承」を組み合わせた熟語「継承」を「けいしょう」と正しく読むこと。	言語	知識	55.1%
10	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「くっし」と読むこと	中学校1年で学習する「屈」と小学校3年配当の「指」を組み合わせた熟語「屈指」を「くっし」と正しく読むこと。	言語	知識	75.3%
11	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「しんこう」と読むこと	中学校1年で学習する「振」と小学校5年配当の「興」を組み合わせた熟語「振興」を「しんこう」と正しく読むこと。	言語	知識	32.8%
12	2	(1)	⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	「快（く）」と書くこと	小学校5年配当の「快（く）」を正しく書くこと。	言語	知識	59.1%
13	2	(1)	⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	「頼（む）」と書くこと	中学校1年で学習する「頼（む）」を正しく書くこと。	言語	知識	52.0%
14	2	(1)	⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	「掃除」と書くこと	中学校1年で学習する「掃」と小学校6年配当の「除」を組み合わせた熟語「掃除」を正しく書くこと。	言語	知識	46.7%
15	2	(1)	⑨	伝統的な言語文化と国語の特質	「郵便」と書くこと	小学校6年配当の「郵」と小学校4年配当の「便」を組み合わせた熟語「郵便」を正しく書くこと。	言語	知識	57.8%
16	2	(1)	⑩	伝統的な言語文化と国語の特質	「豊富」と書くこと	小学校5年配当の「豊」と「富」を組み合わせた熟語「豊富」を正しく書くこと。	言語	知識	66.3%
17	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ　漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと	漢字を行書にすると，筆順や点画が変化することを理解すること。	言語	知識	25.6%
18	2	(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ)　単語の類別について理解すること	「は」の助詞の働きについて理解すること。	言語	知識	64.7%
19	2	(4)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ)　指示語や接続詞に注意すること	文脈の中での接続詞の働きを理解すること。	言語	知識	77.2%
20	2	(4)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(エ)　指示語や接続詞に注意すること	文脈の中での接続詞の働きを理解すること。	言語	知識	88.1%
21	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(カ)　辞書を利用して調べる方法を理解すること	辞書の調べ方を理解し，漢字の仕組みに関心をもつこと。	言語	知識	26.0%
22	3	(1)		読むこと	ウ　展開や描写に注意し，内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や行動，情景描写に注意して読み進めること。	読む	知識	69.8%
23	3	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ア(ア)　文語のきまりや訓読の仕方を知ること	歴史的仮名づかい「ひ」を現代仮名づかい「い」と読むこと。	言語	知識	49.8%
24	3	(3)		読むこと	ウ　展開や描写に注意し，内容の理解に役立てること	文章中の場面の展開や行動，情景描写に注意して読み進めること。	読む	活用	79.3%
25	3	(4)		読むこと	イ　目的や必要に応じて要約すること	文章の中心となる内容をとらえ，人に紹介するために要約すること。	読む	活用	62.3%
26	3	(4)		読むこと	（関心・意欲・態度）	古典の世界について自分の考えをまとめようとすること。	関心	活用	80.5%
27	4	(1)		読むこと	イ　目的や必要に応じて要約すること	目的に応じて必要な情報を整理すること。	読む	活用	9.0%
28	4	(2)	①	読むこと	エ　文章の構成について自分の考えをもつこと	文章の構成について読み取ること。	読む	知識	58.7%
29	4	(2)	②	書くこと	ウ　伝えたい事実や事柄について，根拠を明確にして書くこと	伝えたい学校行事の内容や自分の気持ちを明確にして書くこと。	書く	活用	85.1%
30	4	(3)		書くこと	イ　集めた材料を分類・整理すること	集めた材料から記事として取り上げる材料を整理すること。	書く	知識	67.4%
31	4	(4)		書くこと	イ　段落の役割を考えて文章を構成すること	記事の内容を踏まえた見出しを考えること。	書く	知識	53.7%
32	4	(5)		書くこと	イ　集めた材料を分類・整理し，段落の役割を考えて書くこと	条件を踏まえ，パンフレットの記事を書くこと。	書く	活用	66.8%
33	4	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ(イ)　学年別漢字配当表のうち900字程度の漢字を書くこと	パンフレットの記事を書く中で，漢字や言葉づかいなどに気を付けること。	言語	活用	37.2%
34	4	(5)		書くこと	（関心・意欲・態度）	条件に合わせて自分の考えを書こうとすること。	関心	活用	51.1%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第1学年【社会】

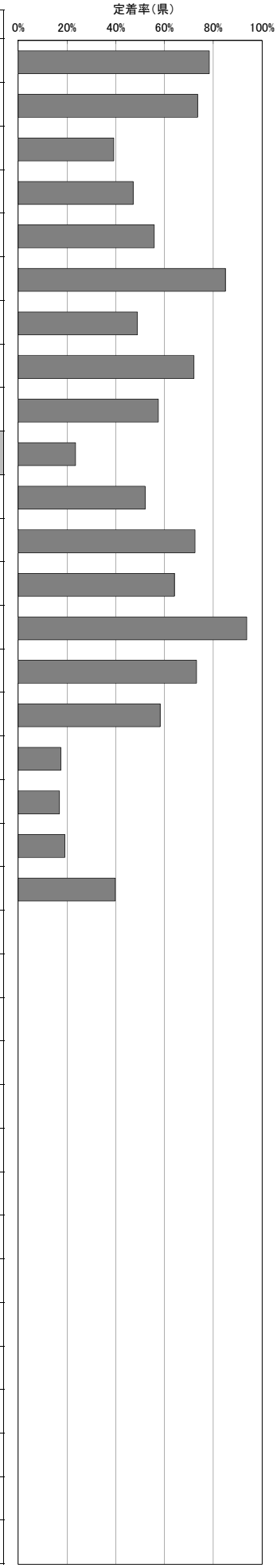
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	国会の役割について理解していること。	知識	知識	85.3%
2	1	(1)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	国会の役割について理解していること。	知識	知識	63.4%
3	1	(2)		第6学年	(2)我が国の政治の働き	資料をもとに，政治の働きについて読み取ることができること。	技能	知識	69.4%
4	2	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料（グラフ）から，気候の特色を読み取ることができること。	技能	知識	85.7%
5	2	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	グラフと気候帯の図から気候帯を選択できること。	技能	知識	69.5%
6	2	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	世界の人々の生活や環境の多様性について理解していること。	知識	知識	87.9%
7	2	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	気候と結び付いた住居の特徴について説明できること。	思考	活用	43.5%
8	2	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	乾燥帯の気候の特色を読み取ることができること。	技能	知識	85.0%
9	2	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	乾燥帯の気候の特色を説明できること。	思考	活用	56.8%
10	2	(5)	①	地理的分野	(1)世界の様々な地域	地図帳を積極的に活用しようとしていること。	関心	活用	86.7%
11	2	(5)	②	地理的分野	(1)世界の様々な地域	地図帳を活用し，人口について正確に表現できること。	知識	知識	75.6%
12	2	(5)	③	地理的分野	(1)世界の様々な地域	地図帳を活用し，日本の10倍以上の面積をもつ国を指摘できること。	技能	知識	66.4%
13	2	(5)	④	地理的分野	(1)世界の様々な地域	条件に当てはまる国を選択するために統計資料を活用しようとしていること。	関心	活用	57.9%
14	2	(5)	⑤	地理的分野	(1)世界の様々な地域	資料から，国の特色を考えることができること。	技能	知識	61.8%
15	3	(1)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	大陸と海洋の分布について理解していること。	知識	知識	80.1%
16	3	(2)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	緯線，経線について理解していること。	知識	知識	65.6%
17	3	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	大陸の州の関係について理解していること。	知識	知識	66.6%
18	3	(3)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	大陸の州の関係について理解していること。	知識	知識	60.0%
19	3	(4)		地理的分野	(1)世界の様々な地域	大陸と海洋の分布について，北半球と南半球の特徴について説明できること。	思考	活用	67.8%
20	4	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	飛鳥文化の特徴について理解していること。	知識	知識	36.1%
21	4	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	天平文化の特徴について理解していること。	知識	知識	32.7%
22	4	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から，外国との交流が行われていたことを読み取ることができること。	技能	知識	16.6%
23	4	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から2つの文化の共通点を見出し，説明できること。	思考	活用	5.3%
24	5	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	律令国家の確立に至るまでの過程を理解していること。	知識	知識	82.6%
25	5	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	大化の改新について理解していること。	知識	知識	40.5%
26	5	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	我が国の律令国家の仕組み（政治の進め方）について説明できること。	思考	活用	43.0%
27	6	(1)		歴史的分野	(2)古代までの日本	班田収授の法について理解していること。	知識	知識	35.3%
28	6	(2)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から，奈良時代の人々の生活について説明できること。	思考	活用	72.1%
29	6	(3)		歴史的分野	(2)古代までの日本	資料から，朝廷が墾田永年私財法に変えていった理由を説明できること。	思考	活用	35.2%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第1学年【数学】

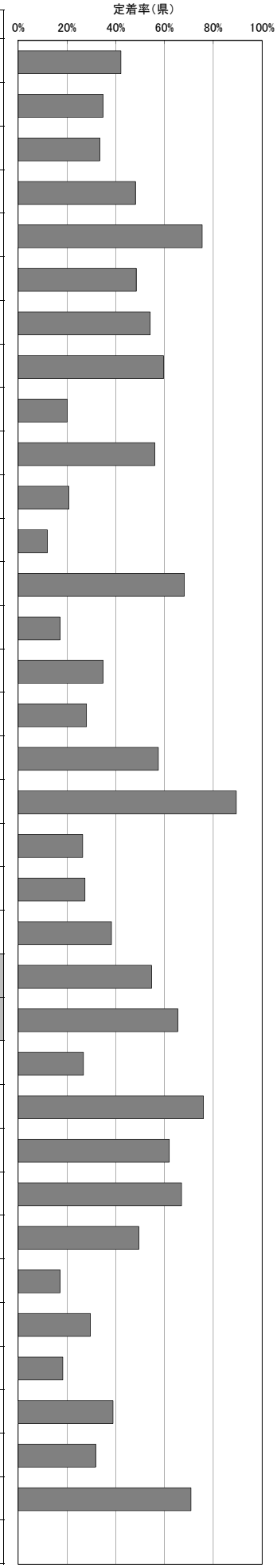
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と式	A(1)ウ　正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の減法ができること。	技能	知識	78.3%
2	1	(2)		数と式	A(1)ウ　正の数と負の数の四則計算	正の数と負の数の四則の混じった計算ができること。	技能	知識	73.5%
3	1	(3)		数と式	A(2)エ　式の値	文字式に数を代入して，式の値を求めることができること。	技能	知識	39.1%
4	1	(4)		数と式	A(2)ウ　簡単な一次式の計算	分配法則を使って数と一次式の乗法，及び同類項をまとめることができること。	技能	知識	47.1%
5	2	(1)		数と式	A(2)エ　文字を用いた式	数量関係を文字式に表すことができること。	技能	知識	55.8%
6	2	(2)		図形	C(1)イ　対称な図形	対称な図形について理解していること。	知識	知識	84.9%
7	2	(3)		量と測定	B(3)ア　角柱及び円柱の体積	角柱の体積を計算によって求めることができること。	技能	知識	48.8%
8	3	(1)		数と式	A(3)イ　等式の性質	等式の性質を基にして，方程式が解けることを理解していること。	知識	知識	72.0%
9	3	(2)		数と式	A(3)イ　等式の性質	等式の性質を基にして，方程式が解けることを理解していること。	知識	知識	57.5%
10	3	(3)		数と式	A(3)ア　方程式の解の意味の理解	方程式の解の意味を理解し，方程式の解であるか判別できること。	考え	活用	23.5%
11	4	(1)		関数	C(1)エ　比例の式の特徴	比例の特徴を式，表，グラフで表し，その特徴を理解していること。	知識	知識	52.1%
12	4	(2)		関数	C(1)ウ　座標の意味	座標の意味について理解していること。	知識	知識	72.5%
13	4	(3)		関数	C(1)エ　比例の式の特徴	比例の式に合う特徴を式，表，グラフ等で表そうとしていること。	関心	活用	64.0%
14	5	(1)		数量関係	D(5)　起こり得る場合	起こり得る場合を調べようとしていること。	関心	活用	93.6%
15	5	(2)		数量関係	D(5)　起こり得る場合	起こり得る場合を順序よく整理して考えることができること。	考え	活用	73.1%
16	6	(1)		関数	C(1)エ　比例・反比例	人数とリボンの長さの関係を考え，反比例の式に表すことができること。	技能	知識	58.2%
17	6	(2)		関数	C(1)エ　比例・反比例	比例，反比例を用いて具体的な事象をとらえ，説明することができること。	考え	活用	17.4%
18	7	(1)		数と式	A(3)ウ　方程式の活用	問題の中の数量やその関係から，二通りに表される数量を見いだし，文字を用いた式や数で表すことができること。	技能	知識	16.9%
19	7	(2)		数と式	A(3)ウ　方程式の活用	文字を用いて数量の関係を表した式を読み取ることができること。	考え	活用	19.1%
20	7	(3)		数と式	A(3)ウ　方程式の活用	文字を用いて数量の関係を表した式を読み取り，求めることができること。	考え	活用	39.8%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第1学年【理科】

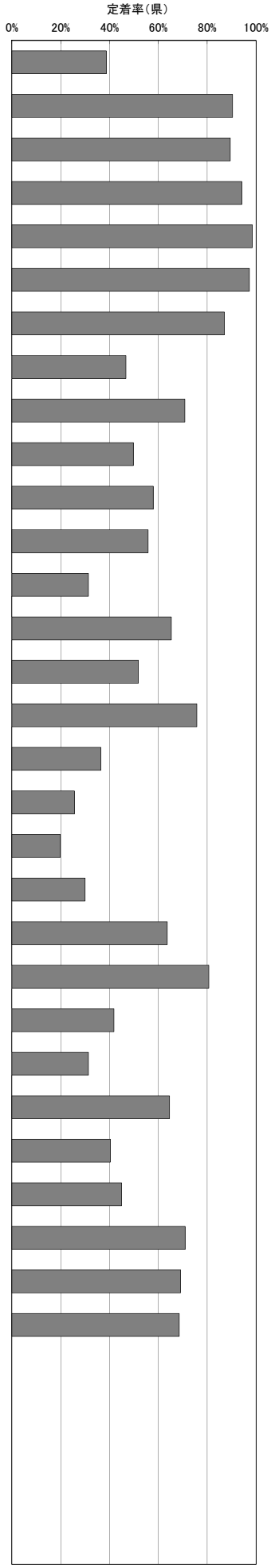
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	気孔について理解していること。	知識	知識	42.1%
2	1	(2)	ア	生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	蒸散の実験から蒸散量を考え，表すことができること。	思考	活用	34.8%
3	1	(2)	イ	生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	蒸散の実験から蒸散量を考え，表すことができること。	思考	活用	33.5%
4	1	(3)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	気孔からの気体の出入りを比較するための実験方法を身に付けていること。	技能	知識	48.1%
5	1	(4)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	蒸散の実験結果から葉の気孔の数の違いを考え，表現することができること。	思考	活用	75.5%
6	1	(5)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	茎からの蒸散が行われていることを調べる実験方法を身に付けていること。	技能	活用	48.3%
7	1	(6)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	道管の観察を行うための方法を身に付けていること。	技能	知識	54.0%
8	1	(7)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	道管の名称と働きを理解していること。	知識	知識	59.5%
9	1	(8)		生物	(1)イ(イ) 植物の体のつくりと働き	植物の生育環境と気孔の分布との関連を考え，表現することができること。	思考	活用	20.1%
10	2	(1)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光源の名称と意味を理解していること。	知識	知識	56.0%
11	2	(2)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光が伝わらない理由を考え，表現できること。	思考	活用	20.8%
12	2	(3)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光の直進について，名称と意味を理解していること。	知識	知識	11.9%
13	2	(4)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光の反射について，入射角と反射角の規則性を踏まえ，作図することができること。	技能	知識	68.1%
14	2	(5)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	全反射について，実験結果から特徴を考え，表現できること。	思考	活用	17.2%
15	2	(6)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光の屈折について，その仕組みをまとめ，表現することができること。	思考	知識	34.8%
16	2	(7)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	光の屈折について，作図によりその道筋を表すことができること。	技能	活用	28.0%
17	2	(8)		物理	(1)ア(ア) 光の反射・屈折	身近な光による現象について興味・関心をもち，屈折と関連付けて考えようとしていること。	関心	活用	57.5%
18	3	(1)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	正しい野外観察の方法を身に付けていること。	技能	知識	89.4%
19	3	(2)	①	生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	れき岩の名称と特徴を理解していること。	知識	知識	26.5%
20	3	(2)	②	生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	礫，砂，泥の特徴と流れる水の働きを関連付け，表現することができること。	思考	活用	27.4%
21	3	(2)	③	生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層をつくる粒から，その成因や特徴を考え，表現することができること。	思考	知識	38.2%
22	3	(3)		生命・地球	B(4)ア 土地のつくりと変化	地層のモデルから，その特徴を考え，表現することができること。	思考	活用	54.6%
23	3	(4)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の並び方から，化石の入っている層を考え，表現することができること。	思考	知識	65.4%
24	3	(5)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の広がりについて考え，表現することができること。	思考	活用	26.8%
25	3	(6)		生命・地球	B(4)イ 土地のつくりと変化	化石について興味をもち，様々な方法により調べようとしていること。	関心	知識	76.0%
26	4	(1)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	ろ過の方法について，身に付けていること。	技能	知識	62.0%
27	4	(2)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	ミョウバンの結晶の特徴を理解していること。	知識	知識	67.0%
28	4	(3)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	溶解度の名称と意味を理解していること。	知識	知識	49.4%
29	4	(4)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	溶解度曲線の意味を理解し，析出する物質の求め方を身に付けていること。	技能	知識	17.1%
30	4	(5)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	溶解度曲線の意味とグラフから析出する物質の量をグラフ上で表すことができること。	技能	活用	29.5%
31	4	(6)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	溶解度曲線の意味とグラフから析出する物質の量の求め方を身に付けていること。	技能	活用	18.3%
32	4	(7)		化学	(2)イ(ア) 溶解と溶解度	重量パーセント濃度について理解していること。	知識	知識	38.8%
33	4	(8)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	食塩は溶液の温度の変化により結晶として取り出せない理由を，溶解度曲線と関連付け，表現することができること。	思考	活用	31.8%
34	4	(9)		化学	(2)イ(イ) 溶解と溶解度	伝統的な食塩の製法について興味・関心をもち，海水から食塩を取り出す方法を調べようとしていること。	関心	活用	70.8%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第1学年【英語】

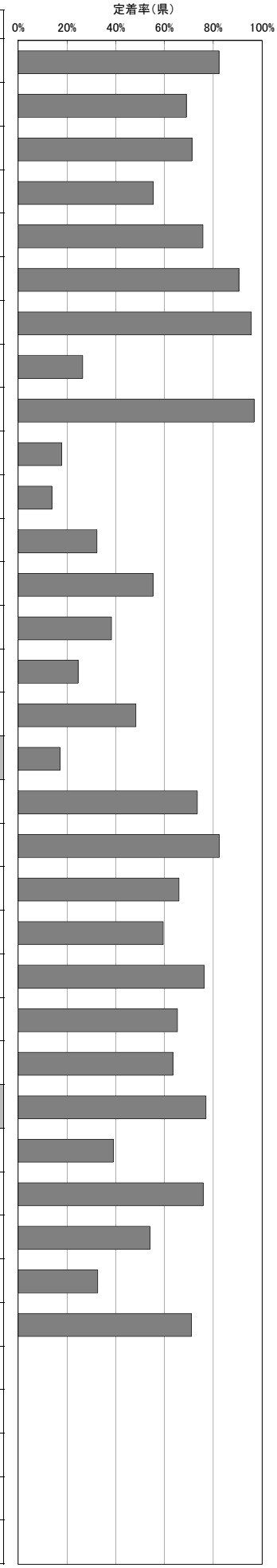
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1		ア	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	田中先生の英語を聞いて，ALTの先生の名前を正しく聞きとること。	理解	知識	38.7%
2	1		イ	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	田中先生の英語を聞いて，ALTの先生の好きなものがｽﾎﾟｰﾂ（または音楽）であることを理解すること。	理解	知識	90.4%
3	1		ウ	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	田中先生の英語を聞いて，ALTの先生の好きなものが音楽（またはｽﾎﾟｰﾂ）であることを理解すること。	理解	知識	89.4%
4	1		エ	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	田中先生の英語を聞いて，ALTの先生が日本語（または国語）を勉強していることを理解すること。	理解	知識	94.1%
5	2	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	ブラウン先生の自己紹介から，好きなスポーツを聞き取り，正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	98.4%
6	2	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	ブラウン先生の自己紹介から，何の楽器を演奏するのかを聞き取り，正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	97.3%
7	2	(3)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	ブラウン先生の自己紹介から，ケンの学校にいつ来るかを聞き取り，正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	87.0%
8	3			聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	クミとブラウン先生の対話を聞いて，その内容と一致している答えを選ぶこと。	理解	知識	46.7%
9	4			聞くこと	（オ）まとまりのある英語を聞いて，概要や要点を適切に聞き取ること。	クミとマイクの対話を聞いて，マイクの部屋の机に置いてあった写真を選ぶこと。	理解	活用	70.8%
10	5			書くこと（聞くこと）	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	マイクの話す英語を理解し，Do you like sports? という質問に対する自分自身の答えを，つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	49.8%
11	6		1	読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	ユミが No, I' m not. と答えていることから判断し，be動詞のare を選ぶこと。	知理	知識	57.9%
12	6		2	読むこと	（4）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	クミがピアノを弾くことを理解し，三単現sがついているplaysを選ぶこと。	知理	知識	55.8%
13	6		3	読むこと	（5）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	クミが吹奏楽部の一員であることを理解し，前置詞ofを選ぶこと。	知理	知識	31.3%
14	6		4	読むこと	（6）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	誰であるかを質問していることを理解し，疑問詞 who を選ぶこと。	知理	知識	65.2%
15	6		5	読むこと	（7）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「彼を知っていますか。」と質問していることを理解し，人称代名詞（目的格）の him を選ぶこと。	知理	知識	51.8%
16	6		6	読むこと	（8）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「彼は日本語を話しますか。」と質問していることを理解し，Does を選ぶこと。	知理	知識	75.7%
17	7		A	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	お知らせの「1月から」をもとに，January を正しく書くこと。	知理	知識	36.5%
18	7		B	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	お知らせの「毎週水曜日はテレビを見ない日とし，・・・」をもとに，don' t（またはcan' t）を正しく書くこと。	知理	知識	25.6%
19	7		C	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	お知らせの「・・・，たくさんの本を読みましょう。」をもとに，Let' s read（またはWe read）を正しく書くこと。	表現	活用	19.8%
20	7		D	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	お知らせの「・・・，たくさんの本を読みましょう。」をもとに，Let' s read（またはWe read）を正しく書くこと。	表現	活用	30.0%
21	8	(1)		書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	前後の文脈から，与えられた語を並べかえて，I study it every day（またはEvery day I study it）を完成させること。	知理	知識	63.6%
22	8	(2)	ア	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の内容から，ケンは英語の先生になりたいと思っていることを読み取ること。	理解	知識	80.6%
23	8	(2)	イ	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の内容から，ケンは外国人の女性から英語が上手だとほめられたことを読み取ること。	理解	知識	41.8%
24	8	(3)		書くこと	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	Me,too. に続けて，熊本のいいところをアピールする内容を，適切な英語を用いて書くこと。	表現	活用	31.4%
25	8	(4)	①ア	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スピーチの内容を読み取り，He is（He' s）from Kumamoto. と答えること。	理解	活用	64.5%
26	8	(4)	①イ	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スピーチの内容を読み取り，He likes the words, “Have a dream and never give up.”と答えること。	理解	活用	40.3%
27	8	(4)	②	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	スピーチの内容から，ケンが He is great! と言った理由を読み取ること。	理解	活用	45.0%
28	9		①	書くこと	（ア）文字や符号を識別し，語と語の区切りなどに注意して正しく書くこと。	自分の紹介したい人の名前を正しく書くこと。	知理	知識	70.9%
29	9		②	書くこと	（オ）自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の紹介したい人が，どんな人なのかを伝える英文を正しく書くこと。	表現	活用	69.0%
30	9		③	書くこと		自分の紹介したい人のことについて，内容に一貫性をもたせながら，紹介しようとすること。	関心	活用	68.5%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題，又は英語音声「I　CAN　DO　IT！」から出題した問題です。

中学校　第2学年【国語】

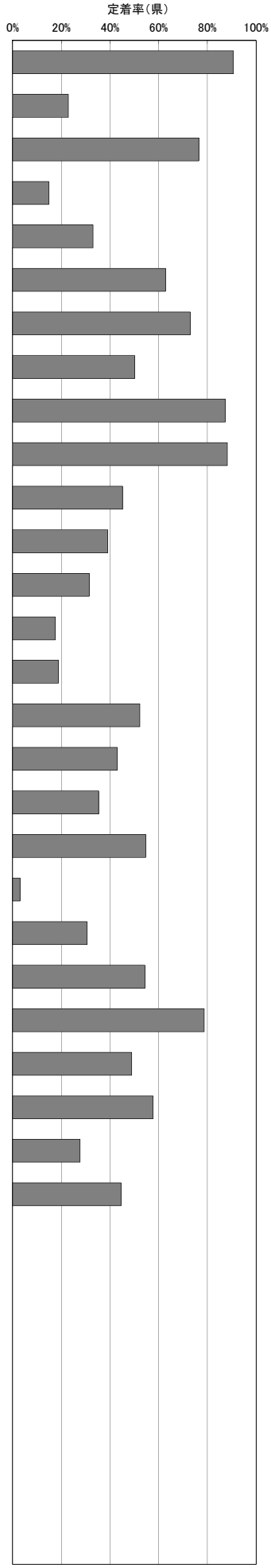
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	エ　話し手の意図をとらえながら聞くこと	話し手の意図を考慮しながら聞くこと。	話聞	知識	82.3%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	エ　必要に応じて質問しながら聞き取ること	必要に応じて質問し，不足している情報を話し手から聞き出すこと。	話聞	知識	68.9%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	ウ　資料や機器などを効果的に活用して話すこと	目的や相手に応じて，様々な資料や機器を活用しながら，聞き手に分かりやすく説明すること。	話聞	知識	71.2%
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	イ　異なる立場や考えを想定して，構成や展開を考えること	聞き手の立場を踏まえて，質問を具体的に予想し，分かりやすい話の構成や展開を工夫すること。	話聞	活用	55.3%
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	聞き手に理解してもらえるように，質問を予想して効果的な資料を作成しようとすること。	関心	活用	75.8%
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「し（く）」と読むこと	中学校1・2年で学習する「敷」を「し（く）」と正しく訓読みすること。	言語	知識	90.5%
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「の（る）」と読むこと	中学校1年で学習する「載」を「の（る）」と正しく訓読みすること。	言語	知識	95.6%
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「さと（す）」と読むこと	中学校1・2年で学習する「諭」を「さと（す）」と正しく訓読みすること。	言語	知識	26.4%
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「かんげい」と読むこと	中学校1・2年で学習する「歓」と「迎」を組み合わせた熟語「歓迎」を「かんげい」と正しく読むこと。	言語	知識	96.8%
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「はんも」と読むこと	中学校1・2年で学習する「繁」と「茂」を組み合わせた熟語「繁茂」を「はんも」と正しく読むこと。	言語	知識	17.7%
11	2	(1)	⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	「臨（む）」と書くこと	小学校6年配当の「臨（む）」を正しく書くこと。	言語	知識	13.8%
12	2	(1)	⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	「経（て）」と書くこと	小学校5年配当の「経（て）」を正しく書くこと。	言語	知識	32.3%
13	2	(1)	⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	「淡（い）」と書くこと	中学校1・2年で学習する「淡（い）」を正しく書くこと。	言語	知識	55.3%
14	2	(1)	⑨	伝統的な言語文化と国語の特質	「供給」と書くこと	小学校6年配当の「供」と小学校4年配当の「給」を組み合わせた熟語「供給」を正しく書くこと。	言語	知識	38.3%
15	2	(1)	⑩	伝統的な言語文化と国語の特質	「抱負」と書くこと	中学校1年で学習する「抱」と小学校3年配当の「負」を組み合わせた熟語「抱負」を正しく書くこと。	言語	知識	24.5%
16	2	(2)		伝統的な言語文化と国語の特質	（2）ア　行書を読みやすく速く書くこと	行書の特徴を理解し，字形に配慮して行書の文字を速く書くこと。	言語	知識	48.2%
17	2	(3)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	（1）イ（ウ）　文の成分の順序について考えること	主語と述語の照応を理解し，文を適切に書くこと。	言語	知識	17.2%
18	2	(3)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ア)　敬語の働きについて理解すること	敬語の働きを理解した上で，正しく使うこと。	言語	知識	73.4%
19	3	(1)		読むこと	ウ　描写に注意して読み，内容の理解に役立てること	登場人物の行動や情景描写に注意して読み，内容を理解すること。	読む	知識	82.4%
20	3	(2)		読むこと	イ　登場人物の言動の意味などを考え，内容の理解に役立てること	登場人物の行動が，話の展開にどのようにかかわっているかを考え，文章の理解を深めること。	読む	知識	65.9%
21	3	(3)		読むこと	ウ　文章の構成や展開などについて，根拠を明確にして自分の考えをまとめること	書き手の目的や意図を踏まえた上で，自分の考えを支える根拠となる部分を挙げながら，自分の考えをまとめること。	読む	活用	59.4%
22	3	(3)		読むこと	（関心・意欲・態度）	考えを支える根拠となる内容が書かれた部分に気付き，自分の考えをまとめようとすること。	関心	活用	76.2%
23	4	(1)		読むこと	ア　抽象的な概念を表す語句などに注意して読むこと	テーマである「手紙のもつ力」についての筆者の考えを読み取ること。	読む	知識	65.3%
24	4	(2)		読むこと	イ　文章全体と部分との関係などを考え，内容の理解に役立てること	段落の構成に気を付け，話し手がどのような順序で話を進めているのかを読み取ること。	読む	知識	63.4%
25	4	(3)		書くこと	ア　多様な方法で材料を集めながら自分の考えをまとめること	グラフから必要な情報を取り出し，それを根拠としてグラフから分かることを書くこと。	書く	活用	76.9%
26	4	(4)		書くこと	ウ　目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	文と文との意味のつながりを考えながら，接続語を使って一文を二文に分けて書くこと。	書く	知識	38.9%
27	4	(5)		書くこと	イ　伝えたい事実や事柄を明確にして，文章の構成を工夫すること	手紙の形式を理解し，時候の挨拶，結語，後付けを適切に書くこと。	書く	知識	75.8%
28	4	(6)		書くこと	ウ　事実や事柄が相手に効果的に伝わるように，説明や具体例を加えたりして書くこと。	相手や目的に応じて，伝えるべき事柄を手紙の主文を適切に書くこと。	書く	活用	54.0%
29	4	(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	ウ（イ）　学年別漢字配当表に示されている漢字を書き，文や文章の中で使うこと	適切な言葉づかいに気を付け，文章の中で漢字を正しく書くこと。	言語	知識	32.6%
30	4	(6)		書くこと	（関心・意欲・態度）	相手や目的に応じて，依頼する手紙の文章を書こうとすること。	関心	活用	71.0%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第2学年【社会】

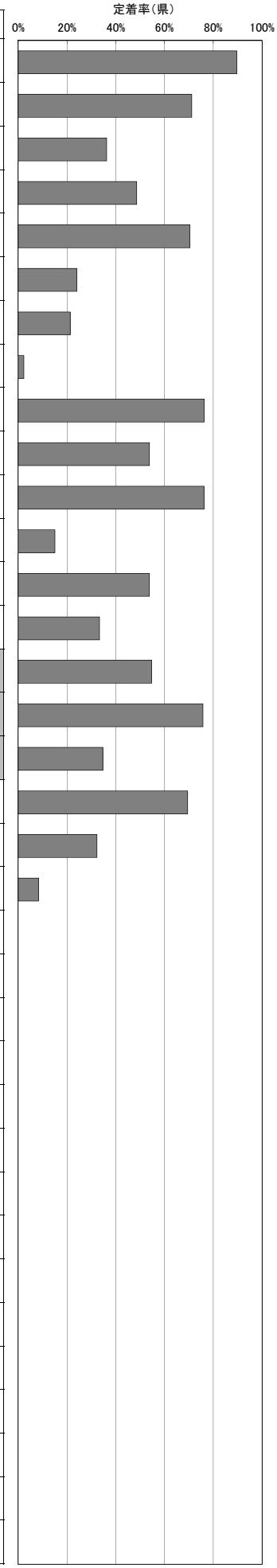
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		地理的分野	(1) ア　世界の地域構成	世界の三大洋の位置と名称を理解していること。	知識	知識	90.6%
2	1	(2)		地理的分野	(2) ア　日本の地域構成	東半球にある日本と西半球にある都市との時差を正確に計算できること。	技能	知識	22.9%
3	1	(3)		地理的分野	(1) ウ　世界の諸地域	地図と資料から関連性を考え，適切に表現できること。	思考	活用	76.5%
4	1	(4)		地理的分野	(1) エ　世界の様々な地域の調査	統計資料からアメリカの特色について読み取ることができること。	技能	知識	14.8%
5	1	(5)		地理的分野	(1) ウ　世界の諸地域	北アメリカ州に位置する国の貿易相手国の共通性について考え，表現できること。	技能	活用	33.0%
6	1	(6)		地理的分野	(1) ウ　世界の諸地域	学習のまとめから，さらに調べてみたいテーマを見つけようとすること。	関心	活用	62.7%
7	2	(1)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	九州地方の特色ある自然環境について，主要な地形について理解していること。	知識	知識	72.9%
8	2	(2)		地理的分野	(2) イ　世界と比べた日本の地域的特色	世界的な視野から日本の地形の特色を理解していること。	知識	知識	50.1%
9	2	(3)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	気温と降水量の図から熊本市・宮崎市（太平洋側の気候），那覇市（南西諸島の気候）の特色をとらえること。	技能	知識	87.3%
10	2	(3)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	気温と降水量の図を読み取り，選んだ理由について適切に表現できること。	技能	活用	88.1%
11	2	(4)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	九州地方の自然環境を生かした産業について理解していること。	知識	知識	45.1%
12	2	(4)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	九州地方の自然環境を生かした産業について理解していること。	知識	知識	39.0%
13	2	(5)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	資料から南九州の農業の特色について，適切に読み取ることができること。	技能	活用	31.5%
14	2	(6)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	「エコタウン」等，九州の環境保全の取り組みについて理解していること。	知識	知識	17.6%
15	2	(7)		地理的分野	(2) ウ　日本の諸地域	環境問題や環境保全の取組との関連性について考え，表現しようとしていること。	関心	活用	18.8%
16	3	(1)		歴史的分野	(4)　近世の日本	大航海時代の新航路とその開拓者について理解していること。	技能	知識	52.3%
17	3	(2)		歴史的分野	(4)　近世の日本	大航海時代の航海の目的について理解していること。	知識	知識	42.9%
18	3	(2)		歴史的分野	(4)　近世の日本	大航海時代の新航路は，イスラム商人と深い関係にあったことを関連付け，表現できること。	思考	活用	35.3%
19	3	(3)		歴史的分野	(4)　近世の日本	南蛮人が日本に与えた影響について理解していること。	知識	知識	54.6%
20	3	(4)		歴史的分野	(4)　近世の日本	鎖国に向かった理由を，幕藩体制の維持という視点から説明できること。	思考	活用	3.1%
21	4	(1)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	資料をもとに，井伊直弼と開国の関係について理解していること。	知識	知識	30.6%
22	4	(2)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	資料から，阿部正弘の考えを読み取ることができること。	技能	知識	54.3%
23	4	(3)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	資料を参考にし，自分の立場を明確にして，考えを説明しようとすること。	関心	活用	78.6%
24	4	(4)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	不平等条約の内容について理解していること。	知識	知識	48.9%
25	4	(4)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	日米修好通商条約の内容を，正しい語句を用いて説明できること。	思考	活用	57.7%
26	4	(5)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	開国後の生活の変化について，グラフから適切に読み取り，説明できること。	技能	知識	27.7%
27	4	(6)		歴史的分野	(5)　近代の日本と世界	日本と世界の歴史の関係性について説明できること。	思考	活用	44.4%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第2学年【数学】

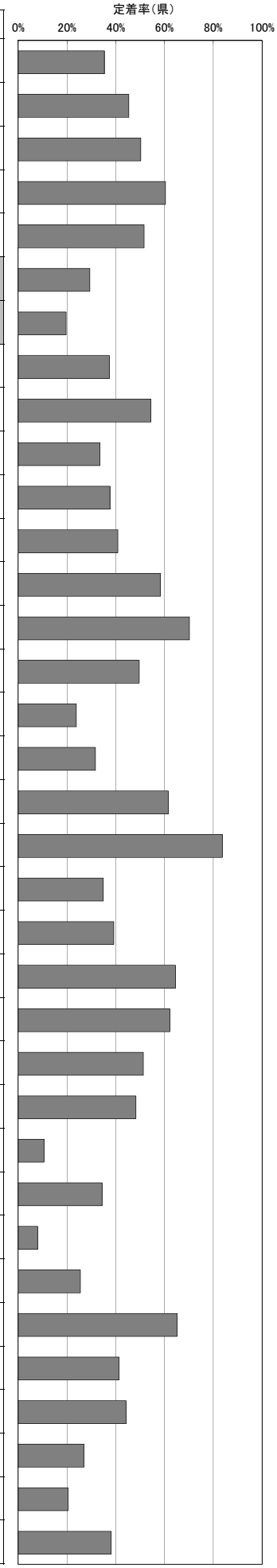
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と式	A(1)ア　整式の加法，減法	簡単な整式の加減の計算ができること。	技能	知識	89.6%
2	1	(2)		数と式	A(1)ア　多項式の計算	多項式と数の除法の計算ができること。	技能	知識	71.2%
3	1	(3)		数と式	A(1)ア　整式の乗法，除法	単項式どうしの乗法・除法の計算ができること。	技能	知識	36.2%
4	1	(4)		数と式	A(1)ア　多項式の計算	分数の多項式の減法の計算ができること。	技能	知識	48.6%
5	2	(1)		数と式	A(3)ウ　一元一次方程式の活用	一元一次方程式を活用し，比例式の解き方を理解していること。	知識	知識	70.4%
6	2	(2)		関数	C(1)イ　反比例の意味	反比例の意味について理解していること。	知識	知識	24.0%
7	2	(3)		図形	B(2)ウ　球の表面積	半球の表面積を求めることができること。	技能	知識	21.3%
8	2	(4)		図形	B(1)ア　基本的な作図とその活用	基本的な作図を用いて，２点から最短距離にある点Pを作図することができること。	技能	知識	2.3%
9	2	(5)		図形	B(2)イ　空間図形の平面上への表現と読み取り	立体の投影図を読み取り，その展開図との関連について理解していること。	知識	知識	76.2%
10	2	(6)		図形	B(1)イ　多角形の角についての性質	六角形の内角の和を求める図から，式を考えることができること。	考え	活用	53.8%
11	3	(1)		数と式	A(2)ウ　連立二元一次方程式	事象の中の数量の関係から，連立二元一次方程式の表し方を理解していること。	知識	知識	76.1%
12	3	(2)		数と式	A(2)ウ　連立二元一次方程式の利用	連立二元一次方程式の解の意味を理解し，問題に適しているか説明することができること。	考え	活用	15.1%
13	4	(1)		資料の活用	D(1)イ　ヒストグラム	総度数の意味に基づいて，ヒストグラムから必要な情報を読み取ることができること。	技能	知識	53.7%
14	4	(2)		資料の活用	D(1)イ　代表値	ヒストグラムから資料の傾向を読み取り，判断理由を数学的な表現を用いて説明することができること。	考え	活用	33.3%
15	5	(1)		数と式	A(1)イ　文字を用いた式の利用	文字を用いた式で数量の関係を表し，説明することができること。	考え	活用	54.8%
16	5	(2)		数と式	A(1)イ　文字を用いた式の利用	きまりにしたがって，2けたの整数を決め，計算しようとすること。	関心	活用	75.8%
17	5	(3)		数と式	A(1)イ　文字を用いた式の利用	問題の条件を変え，発展的に考え，予想した事柄を説明することができること。	考え	活用	34.7%
18	6	(1)		関数	C(1)エ　一次関数の利用	与えられたグラフから，必要な情報を読み取ろうとすること。	関心	活用	69.5%
19	6	(2)		関数	C(1)エ　一次関数の利用	与えられたグラフからその事象を一次関数とみなし，平均の速さを求めることができること。	技能	知識	32.2%
20	6	(3)		関数	C(1)エ　一次関数の利用	与えられたグラフから必要な情報を読み取り，そのグラフを活用して時間を考えることができること。	考え	活用	8.3%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第2学年【理科】

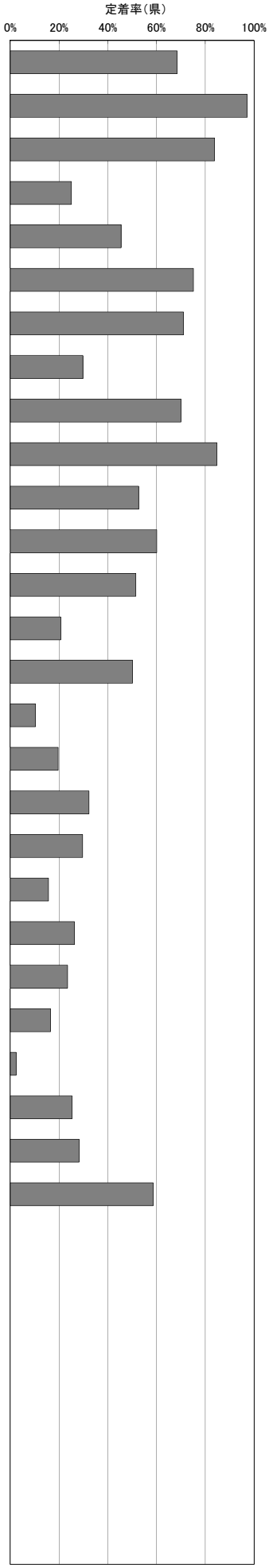
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		物理	(1)イ(ア) 力の働き	物体にはたらく重力を力の矢印で表すことができること。	技能	知識	35.3%
2	1	(2)		物理	(1)イ(ア) 力の働き	重さと圧力の実験結果から，重力の大きさを考え，表現できること。	思考	活用	45.4%
3	1	(3)		物理	(1)イ(イ) 圧力	重さと圧力の実験結果から，スポンジの沈む量は物体の形に関係がないことを考え，表現できること。	思考	活用	50.2%
4	1	(3)		物理	(1)イ(イ) 圧力	重さと圧力の実験結果から，スポンジの沈む量は，物体がスポンジを押す面積に関係があることを考え，表現できること。	思考	活用	60.3%
5	1	(4)		物理	(1)イ(イ) 圧力	重さと圧力の実験結果から，スポンジの沈む量は重力（重さ）が同じでも，物体がスポンジを押す面積に関係があることを考え表現すること。	思考	活用	51.6%
6	1	(5)		物理	(1)イ(イ) 圧力	単位を変換して圧力の計算をすること。	知識	知識	29.4%
7	1	(5)		物理	(1)イ(イ) 圧力	単位を変換して圧力の計算をすること。	知識	知識	19.6%
8	2	(1)	①	化学	(4)イ(ウ) 化学変化と熱	熱や光を出して急激に酸素が結びつく現象を燃焼ということを理解していること。	知識	知識	37.4%
9	2	(1)	②	化学	(4)イ(ウ) 化学変化と熱	鉄が酸化する化学変化に興味・関心をもち，身の回りで利用されているものを調べようとすること。	関心	知識	54.4%
10	2	(2)		化学	(4)ウ(イ) 質量変化の規則性	実験結果から，銅の質量と化合する酸素の質量についてグラフに表すことができること。	技能	知識	33.4%
11	2	(3)		化学	(5)ウ(イ) 質量変化の規則性	実験結果から，実験操作の誤りを見いだすことができること。	技能	活用	37.6%
12	2	(4)		化学	(6)ウ(イ) 質量変化の規則性	実験結果やグラフから得られた規則性をもとに，化合する酸素の量を見いだすことができること。	技能	活用	40.9%
13	2	(5)		化学	(7)ウ(イ) 質量変化の規則性	銅と酸素が一定の質量比で化合することから，一定の比に満たない物質がさらに化合することを考え，表現できる。	思考	活用	58.2%
14	2	(6)	①	化学	(8)ウ(イ) 質量変化の規則性	グラフから，比例の関係を理解していること。	知識	知識	70.2%
15	2	(6)	②	化学	(9)ウ(イ) 質量変化の規則性	実験結果やグラフから，銅の質量と化合する酸素の質量の比を求めることができること。	技能	知識	49.6%
16	2	(7)	①	化学	(4)イ(ア) 化合	銅の酸化を原子や分子のモデル図で表すことができること。	技能	知識	23.8%
17	2	(7)	②	化学	(4)イ(ア) 化合	銅の酸化を化学反応式で表すことができること。	技能	知識	31.6%
18	3	(1)		生物	(1)ア(ア) 生物の観察	顕微鏡を正しく操作して観察できること。	技能	知識	61.5%
19	3	(2)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	毛細血管を理解していること。	知識	知識	83.6%
20	3	(3)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	メダカの尾のすみずみにまで毛細血管があることと，細胞と血液の物質交換を関連付けて考え，表現できること。	思考	活用	34.9%
21	3	(4)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	毛細血管が人の体のすみずみにまではりめぐらされていることに関心をもつこと。	関心	知識	39.2%
22	3	(5)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	細胞に向かう血液と，細胞から戻ってくる血液の性質の違いを考え，表現できる。	思考	活用	64.5%
23	3	(6)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	魚の場合，酸素を血液中に取り入れる器官がえらであることを理解していること。	知識	知識	62.2%
24	3	(7)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	毛細血管は体のすみずみでつながっていることを理解していること。	知識	知識	51.2%
25	3	(8)		生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	血液中に最も多く含まれている固体成分は赤血球であることを理解していること。	知識	知識	48.3%
26	3	(9)	①	生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	赤血球のはたらきを，細胞の呼吸と関連付けて理解していること。	知識	知識	10.5%
27	3	(9)	②	生物	(3)イ(ア) 生命を維持する働き	血しょうのはたらきを，けがが治ることと関連付けて考え，表現できること。	思考	活用	34.3%
28	4	(1)		地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	火山灰が積み重なってできた岩石を凝灰岩ということを理解すること。	知識	知識	7.9%
29	4	(2)		地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	過去の自然環境を知ることができる化石を示相化石ということを理解していること。	知識	知識	25.5%
30	4	(3)		地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	地層の重なりを柱状図で表すことができること。	技能	知識	65.2%
31	4	(4)	ア	地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	れきの角がとれ，丸みをおびているのは，流水のはたらきであることを理解していること。	知識	知識	41.4%
32	4	(4)	イ	地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	離れた地層を，地層の重なり方などからつながっていることを考え，表現できること。	思考	活用	44.2%
33	4	(5)	①	地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	地層の観察結果から，最下位にある地層を見いだし，最も古い地層であることを判断すること。	思考	活用	27.0%
34	4	(5)	②	地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	方位磁石を用いて，地層の傾きを調べることができること。	技能	活用	20.5%
35	4	(6)		地学	(2)イ(ア) 地層の重なりと過去の様子	地層の観察結果から，2つの離れた地層の関係について様々な可能性について考え，表現できること。	思考	活用	38.1%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第2学年【英語】

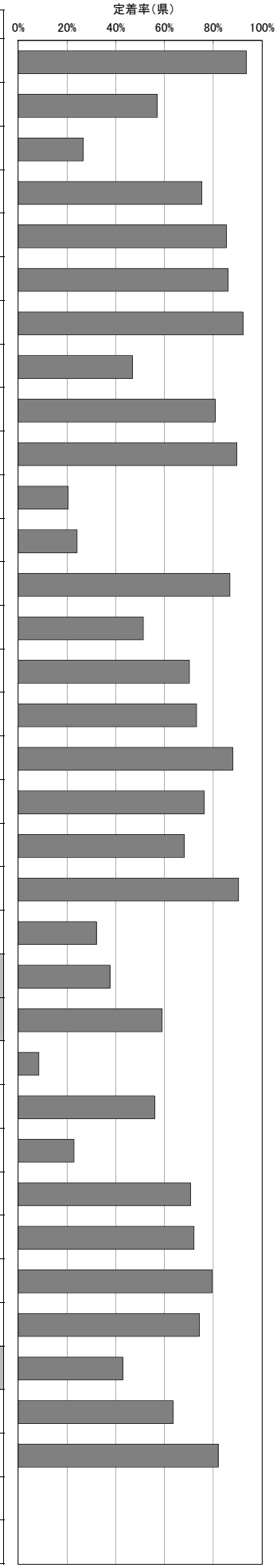
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1			聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	And these two bags on the table are mine, too.を正確に聞き取り，エミリーが別にバッグを2個持っている状況を理解すること。	理解	知識	68.4%
2	2	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	I like to play sports.を正確に聞き取り，エミリーが好きなことがスポーツであることを理解すること。	理解	知識	97.1%
3	2	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	I'm going to have dinner at a *sushi* bar with my family this evening. を正確に聞き取り，ケンタの家族とエミリーの予定を理解すること。	理解	知識	83.7%
4	3	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	It takes about 15 minutes.を正確に聞き取り，図書館に到着する時刻を理解すること。	理解	活用	25.1%
5	3	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	ケンタの案内する道順と地図を見比べて，図書館の場所を理解すること。	理解	知識	45.4%
6	4	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	It is very popular in America and ・・・.を正確に聞き取り，アメリカではマンガが人気があることを理解すること。	理解	知識	75.1%
7	4	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話される英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	Last weekend I went fishing in Amakusa. を正確に理解し，エミリーが先週末にしたことを理解すること。	理解	知識	71.0%
8	5			書くこと（聞くこと）	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	内容を理解した上で，What do you like to do on Sundays? の質問に対する自分自身の答えを，つながりのある英語2文で表現すること。	表現	活用	29.7%
9	6	(1)		読むこと	言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「先週，私はケンタとテニスをしました。」という内容を理解し，前置詞withを選ぶこと。	知理	知識	70.0%
10	6	(2)		読むこと	言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「彼はテニスが上手です。」という内容を理解し，またa good～のつながりから名詞playerを選ぶこと。	知理	知識	84.7%
11	6	(3)		読むこと	言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「ケンタと私は日本食について学ぶために図書館に行きました。」という内容を理解し，不定詞to learnを選ぶこと。	知理	知識	52.7%
12	6	(4)		読むこと	言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「私は日本語を読むことがあまり出来ない。」「写真を見て楽しんだ。」という前後の内容から接続詞butを選ぶこと。	知理	知識	60.0%
13	6	(5)		読むこと	言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	前文の「多くの日本食の写真」，またbe動詞がwereであることから，代名詞They を選ぶこと。	知理	知識	51.5%
14	7	(1)	①	読むこと	（3）言語材料　エ　文法事項	前後の内容から「それは何と言っていますか」という内容であることを理解し，doesを選ぶこと。	知理	知識	20.7%
15	7	(2)	②	書くこと	（3）言語材料　ウ　語，連語及び慣用表現	ポスターに表記してある「11月6日（水）」という情報から，Wednesdayを正しく書くこと。	知理	知識	50.1%
16	7	(3)	③	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の内容を読み取り，「自分で作ること！」という内容を，適当な英語を用いて表現すること。	表現	活用	10.3%
17	7	(3)	④	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	前後の対話の内容を読み取り，困ったエミリーに対する言葉を，適当な英語を用いて表現すること。	表現	活用	19.6%
18	7	(4)		書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の流れから，「楽しい一日になると思います。」という内容を，正しい語順の英文を書くこと。	知理	知識	32.2%
19	8	(1)		読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	エミリーの話から，エミリーの学校にあるカフェテリアの特徴を読み取ること。	理解	知識	29.6%
20	8	(2)	①	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	エミリーが毎日昼食にハンバーガーを食べていたことに対するアユミの思いを読み取ること。	理解	活用	15.7%
21	8	(3)		書くこと	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	アユミが，OK. Here you are. と答えていることを理解し，会話が成り立つように英語で表現すること。	表現	活用	26.4%
22	8	(4)	ア	書くこと	（ウ）聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	先月，食と健康について学んだときには，エミリーはいなかったことを理解し，適切に表現すること。	表現	知識	23.5%
23	8	(4)	イ	書くこと		アユミが八代に行ったを理由を理解し，表現すること。	表現	知識	16.5%
24	8	(5)	①	書くこと（読むこと）	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の内容から，「アユミの祖母がアユミにトマトをあげた。」ことを理解し，英語で表記すること。	知理	知識	2.4%
25	8	(5)	②	書くこと（読むこと）	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の内容から，「アユミの祖母がアユミにトマトをあげた。」ことを理解し，英語で表記すること。	知理	知識	25.4%
26	8	(5)	③	書くこと（読むこと）	（ウ）聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想等を書いたりすること。	対話の内容を読み取り，自分の感想や気持ち等を適当な英語を用いて表現すること。	表現	活用	28.2%
27	9			書くこと	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の行きたい所について，伝えたい内容を整理し，つながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	58.6%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題，又は英語音声「I　CAN　DO　IT！」から出題した問題です。

中学校　第3学年【国語】

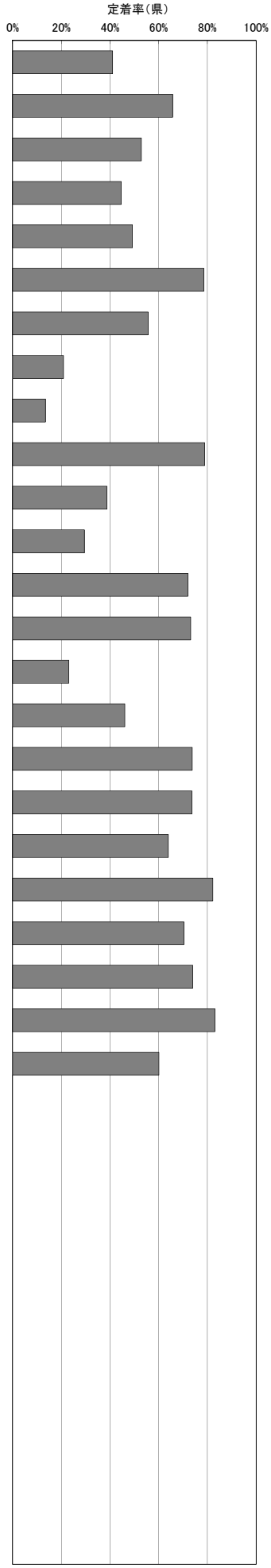
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		話すこと・聞くこと	オ　相手の発言を注意して聞くこと	相手の発言を注意して聞き，発言の内容を正確に聞き取ること。	話聞	知識	93.5%
2	1	(2)		話すこと・聞くこと	ウ　聞き取った内容や表現の仕方を評価すること	分かりやすく説明するための話し方の工夫を評価すること。	話聞	知識	57.1%
3	1	(3)		話すこと・聞くこと	ア　語句や文を効果的に使い，説得力のある話をすること	聞いて分かりにくい語句や文末表現を適切に書き直すこと。	話聞	活用	26.6%
4	1	(4)		話すこと・聞くこと	ア　資料などを活用して説得力ある話をすること	資料を効果的に活用して自分の考えや意見を分かりやすく説明し，相手を説得すること。	話聞	活用	75.3%
5	1	(4)		話すこと・聞くこと	（関心・意欲・態度）	資料を提示しながら，相手に分かりやすく話そうとすること。	関心	活用	85.3%
6	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	「つらぬ(いた)」と読むこと	中学校2・3年で学習する「貫」を「つらぬ(いた)」と正しく訓読みすること。	言語	知識	85.9%
7	2	(1)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	「あお(ぐ)」と読むこと	中学校1・3年で学習する「仰」を「あお(ぐ)」と正しく訓読みすること。	言語	知識	92.1%
8	2	(1)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	「ふんがい」と読むこと	中学校2・3年で学習する「憤」と中学校1・2年で学習する「慨」を組み合わせた熟語「憤慨」を「ふんがい」と正しく読むこと。	言語	知識	46.9%
9	2	(1)	④	伝統的な言語文化と国語の特質	「おうせい」と読むこと	中学校2・3年で学習する「旺」と小学校6年配当の「盛」を組み合わせた熟語「旺盛」を「おうせい」と正しく読むこと。	言語	知識	80.7%
10	2	(1)	⑤	伝統的な言語文化と国語の特質	「香(り)」と書くこと	中学校1・2年で学習する「香（り）」を正しく書くこと。	言語	知識	89.6%
11	2	(1)	⑥	伝統的な言語文化と国語の特質	「憩（い）」	中学校1・2・3年で学習する「憩（い）」を正しく書くこと。	言語	知識	20.4%
12	2	(1)	⑦	伝統的な言語文化と国語の特質	「徹底」と書くこと	中学校3年で学習する「徹」と小学校4年配当の「底」を組み合わせた熟語「徹底」を正しく書くこと。	言語	知識	24.1%
13	2	(1)	⑧	伝統的な言語文化と国語の特質	「利益」と書くこと	小学校4年配当の「利」と小学校5年配当の「益」を組み合わせた熟語「利益」を正しく書くこと。	言語	知識	86.8%
14	2	(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)　抽象的な概念を表す語句について理解すること	語句の意味を理解し，文脈の中で適切に使うこと。	言語	知識	51.2%
15	2	(2)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)　抽象的な概念を表す語句について理解すること	語句の意味を理解し，文脈の中で適切に使うこと。	言語	知識	70.2%
16	2	(2)	③	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(ア)　敬語の働きなどについて理解すること	敬語を文脈の中で適切に使うこと。	言語	知識	73.1%
17	2	(3)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)　語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意すること	辞書を活用して，漢字が表している意味を正しくとらえること。	言語	知識	88.0%
18	2	(3)	②	伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)　語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意すること	辞書を活用して，漢字が表している意味を正しくとらえること。	言語	知識	76.2%
19	2	(4)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)イ(イ)　抽象的な概念を表す語句について理解すること	国語辞典で調べたことをもとに，語句の意味を書くこと。	言語	知識	68.1%
20	2	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(2)イ　漢字の行書の基礎的な書き方を理解して書くこと	行書の特徴を理解し，正しく楷書に書き直すこと。	言語	知識	90.4%
21	3	(1)		読むこと	ウ　場面の展開や登場人物などの描写に注意して読むこと	文章の中の登場人物の設定に注意して読むこと。	読む	知識	32.0%
22	3	(2)		読むこと	ウ　構成や展開，表現の仕方について評価すること	文章の構成をとらえ，書き手の意図を考え評価すること。	読む	知識	37.6%
23	3	(3)		読むこと	ウ　構成や展開，表現の仕方について評価すること	表現の仕方をとらえ，書き手の意図を考え評価すること。	読む	活用	59.0%
24	3	(4)		読むこと	イ　場面や登場人物の設定の仕方をとらえること	登場人物の描き方をとらえ，書き手のものの見方や考え方を理解すること。	読む	活用	8.5%
25	3			読むこと	（関心・意欲・態度）	書き手の表現の工夫や語句の効果的な使い方について評価し，自分の考えをまとめようとすること。	関心	活用	55.9%
26	4	(1)		読むこと	イ　目的や必要に応じて要旨をとらえること	新聞記事に書かれている内容を正確に読み取ること。	読む	知識	22.9%
27	4	(2)		読むこと	イ　文章の論理の展開の仕方をとらえること	新聞記事に書かれている事実を正確に読み取ること。	読む	知識	70.6%
28	4	(3)		書くこと	ア　社会生活の中から課題を決め，自分の考えを深めること	グラフの数値を根拠にして，自分の考えをまとめること。	書く	活用	72.0%
29	4	(4)		書くこと	イ　伝えたい事実や事柄を明確にして，文章の構成を工夫すること	筆者の文章構成の工夫をとらえ，根拠となる事実や事柄を適切に書くこと。	書く	知識	79.5%
30	4	(5)		書くこと	イ　論理の展開を工夫し，資料を適切に引用して，説得力のある文章を書くこと	論理の展開を工夫し，客観的な資料を用いて自分の考えをまとめること。	書く	活用	74.3%
31	4	(5)		書くこと	エ　語句や文の使い方に注意して，読みやすく分かりやすい文章にすること	表記や語句の用法，叙述の仕方，段落相互の関係などに注意して推敲すること。	書く	知識	42.8%
32	4	(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	(1)ウ(イ)　学年別漢字配当表に示されている漢字を，文や文章の中で使い慣れること	学年別漢字配当表に示されている漢字を正しく使うこと。	言語	知識	63.5%
33	4	(5)		書くこと	（関心・意欲・態度）	条件に合わせて，自分の意見とその根拠を書こうとすること。	関心	活用	82.0%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第3学年【社会】

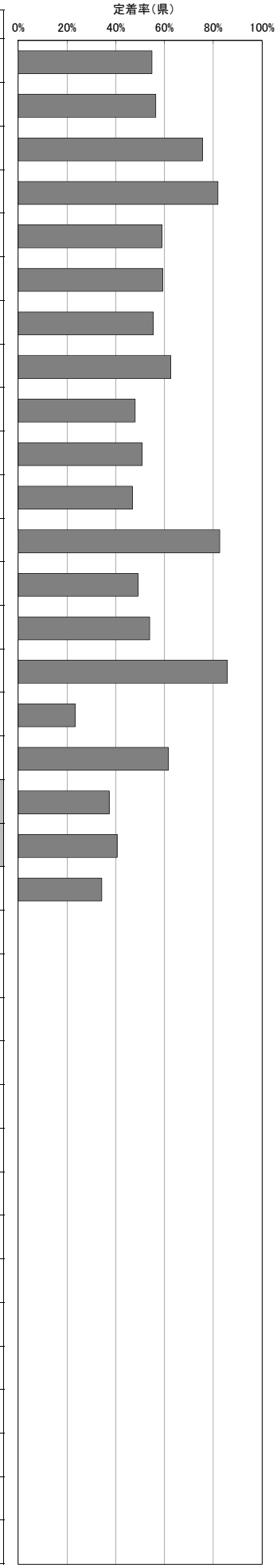
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　イ	資料の時期を，グラフの変化と関連させながら選択できること。	技能	知識	41.1%
2	1	(2)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　イ	高度経済成長の時期について理解していること。	知識	知識	65.7%
3	1	(3)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　イ	熊本の交通の変化を2つの資料から読み取り，高度経済成長と関連付けて説明できること。	思考	活用	52.8%
4	1	(4)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　イ	熊本の将来について関心をもち，自分なりの考えを提案しようとしていること。	関心	活用	44.6%
5	2	(1)	①	歴史的分野	(6)現代の日本と世界　ア	農地改革の内容について理解していること。	知識	知識	49.2%
6	2	(1)	②	歴史的分野	(6)現代の日本と世界　ア	資料から，農地改革による変化を読み取ることができること。	技能	知識	78.6%
7	2	(2)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　ア	女性議員の誕生や資料から，戦後の選挙制度の改革について説明できること。	思考	活用	55.6%
8	2	(3)		歴史的分野	(6)現代の日本と世界　ア	教育に関する民主化について理解していること。	知識	知識	20.9%
9	3	(1)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　イ	資料から，清掃活動の課題を説明できること。	思考	活用	13.5%
10	3	(2)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　イ	作られた規則について，「公正」という見方や考え方から指摘できること。	思考	活用	78.9%
11	3	(3)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　イ	学級での課題解決をもとに，身近な社会の問題を捉え直し示そうとすること。	関心	活用	38.8%
12	4	(1)		公民的分野	(3)私たちと政治　イ	国会の役割について理解していること。	知識	知識	29.4%
13	4	(2)		公民的分野	(3)私たちと政治　イ	特別会（特別国会）の内容について理解していること。	知識	知識	72.0%
14	4	(3)		公民的分野	(3)私たちと政治　イ	衆議院の優越が認められている根拠を，資料から読み取ることができること。	技能	知識	73.1%
15	4	(4)		公民的分野	(3)私たちと政治　イ	資料から，議院内閣制に関して読み取れない内容を選択することができること。	技能	知識	23.1%
16	4	(5)		公民的分野	(3)私たちと政治　イ	内閣の仕事の内容について理解していること。	知識	知識	46.1%
17	4	(6)	①	公民的分野	(3)私たちと政治　イ	裁判員制度により，裁判員の人数について資料から読み取ることができること。	技能	知識	73.7%
18	4	(6)	②	公民的分野	(3)私たちと政治　イ	裁判員制度が導入された理由を，国民の司法への参加の視点で説明できること。	思考	活用	73.6%
19	5	(1)		公民的分野	(3)私たちと政治　ア	バリアフリーの内容について理解していること。	知識	知識	63.9%
20	5	(2)	①	公民的分野	(3)私たちと政治　ア	憲法の条文を具体的な事例と結び付けることができること。	技能	知識	82.2%
21	5	(2)	②	公民的分野	(3)私たちと政治　ア	憲法の条文と権利について結び付けることができること。	技能	知識	70.3%
22	6	(1)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　ア	情報（化）社会の内容について理解していること。	知識	知識	73.9%
23	6	(2)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　ア	2つの資料を関連付けて，現代社会の課題を説明できること。	思考	活用	83.0%
24	6	(3)		公民的分野	(1)私たちと現代社会　ア	現代社会の課題に関心をもち，その対策について具体的に示そうとしていること。	関心	活用	60.1%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第3学年【数学】

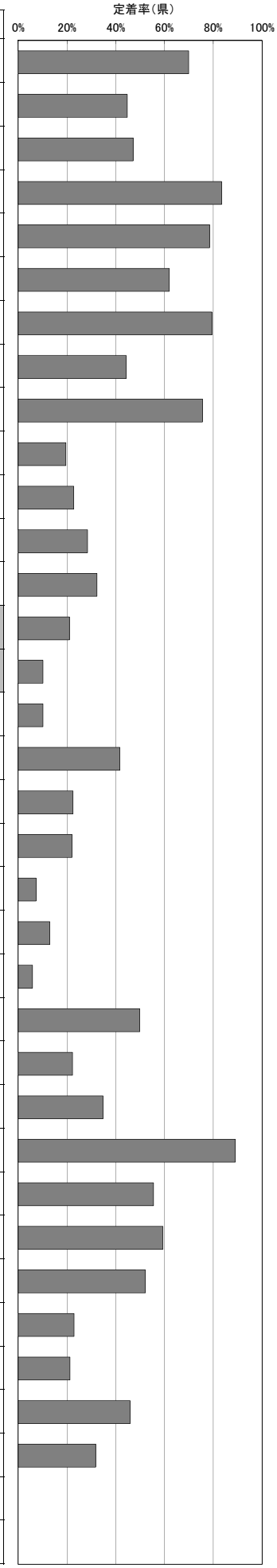
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		数と式	A(1)ア　平方根の意味	数の平方根の意味について理解していること。	知識	知識	54.8%
2	1	(2)		数と式	A(1)イ　平方根の計算	数の平方根を含む式の計算ができること。	技能	知識	56.3%
3	1	(3)		数と式	A(2)イ　一次式の乗法の計算	一次式の乗法の計算により，式の展開ができること。	技能	知識	75.5%
4	1	(4)		数と式	A(2)イ　因数分解	乗法公式を利用して，簡単な因数分解ができること。	技能	知識	81.8%
5	2	(1)		数と式	A(1)イ　平方根の計算	数の平方根を含む式の計算のしかたについて理解していること。	知識	知識	58.9%
6	2	(2)		数と式	A(3)イ　二次方程式	平方根の考えによる二次方程式の解き方を理解していること。	知識	知識	59.2%
7	2	(3)		数と式	A(1)ア　平方根の大きさ	平方根の大小関係について理解していること。	知識	知識	55.3%
8	3	(1)		数と式	A(3)エ　二次方程式	文字を用いて数量を表すことができること。	技能	知識	62.5%
9	3	(2)		数と式	A(3)エ　二次方程式	多様な見方により，二次方程式の立式ができること。	技能	知識	47.9%
10	4	(1)		資料の活用	D(1)ア　確率の意味	確率の意味を理解していること。	知識	知識	50.8%
11	4	(2)		資料の活用	D(1)イ　確率を用いた説明	確率を用いて不確定な事象をとらえ，説明できること。	考え	活用	46.8%
12	5	(1)		数と式	A(1)ウ　四則計算	条件にあった数を選択し，四則計算によって予想を確かめようとしていること。	関心	活用	82.6%
13	5	(2)		数と式	A(2)ウ　文字式による説明	文字を用いた式で数量の関係を説明できること。	考え	活用	49.1%
14	5	(3)		数と式	A(2)ウ　文字式による説明	文字を使った説明を振り返り，発展的にとらえ，新たに分かる性質を考えることができること。	考え	活用	53.9%
15	6	(1)		関数	C(1)エ　いろいろな関数	具体的な事象を，グラフから適切に考えることができること。	考え	活用	85.7%
16	6	(2)		関数	C(1)イ　$y=ax^2$の式	$y=ax^2$を用いて具体的な事象をとらえることができること。	技能	知識	23.4%
17	6	(3)		関数	C(1)イ　$y=ax^2$のグラフ	$y=ax^2$のグラフについて理解していること。	知識	知識	61.5%
18	7	(1)		図形	B(2)ウ　平行四辺形の性質	三角形の合同条件を基にして，平行四辺形の性質を証明できること。	考え	活用	37.3%
19	7	(2)		図形	B(2)ウ　平行四辺形の性質	証明を振り返ることにより新たに分かる性質を証明できること。	考え	活用	40.5%
20	7	(3)		図形	B(2)イ　図形の性質の証明	三角形の合同条件を基にして，図形の性質を論理的に考えることができること。	考え	活用	34.3%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第3学年【理科】

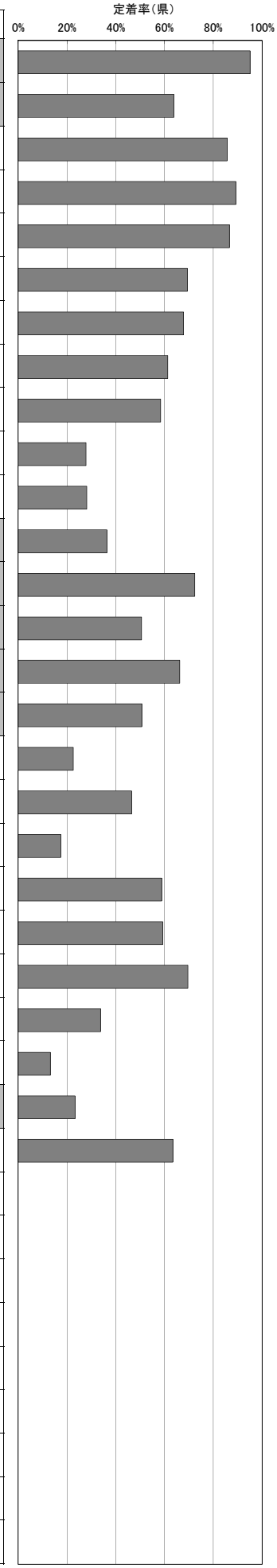
連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1	(1)		生物	(5)ア(ア) 細胞分裂と生物の成長	細胞分裂の観察で，塩酸の役割について理解し，使用できること。	技能	知識	69.9%
2	1	(2)		生物	(5)ア(ア) 細胞分裂と生物の成長	細胞分裂の観察時の操作ができること。	技能	知識	44.7%
3	1	(3)		生物	(5)ア(ア) 細胞分裂と生物の成長	細胞分裂が根のどの部分でさかんに起こっているかを理解していること。	知識	知識	47.1%
4	1	(4)		生物	(5)ア(ア) 細胞分裂と生物の成長	体細胞分裂の順序について染色体をもとに考え，並べかえることができること。	思考	知識	83.4%
5	1	(5)		生物	(5)ア(ア) 細胞分裂と生物の成長	成長することと細胞分裂との関連を考え，表現できること。	思考	活用	78.4%
6	2	(1)		生物	(5)イ(ア) 遺伝の規則性と遺伝子	遺伝の法則で子の代に現れる形質を優性形質として理解していること。	知識	知識	62.0%
7	2	(2)		生物	(5)イ(ア) 遺伝の規則性と遺伝子	子の代から孫の代への遺伝では，分離の法則をもとに遺伝子の組み合わせを考え，表現できること。	思考	活用	79.3%
8	2	(3)		生物	(5)イ(ア) 遺伝の規則性と遺伝子	孫の代の形質は遺伝子の組み合わせによって3：1になることを分離の法則と関連付けて考え，表現できること。	思考	活用	44.2%
9	3	(1)		地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	露点について，その現象と関連付けて理解していること。	知識	知識	75.5%
10	3	(2)	①	地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	水蒸気量を求めることができること。	知識	知識	19.6%
11	3	(2)	②	地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	飽和水蒸気量のグラフにおいて，現在の温度の位置と露点の位置に，その水蒸気量を棒グラフで表すことができること。	技能	活用	22.8%
12	3	(3)		地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	湿度と水蒸気量と飽和水蒸気量の関係をもとに，露点を考え，求めることができること。	思考	活用	28.4%
13	3	(4)		地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	湿度と温度の結果をもとに，正しい方法を計画できること。	思考	活用	32.2%
14	3	(5)	①	地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	グラフと飽和水蒸気量の表から凝結する水の量を棒グラフで表すことができること。	技能	活用	21.0%
15	3	(5)	②	地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	グラフと飽和水蒸気量の表から凝結する水の量を求めることができること。	知識	活用	10.2%
16	3	(6)		地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	それぞれの気温と飽和水蒸気量の関係を考え，表現できること。	思考	活用	10.2%
17	3	(7)		地学	(4)イ(ア) 霧や雲の発生	露点に達して水蒸気が凝結し，水滴ができる身近な気象現象について，興味・関心をもち，調べようとしていること。	関心	知識	41.7%
18	4	(1)		物理	(5)ア(ア) 力のつり合い	2力の合力がリングを引っ張る輪ゴムの力とつり合っていることを見い出すことができること。	知識	知識	22.4%
19	4	(2)		物理	(5)ア(ア) 力のつり合い	重力と同じ大きさで，向きが反対の力を考え，その分力を作図できること。	技能	活用	22.0%
20	4	(3)		物理	(5)イ(ア) 仕事とエネルギー	単位時間に行う仕事の量としての仕事率を理解していること。	知識	知識	7.3%
21	4	(4)	①	物理	(5)イ(ア) 仕事とエネルギー	仕事の量を調べるための方法について，間違っている点に気が付くことができること。	技能	知識	13.0%
22	4	(4)	②	物理	(5)イ(ア) 仕事とエネルギー	仕事の量を調べる方法を検討し，改善することができること。	技能	知識	5.9%
23	4	(5)	①	物理	(5)ア(ア) 力のつり合い	斜面に置いた台車にかかる重力の分力を，作図によって求めることができること。	技能	活用	49.8%
24	4	(5)	②	物理	(5)イ(ア) 仕事とエネルギー	斜面に平行な下向きの力が小さいことで，引き上げる力が小さくてすむことを説明できること。	思考	活用	22.3%
25	4	(6)		物理	(5)イ(ア) 仕事とエネルギー	斜面，動滑車以外の道具を日常生活の中で見出すことができること。	関心	活用	34.8%
26	5	(1)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	こまごめピペットを正しく使い，酸とアルカリの水溶液の特性を調べることができること。	技能	知識	88.9%
27	5	(2)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	酸性やアルカリ性の強さをpHの値と関連付けて考え，表現できること。	思考	活用	55.4%
28	5	(3)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	電解質の物質が水溶液中でイオンに分かれることを電離ということを理解していること。	知識	知識	59.3%
29	5	(4)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	塩化ナトリウムの電離するようすをイオン式と化学式で表すことができること。	技能	知識	52.2%
30	5	(5)	①	化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	陽イオン，陰イオンの移動をモデルを使って考え，表現できること。	思考	活用	22.9%
31	5	(5)	②	化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	陽イオン，陰イオンの移動をモデルを使って考え，表現できること。	思考	活用	21.2%
32	5	(6)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	酸性が水素イオン，アルカリ性が水酸化物イオンによるものであることを結果から分析・解釈できること。	思考	活用	45.8%
33	5	(7)		化学	(6)イ(ア) 酸・アルカリ	身近な酸性・アルカリ性の水溶液について，興味・関心をもち，調べようとしていること。	関心	知識	31.8%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題として出題しています。

中学校　第3学年【英語】

連番	大問	中問	小問	領域	学習指導要領の内容	出題のねらい	観点	知識活用	定着率（県）
1	1		ア	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	グリーン先生が言っている I'm going to visit Kyoto to see a lot of famous places. を正確に聞き取り，グリーン先生が冬休みにどこに行って何をする予定なのかを理解すること。	理解	知識	95.1%
2	1		イ	聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。		理解	知識	63.8%
3	2	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	I think it's Kinkakuji. Right? / Right. を正確に聞き取り，タクヤの一番好きな場所を理解すること。	理解	知識	85.6%
4	2	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	You can enjoy traditional Japanese food. を正確に聞き取り，嵐山で何を楽しむことができるかを理解すること。	理解	知識	89.2%
5	3	(1)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	タクヤとグリーン先生との対話を正確に聞き取り，Shopping makes Ms. Green happy.が対話の内容と同じであることを理解すること。	理解	知識	86.5%
6	3	(2)		聞くこと	（イ）自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて，情報を正確に聞き取ること。	タクヤとグリーン先生との対話を正確に聞き取り，Takuya knows how to get to Suizenji Park. が対話の内容と同じであることを理解すること。	理解	知識	69.3%
7	4	(1)		聞くこと（書くこと）	聞くこと（オ）まとまりのある英語を聞いて，概要や要点を適切に聞き取ること。 書くこと（ウ）聞いたり読んだりしたことについてメモをとったり，感想，賛否やその理由を書いたりすること。	グリーン先生の出身国がthe U.K.(イギリス)であることを正確に聞き取り，質問に対しての正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	67.8%
8	4	(2)		聞くこと（書くこと）		グリーン先生の国（イギリス）ではサッカーはfootballと呼ばれていることを正確に聞き取り，質問に対しての正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	61.3%
9	4	(3)		聞くこと（書くこと）		It needs 22 players. を正確に聞き取り，質問に対しての正しい答えを選ぶこと。	理解	知識	58.4%
10	4	(4)		聞くこと（書くこと）		I want to enjoy riding my bike with you. を正確に聞き取り，グリーン先生が熊本でしたいことを理解し，英語で正しく書くこと。	理解	知識	27.8%
11	5			書くこと（聞くこと）	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	グリーン先生の質問が「熊本で何をすることがおもしろいのか。」であることを理解し，その質問に対する自分の考えを英語で書くこと。	表現	活用	28.1%
12	6	(1)		読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「それは暑いときに使われる。」という意味で，受動態であることを理解し，usedを選ぶこと。	知理	知識	36.3%
13	6	(2)		読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	giveを用いて「～を・・・に与える」という文構造であること理解し，前置詞 to を選ぶこと。	知理	知識	72.3%
14	6	(3)		読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「もしあなたが気に入ったのならば」という意味を理解し，前置詞 if を選ぶこと。	知理	知識	50.6%
15	6	(4)		読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「以前に見たことがない。」という現在完了の意味で，see の過去分詞を用いることを理解し，seen を選ぶこと。	知理	知識	66.3%
16	6	(5)		読むこと	（3）言語材料 ウ　語，連語及び慣用表現 エ　文法事項	「もう一ついかがですか。」と相手に勧めている表現であることを理解し，How about を選ぶこと。	知理	知識	50.6%
17	7	(1)		書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	対話の内容から，グリーン先生が日本を訪れたことがあることを理解し，have を補い，正しい語順で書くこと。	表現	知識	22.6%
18	7	(2)		読むこと	（オ）話の内容や書き手の意見などに対して感想を述べたり賛否やその理由を示したりなどすることができるよう，書かれた内容や考え方などをとらえること。	対話の流れから，グリーン先生が感動した理由が書かれている部分を正確に読み取り，本文中から2文抜き出すこと。	理解	活用	46.5%
19	7	(3)		読むこと		対話の流れから，グリーン先生が学んだことが書かれている部分を読み取り，日本語で二つ書くこと。	理解	活用	17.4%
20	7	(4)	A	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の内容から，グリーン先生が英語を教えることと同じくらい日本の文化を学ぶことも大切だと考えていることを読み取ること。	理解	知識	58.8%
21	7	(4)	B	読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	対話の内容から，グリーン先生が英語を教えることと同じくらい日本の文化を学ぶことも大切だと考えていることを読み取ること。	理解	知識	59.3%
22	8	(1)		読むこと	（ウ）物語のあらすじや説明文の大切な部分などを正確に読み取ること。	発表原稿の内容から，グリーン先生が再来日するまでの経緯について時系列でとらえること。	理解	活用	69.6%
23	8	(2)	A	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	文の流れを理解し，適切な接続詞を補うこと。	知理	知識	33.7%
24	8	(2)	B	書くこと	（イ）語と語のつながりなどに注意して正しく文を書くこと。	文の流れを理解し，適切な接続詞を補うこと。	知理	知識	13.1%
25	8	(3)		書くこと	（エ）身近な場面における出来事等について，自分の考えや気持ちなどを書くこと。	本文の内容を理解し，他の国について知るために自分にできることを適切な英文で書くこと。	表現	活用	23.3%
26	9			書くこと	（オ）読み手に正しく伝わるように，文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと。	自分の将来の夢について，伝えたい内容をつながりのある英文で書こうとすること。	関心	活用	63.4%



※　網掛けの問題は，平成24年度調査において課題がみられた内容の改善状況をみる問題，又は英語音声「I　CAN　DO　IT！」から出題した問題です。